

<特集「受動表現」「アスペクト」「モダリティ」「ヴォイスとその周辺」他>

呉語蕭山方言（東部小片）：

特集補遺データ「受動表現」「アスペクト」「モダリティ」「ヴォイスとその周辺」「所有・存在表現」「他動性」「(連用修飾的)複文」「情報構造と名詞述語文」「情報標示の諸要素」「否定、形容詞と連体修飾複文」

Xiaoshan dialect of Wu (East Xiaoshan variety):

‘Passive expression’, ‘Aspect’, ‘Modality’, ‘Voice and related expressions’, ‘Expressions of possession and existence’, ‘Transitivity’, ‘Complex sentences of adverbial modification’, ‘Information structure and nominal predicate sentences’, ‘Markers of information structure’ and ‘Negation, adjectives, and complex sentences of adnominal modification’

葉 晨傑
Chenjie Ye

大阪大学
The University of Osaka

要旨：本稿は特集「受動表現」, 「アスペクト」, 「モダリティ」, 「ヴォイスとその周辺」, 「所有・存在表現」, 「他動性」, 「(連用修飾的)複文」, 「情報構造と名詞述語文」, 「情報標示の諸要素」, 「否定、形容詞と連体修飾複文」(『語学研究所論集』第14-23号, 2009-2018, 東京外国語大学)に寄与するものである。

Abstract: This report contributes to the special cross-linguistic study on ‘Passive expression’, ‘Aspect’, ‘Modality’, ‘Voice and related expressions’, ‘Expressions of possession and existence’, ‘Transitivity’, ‘Complex sentences of adverbial modification’, ‘Information structure and nominal predicate sentences’, ‘Markers of information structure’ and ‘Negation, adjectives, and complex sentences of adnominal modification’ (*Journal of the Institute of Language Research* 14–23, 2009–2018, Tokyo University of Foreign Studies).

DOI: <https://doi.org/10.15026/0002001464>

キーワード：呉語, 蕭山方言, 統語構造, 文法範疇, 意味特徴

Keywords: Wu, Xiaoshan dialect, syntactic structure, grammatical category, semantic characteristics

1. はじめに

呉語はシナ・チベット語族シナ語派に属する言語である。主に中国の南東部に分布し、浙江省大部分、江蘇省南部、上海市、および江西省東部、福建省北部、安徽省南部の一部地域で話される(游 2018: 1)。話者数は7300万人を超えている(游 2018: 2)が、普通話(現代中国語標準語)の普及による若い世代の呉語離れが深刻化している。中国の言語使用状況に関する調査によれば、6歳から20歳の若年層において、所在地域の言語を自由に使用できる者の割合は呉語地域で最も低く、その内訳は蘇州2.2%、上海22.4%、杭州9.2%、温州7.3%、寧波4.6%である(曹 2021)。この状況については筆者自身も実感している。筆者が小学生であった頃には、呉語は家庭内における主要な使用言語であった。しかし近年では、親と子供との交流にはほぼ普通話のみが用いられ、呉語はもっぱら親世代およびそれ以上の世代の会話においてのみ使われるようになっていく。UNESCOの2003年の報告書 *Language vitality and*



本稿の著作権は著者が保持し、クリエイティブ・コモンズ 表示 4.0 国際ライセンス(CC-BY)下に提供します。
<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>

endangerment によれば、呉語もいくつかの基準において危機的な状況にあると言える¹。したがって、呉語の記録と保存は喫緊の課題であり、本稿のような言語データの収集・整理は極めて重要な取り組みとなる。

呉語はさらにいくつかの下位グループに分けられる。基準によってその数は異なるが、最も多いのは六つに分ける方法である。この分類によれば、呉語は太湖、台州、甌江、婺州、処衢、宣州の六つのグループに区分される（中国言語地図集 1987）。游（2018: 5）によれば、太湖グループと台州グループの話者は相互理解が可能であるが、太湖以外のグループ間では意思疎通は困難である。また、太湖グループは普通話の影響をより強く受けているため、他のグループの話者からある程度理解される一方、太湖グループの話者が他のグループの呉語を理解することは難しい（游 2018: 5）。このことから、呉語を六つのグループに分けることにはある程度の妥当性があると考えられる。

太湖グループは呉語の下位グループの中で最も話者数が多い。本稿で扱う蕭山方言も太湖グループの臨紹小グループに属する。蕭山方言（特に東部小片）は、同じ小グループに属する紹興方言と多くの特徴を共有している（cf. 大西 1999）。しかし、一部の特徴においては両者を区別することができる。例えば、蕭山方言の代名詞システムは大部分単音節のものからなり、一人称単数の代名詞は *ŋo*²³ で、二人称単数の代名詞は *ŋ²³* である（大西 1999: 148）。これに対し、紹興方言の代名詞には単音節形に加えて二音節形も存在する。具体的には、一人称単数代名詞には *ŋo* や *ŋolo?*, *ŋola* があり、二人称単数代名詞には *no?* や *no?lo?*, *no?la* が確認される（cf. 呉 2007; 葉 2014）²。蕭山方言ではこのような二音節代名詞形は用いられない。今後、紹興方言に関する特集補遺データが得られれば、本稿との比較を通じてさらなる差異が明らかになる可能性がある。

蕭山方言の内部の差も顕著である。大西（1999: 173）によると、蕭山方言はさらに東部・中部・南部の三つの小片に区分され、音韻や語彙の面で明確な差異が認められる。本稿では主に東部小片に関する調査に基づいて記述を行うが、今後は他の小片についても調査を進める予定である。本稿の例文は、蕭山方言東部小片の母語話者である 50 代女性に対する調査から得られたものである。一部の例文はもう一人の東部小片の母語話者（同じく 50 代女性）による確認も経ている。また、筆者自身も蕭山方言の母語話者であるため、全ての例文の妥当性を確認している³。本稿で用いる漢字表記および発音記号は主に大西（1999）を参照しているが、WeChat 上の辞書『蕭語小辞書（蕭語小辞典）』も併せて参照した。

最後に、蕭山方言の音韻体系を簡単に紹介する。ここでは母音、子音、声調別で表 1 から表 3 で示している。蕭山方言には複雑な連続変調（*tone sandhi*）が存在するが、本稿の例文に表記されている声調は、それぞれの音節の元の声調であり、変調した後の声調ではない。

表 1 蕭山方言の母音（大西 1999: 11–12 に基づく）

	前舌		中舌	後舌	
	非円唇	円唇		非円唇	円唇
高母音	i	y			u
中段母音	e		ə	ɤ	o
低母音	a				ɔ

¹ 例えば *Intergenerational Language Transmission*（世代間伝承）の項目に関しては、既に述べたように、呉語の使用は親世代以上に限られつつあり、*definitively endangered*（確実に危機にある）に該当する。また、*Trends in Existing Language Domains*（使用場面の傾向）の項目においても、呉語はほぼ家庭内に限られており、同様に *definitively endangered* の段階に位置づけられる。

² 紹興方言の先行研究では声調の情報が提供されていない。

³ 筆者の家庭では南部小片と東部小片の両方が使用されている。

表2 蕭山方言の子音（大西 1999: 11 に基づく）

		両唇	唇歯	歯茎	歯茎硬口蓋	軟口蓋	声門
閉鎖音	無声無気	p		t		k	(?)
	無声有気	p ^h		t ^h		k ^h	
	有声	b		d		g	
摩擦音	無声		f	s	ɕ		h
	有声		v	z	ʐ		ɦ
破擦音	無声無気			ts	tɕ		
	無声有気			ts ^h	tɕ ^h		
	有声			dz	dʐ		
鼻音		m		n		ŋ	
流音				l			

表3 蕭山方言の声調（大西 1999: 12 に基づく）

陰	陰平 44	陰上 34	陰去 53	陰入 5
陽	陽平 23	陽上 13	陽去 31	陽入 2

本稿では、大西（1999）とは異なる表記を用いている箇所もある。まず、大西（1999）では/uoŋ/と/oŋ/という二つの韻を別の音素として処理しているが、前者は軟口蓋音や声門音の後にのみ現れ、後者はそれ以外の子音に後続するという相補分布を成している。そのため、本稿では/oŋ/のみを記述対象とする。同じように、/ŋ/と/i/も大西（1999）では別の音素として立てられているが、この二つも相補分布しており、前者は歯茎摩擦音と破擦音の後ろにしか現れないため、本稿では全て/i/と示す。また、大西（1999）では母音/s/が記述されていない。これは、大西（1999）のデータが主に中部小片に基づいているためである。一方、東部小片では母音/s/が使用され、他の母音と対立しているため、本稿では独立した音素として立てる。子音については、大西（1999）が/n/と/ŋ/を別の音素として立てているが、後者は後続母音が前舌高母音の場合に限って現れ、前者と相補分布を成すため、本稿ではいずれも/n/として記述する。さらに、声門閉鎖音はオンセットにもコーダにも現れるが、オンセット位置の声門閉鎖音は省略し、母音で始まる形で表記する。

2. 受動表現（語学研究所論集 第14号）

1_1 AはBに叩かれた⁴。

- (1) 阿軍 撥 阿紅 打 坏 代。
a²⁵tɕyoŋ⁴⁴ pə²⁵ a²⁵ɦioŋ²³ tã³⁴ ɦua³¹ de³¹.
 PN PASS PN hit RES PFV
 「阿軍が阿紅に叩かれ傷ついた。」

(1) からわかるように、蕭山方言では通常 *pə²⁵* を用いて受動文を形成する。受動文との直接的な関係は薄いが、「AはBに叩かれた」に相当する文では、結果補語（この場合では *ɦua³¹*）が付加されないと非文となる。

⁴ 完結相の *de³¹* は場合により *tɕe³¹* と発音される。

1_2 A は B に足を踏まれた⁵.

- (2) 阿軍 拔 阿紅 脚 高头 □ 得 脚。
aʔ⁵tɛyŋ⁴⁴ pəʔ⁵ aʔ⁵hŋŋ²³ tɛiaʔ⁵ kɔ⁴⁴dɿ²³ nɔ³¹ dəʔ² tɛiaʔ⁵.
 PN PASS PN foot on step PF foot
 「阿軍が阿紅に足を踏まれた。」

1_3 A は B に財布を盗まれた.

- (3) 阿紅 则 阿軍 只 钱包 偷 得 去 代。
aʔ⁵hŋŋ²³ tsəʔ⁵ aʔ⁵tɛyŋ⁴⁴ tsəʔ⁵ dʒiɛ²³pɔ⁴⁴ tʰɿ⁴⁴ dəʔ² tɛ^hi⁵³ de³¹.
 PN OBJ PN CLF wallet steal PF go PFV
 「阿紅が阿軍の財布を盗んでいった。」

体の一部に関わる持ち主の受動は、(2) で示したように可能である。しかし、所有物に関わる持ち主の受動はあまり好まれないようであり、協力者は能動文で答えた。以下のように、2 種類の方法で受動文を作ることには可能であるが、(ia) のほうが (ib) より自然に感じられる⁶。つまり、この場合の受動文では、主語が所有者よりも所有物であるほうが自然である。

- (i) a. 阿軍 只 钱包 拔 阿紅 偷 得 去 代。
aʔ⁵tɛyŋ⁴⁴ tsəʔ⁵ dʒiɛ²³pɔ⁴⁴ pəʔ⁵ aʔ⁵hŋŋ²³ tʰɿ⁴⁴ dəʔ² tɛ^hi⁵³ de³¹.
 PN CLF wallet PASS PN steal PF go PFV
 「阿軍の財布が阿紅に盗まれていった。」
 b. 阿軍 拔 阿紅 只 钱包 偷 得 去 代。
ʔaʔ⁵tɛyŋ⁴⁴ pəʔ⁵ aʔ⁵hŋŋ²³ tsəʔ⁵ dʒiɛ²³pɔ⁴⁴ tʰɿ⁴⁴ dəʔ² tɛ^hi⁵³ de³¹.
 PN PASS PN CLF wallet steal PF go PFV
 「阿軍は阿紅に財布を盗まれていった。」

1_4 昨日の夜、私は赤ん坊に泣かれた。それでちっとも眠れなかった^{7,8,9}.

- (4) a. 上夜 夜头 我 拔 佢 个 小人 哭 得 睏 也 睏
zã³¹ŋa³¹ hia³¹dɿ²³ ŋo²³ pəʔ⁵ ŋa²³ kəʔ⁵ ɕiɔ³⁴niŋ²³ kʰuoʔ⁵ dəʔ² kʰuəŋ⁵³ hia¹³ kʰuəŋ⁵³
 yesterday night 1SG PASS 1PL CLF child cry PF sleep also sleep
 弗 熟。
fəʔ⁵ zəʔ².
 NEG deep
 「昨日の夜、私は赤ん坊に泣かれた。それでちっとも眠れなかった。」

⁵ 本稿では、可能な限り漢字表記を示すが、漢字表記が不明な場合には「□」の記号で示す。

⁶ ローマ数字で示した例文は、筆者による作例である。

⁷ 大西 (1999: 48) では「泣く」は *kʰuoʔ⁵* と記されているが、話者の実際の発音は *kʰuoʔ⁵* に近い。このほかの語でも、/oʔ/と/əʔ/が合流する現象が観察される。

⁸ 否定詞 *fəʔ⁵* の前に動詞や形容詞などがある場合、否定詞の頭子音が有声化する。

⁹ 所有関係を表す際に、所有者が一人であっても、所有者を表す人称代名詞はよく複数形で現れる。一般名詞の所有関係を表す場合でも同様に、名詞の後ろに複数接辞 *la³¹* が頻繁に用いられる。詳しい内容は 6 節を参照されたい。

- b. 上夜 夜头 宝宝 则 我 喊 醒 代。
zã³¹ŋa³¹ hia³¹ dɿ²³ pɔ³⁴ pɔ³⁴ tso²⁵ ŋo²³ hɛ⁵³ ɛij³⁴ de³¹.
 yesterday night baby OBJ 1SG bawl wake PFV
 「昨夜の夜，赤ん坊が泣いて私が目を覚ました。」

自動詞を基とする間接受動文は，蕭山方言でも成立する。ただし，結果状態によっては能動文のほうが好まれる場合もある。例えば，(4a)の「眠れない」という結果状態は，(4b)の「目覚める」という状態よりも受動文が受け入れやすい。

1_5 新しいビルが(Aによって)建てられた¹⁰。

- (5) 新 大楼 勒 阿军 造 好 来 个。
ɛij⁴⁴ da³¹ lɿ²³ lə²⁵ a²⁵ tɛyɔŋ⁴⁴ zo¹³ ho³⁴ le²³ go²⁵.
 new building COP PN build RES come NR
 「新しいビルは阿軍が建てたものである。」

無生物が主語となる文において，協力した母語話者は(5)のようなコピュラ文を用いた。(ii)のような受動文も不可能ではないが，(5)に比べて自然さが低く，また「予想外であり，非常に多くの労力を要した」という意味合いを含む。

- (ii) 新 大楼 拨 阿军 造 好 代。
ɛij⁴⁴ da³¹ lɿ²³ pə²⁵ a²⁵ tɛyɔŋ⁴⁴ zo¹³ ho³⁴ de²³.
 new building PASS PN build RES PFV
 「新しいビルが阿軍によって建てられた。」

1_6 カナダではフランス語が話されている。

- (6) a. 来亨 加拿大 法语 大家 都 来亨 话 个。
le²³ hã⁴⁴ tɛia⁴⁴ na²³ da³¹ fa²⁵ ny¹³ do³¹ ko⁴⁴ tu⁴⁴ le²³ hã⁴⁴ fuo³¹ go²⁵.
 EXIST.DIST Canada French everyone all PROG.DIST say NR
 「カナダでは，みんなフランス語を話す。」
- b. 加拿大 话 法语。
tɛia⁴⁴ na²³ da³¹ fuo³¹ fa²⁵ ny¹³.
 Canada say French
 「カナダではフランス語を話す。」

主語が同じく無生物であり，事態が恒常的な場合，受動文は用いられない。

¹⁰ コピュラの *lə²⁵* は場合により *zo²⁵* と発音される。

1_7 財布が (A に) 盗まれた.

- (7) a. 皮夹 拨 俾 偷 得 去 代。
bi²³ka²⁵ pə²⁵ ga²³ tʰy⁴⁴ də² tɕʰi⁵³ de³¹.
 wallet PASS 3PL steal PF go PFV
 「財布が盗まれた。」
- b. 皮夹 拨 阿军 偷 得 去 代。
bi²³ka²⁵ pə²⁵ a²⁵tɕyɔŋ⁴⁴ tʰy⁴⁴ də² tɕʰi⁵³ de³¹.
 wallet PASS PN steal PF go PFV
 「財布が阿軍に盗まれた。」

被害が予想されるこの場合では、受動が自然に使われる。(7b)のように、動作主が明確であれば特に問題はない。しかし、(7a)のように動作主が特定できない場合でも、形式上動作主を表す名詞句が必要となり、それは通常三人称複数代名詞となる。

1_8 壁に絵が掛けられている.

- (8) 墙壁 高头 挂 得 一 幅 画。
dziä²³pie²⁵ ko⁴⁴dy²³ kuo⁵³ də² ie²⁵ fə²⁵ fuo³¹.
 wall on hang PF one CLF picture
 「壁に絵が掛かっている。」

結果状態の場合には、普通受動態は用いられない。

1_9 A は B に / から愛されている.

- (9) 阿红 木佬佬 爱 阿军。
a²⁵hoy²³ mo²lɔ¹³lɔ¹³ e⁵³ a²⁵tɕyɔŋ⁴⁴.
 PN very.much love PN
 「阿紅は阿軍をととても愛している。」

感情を表す動詞は受動文では用いられず、協力者は能動文を用いてその意味を表現した。

1_10 B は A に / から「…」と言った.

- (10) 阿红 则 阿军 话, 张 老师 今朝 休息。
a²⁵hoy²³ tso²⁵ a²⁵tɕyɔŋ⁴⁴ huɔ³¹, tsä⁴⁴ lɔ¹³si⁴⁴ ŋ⁴⁴tsɔ⁴⁴ ɕio⁴⁴ɕi²⁵.
 PN COMMIT PN say PN teacher today rest
 「阿紅は阿軍に『張先生が今日休む』と言った。」

伝達動詞も受動文では用いられず、能動文でその意味を表現する。

1_10_a AさんはBさんに呼ばれて，今Bさんの部屋に行っています¹¹。

- (11) a. 阿軍 拨 阿紅 讴 得 去 代。 阿軍 葛卯 要 去
aʔ⁵teyoŋ⁴⁴ pəʔ⁵ aʔ⁵hoŋ²³ ɣ⁴⁴ dəʔ² tɛ^hi⁵³ de³¹. aʔ⁵teyoŋ⁴⁴ kəʔ⁵mɔ²³ iɔ⁵³ tɛ^hi⁵³
 PN PASS PN call PF go PFV PN now want go
 阿紅 拉 房 里头 代。
aʔ⁵hoŋ²³ la³¹ vʒ²³ li¹³dɣ²³ de³¹.
 PN PL room in PFV

「阿軍は阿紅に呼ばれて，今阿紅の部屋に行こうとしています。」

- b. 阿軍 拨 阿紅 讴 得 去， 葛卯 来亨 阿紅 拉 房
aʔ⁵teyoŋ⁴⁴ pəʔ⁵ aʔ⁵hoŋ²³ ɣ⁴⁴ dəʔ² tɛ^hi⁵³, kəʔ⁵mɔ²³ le²³hã⁴⁴ aʔ⁵hoŋ²³ la³¹ vʒ²³
 PN PASS PN call PF go now EXIST.DIST PN PL room
 里头。
li¹³dɣ²³.
 in

「阿軍は阿紅に呼ばれて，今阿紅の部屋にいます。」

「呼ぶ」という動詞が用いられる場合，その後には結果補語を伴う必要がある。(11a)の前半の文における「行く」という結果は，「阿紅のところに行った」という意味ではなく，「ここを離れた」という結果状態のみを表している。しかし，形式的に後半の文にある「行く」と重なってしまうため，一つの文に統合することは難しい。一方，(11b)のように，後半の述語が「いる」である場合には，複文にすることが可能である。

1_10_b BさんがAさんと呼んで，Aさんは今Bさんの部屋に行っています。

- (12) a. 阿紅 讴 阿軍 去。 阿軍 葛歇卯 要 去 阿紅 个
aʔ⁵hoŋ²³ ɣ⁴⁴ aʔ⁵teyoŋ⁴⁴ tɛ^hi⁵³. aʔ⁵teyoŋ⁴⁴ kəʔ⁵ɛiʔ⁵mɔ²³ iɔ⁵³ tɛ^hi⁵³ aʔ⁵hoŋ²³ kəʔ⁵
 PN call PN go PN now want go PN CLF
 房 里头。
vʒ²³ li¹³dɣ²³.
 room in

「阿紅が阿軍を呼んで，阿軍は今阿紅の部屋に行こうとしています。」

- b. 阿紅 讴 阿軍 去。 阿軍 葛歇卯 来亨 阿紅 个
aʔ⁵hoŋ²³ ɣ⁴⁴ aʔ⁵teyoŋ⁴⁴ tɛ^hi⁵³. aʔ⁵teyoŋ⁴⁴ kəʔ⁵ɛiʔ⁵mɔ²³ le²³hã⁴⁴ aʔ⁵hoŋ²³ kəʔ⁵
 PN call PN go PN now EXIST.DIST PN CLF
 房 里头。
vʒ²³ li¹³dɣ²³.
 room in

「BさんがAさんと呼んで，Aさんは今Bさんの部屋にいます。」

¹¹ 近称指示詞 *kəʔ⁵* およびそれに関連する語彙 (*kəʔ⁵mɔ²³* や *kəʔ⁵ɛiʔ⁵mɔ²³* など) において，この話者の発話では *kəʔ⁵* が *iʔ⁵* となっている。これは弱化によって語頭の /k/ が脱落した結果であると考えられる。この現象は東部小片に特徴的な現象である可能性もあるが，南部小片については調査を行っていないため，その確認は今後の課題としたい。

(12a) および (12b) のように、前半と後半の文の主語が異なる場合には、二つを独立した文として発話するのが一般的である。

3. アスペクト (語学研究所論集 第 15 号)

2_1 ~さん (固有名詞) は/あの人 はもう来た¹².

- (13) a. 阿軍 已经 来 带 代。
aʔ⁵tɛyɔŋ⁴⁴ hi¹³tɛiŋ⁴⁴ le²³ ta⁴⁴ de³¹.
 PN already come CONT.PROX PFV
 「阿軍はもう来た。」

- b. 阿軍 已经 甦起 代。
aʔ⁵tɛyɔŋ⁴⁴ hi¹³tɛiŋ⁴⁴ bɛ²³tɛ^{hi}3⁴⁴ de³¹.
 PN already get.up PFV
 「阿軍はもう起きた。」

2_2 ~さん (固有名詞) は/あの人 はもう来ている。

- (14) a. 阿軍 已经 来 带 代。
aʔ⁵tɛyɔŋ⁴⁴ hi¹³tɛiŋ⁴⁴ le²³ ta⁴⁴ de³¹.
 PN already come CONT.PROX PFV
 「阿軍はもう来ている。」

- b. 阿軍 已经 甦起 带 代。
aʔ⁵tɛyɔŋ⁴⁴ hi¹³tɛiŋ⁴⁴ bɛ²³tɛ^{hi}3⁴⁴ ta⁴⁴ de³¹.
 PN already get.up CONT.PROX PFV
 「阿軍はもう起きている。」

蕭山方言では、「来る」という動詞が結果持続相の形式と結合すると、その形は存在動詞の形式 (*le²³ta⁴⁴*, *le²³toŋ⁴⁴*, *le²³hã⁴⁴*) と同一となる。起源は異なるものの、多くの場合、このような音の組み合わせは優先的に存在動詞として解釈されるため、「来る+結果持続相」として理解されることはほとんどない。したがって、(13a) および (14a) では、グロス上は「来る」と結果持続相として標示しているが、母語話者にとっては実際には存在動詞として理解されている。(13a) や (14a) の *le²³ta⁴⁴* が存在動詞として解釈される場合、「阿軍」という人物が話し手のいる場所にすでに存在していることを示すため、結果的に「来た」あるいは「来ている」という意味になる。一方、(14a) が結果状態ではなく、「来る途中にある」という進行相の意味を表す場合には、(iii a) のように発話するのが一般的である。また、(iii b) のように、「来る」が状態持続相を伴わずに直接完結相 (perfective) と結合する場合には、「来る」という動作の開始が完了したことを意味するため、この場合も「来る途中にある」と表現することができる。

- (iii) a. 阿軍 已经 来东 路 高头 代。
aʔ⁵tɛyɔŋ⁴⁴ hi¹³tɛiŋ⁴⁴ le²³toŋ⁴⁴ lu³¹ kɔ⁴⁴dɿ²³ de³¹.
 PN already EXIST.MED road on PFV
 「阿軍はもう来ている。」

¹² 「もう」を意味する語 *hi¹³tɛiŋ⁴⁴* の第 1 音節のコーダには鼻音があるように聞こえる。これは、後続音節の頭子音への同化の結果と考えられるが、地域的特徴であるかどうかについては今後の調査が必要である。

- b. 阿軍 已经 来 代。
aʔ²⁵tɛyoŋ⁴⁴ hi¹³tɛiŋ⁴⁴ le²³ de³¹.
 PN already come PFV
 「阿軍はもう来ている（出発した）。」

「来る」だけではアスペクトの状況を十分に把握しにくいいため，本稿では「起きる」という動詞を用いた文についても調査を行った。(13b)と(14b)はいずれも「起きる」という動作が完了した時点で発話された文であるが，(13b)は単に動作の完了を述べているのに対し，(14b)は動作の結果状態に焦点を当てている。(14b)が用いられる典型的な状況としては，話し手が阿軍の寝室に行き，ベッドに阿軍がいないこと，および布団が畳まれていることを観察した場合が考えられる。一方で，「起きる」という動作がまだ進行中であることを表す場合には，(iv)のように進行相の形式を用いる。

- (iv) 阿軍 已经 来东 甦起 来 代。
aʔ²⁵tɛyoŋ⁴⁴ hi¹³tɛiŋ⁴⁴ le²³toŋ⁴⁴ bẽ²³tɛ^hi³⁴ le²³ de³¹.
 PN already PROG.MED get.up come PFV
 「阿軍はもう起き始めている。」

もう一つ説明しておく必要があるのは，存在動詞・進行相・結果持続相の形式の使い分けである。これまでの例文からもすでに気づかれたと思われるが，蕭山方言には存在動詞が三種類存在する。存在動詞から文法化によって生じた進行相 (*le²³ta⁴⁴*, *le²³toŋ⁴⁴*, *le²³hã⁴⁴*) および結果持続相 (*ta⁴⁴*, *toŋ⁴⁴*, *hã⁴⁴*) にも，同様に三種類の形式が見られる(葉・譚 2025)。これらの形式の区別は，知覚領域 (perceptual field) に関わる空間的指示と，そこから派生した証拠性の区別に基づいており，表4のようにまとめることができる。

表4 存在表現 *le²³ta⁴⁴*, *le²³toŋ⁴⁴*, *le²³hã⁴⁴* の分布 (Ye 2024: 66 に基づく)

話し手の知覚領域	証拠源	他の条件	形式
話し手の知覚領域内	直接証拠	なし	<i>le²³ta⁴⁴</i>
		なし	<i>le²³ta⁴⁴</i>
話し手の知覚領域外	間接証拠	なし	<i>le²³toŋ⁴⁴</i>
		聞き手の知覚領域の外にある；話し手がその場にい ない	<i>le²³hã⁴⁴</i>

Ye (2024) によると，*le²³ta⁴⁴* は話し手の知覚領域の内部にある事物を指す形式であり，*le²³toŋ⁴⁴* と *le²³hã⁴⁴* は話し手の知覚領域の外にある事物を指す形式である。さらに，*le²³hã⁴⁴* は，話し手が事物のある場所にいないことに加え，事物が聞き手の知覚領域の外にあることも要件としている。このような知覚領域に基づく空間的指示から，これらの形式が証拠性の意味をも担うようになり，*le²³ta⁴⁴* は直接証拠を表す形式，*le²³toŋ⁴⁴* と *le²³hã⁴⁴* は間接証拠を表す形式として解釈される (Ye 2024)。葉・譚 (2025) は結果持続相の場合についてさらに議論し，結果持続相の *ta⁴⁴* は，存在表現の *le²³ta⁴⁴* とは異なり，話し手の知覚領域内であつ証拠源が間接証拠である場合には用いられないと指摘している。その結果，結果持続相における三形式の使い分けは，証拠性の体系をより明確に示していると言える。これらの形式の使い分けに

関する詳細な考察については、Ye (2024) および葉・譚 (2025) を参照されたい。

2_3 ~さん (固有名詞) は/あの人はまだ来ていない¹³。

- (15) a. 阿軍 还 既有 来。
aʔ⁵tɛyɔŋ⁴⁴ huaʔ² ŋ⁴⁴ɦio¹³ le²³.
 PN still NEG.PFV come
 「阿軍はまだ来ていない。」
- b. 阿軍 还 既有 甞起。
aʔ⁵tɛyɔŋ⁴⁴ huaʔ² ŋ⁴⁴ɦio¹³ bɛ²³tɛ^{ɦi}ʔ³⁴.
 PN still NEG.PFV get.up
 「阿軍はまだ起きていない。」

完結相の否定は、多くのシナ語派の言語と同様に、所有動詞 *ŋ⁴⁴ɦio¹³* を用いて表される。

2_4 ~さん (固有名詞) は/あの人はまだ来ない。

- (16) a. 阿军 还 弗 来 来。
aʔ⁵tɛyɔŋ⁴⁴ huaʔ² fəʔ⁵ le²³ le²³.
 PN still NEG come NEG.PFV
 「阿軍はまだ来ない。」
- b. 阿军 还 弗 甞起 来。
aʔ⁵tɛyɔŋ⁴⁴ huaʔ² fəʔ⁵ bɛ²³tɛ^{ɦi}ʔ³⁴ le²³.
 PN still NEG get.up NEG.PFV
 「阿軍はまだ起きない。」

完結相を伴わない否定では、否定詞 *fəʔ⁵* が用いられる。普通話にも *fəʔ⁵* に対応する否定詞「不 (*bù*)」が存在するが、「*bù*」が同じ文脈で用いられると、話し手がいらだっているような響きを帯びる。これに対し、蕭山方言では (16a) および (16b) にそのようなニュアンスはなく、中立的に「来る・起きる」という動作がまだ始まっていないという事実を述べているにすぎない。文末の *le²³* のグロスは、大西 (1999: 163) に従って付している。グロスで示した通り、この形式は完結相の否定に頻繁に用いられ、(15a) や (15b) の末尾にこの形式を付加することも可能である。ただし、(15a) や (15b) のように、この形式が現れない場合もある。一方で、(16a) や (16b) のような完結相を伴わない否定文にもこの形式が現れるため、その機能が果たして大西 (1999) の記述どおりであると言えるのかどうかには疑問が残る。この点については今後の課題としたい。

¹³ 完結相の否定に使われる助動詞 *ŋ⁴⁴ɦio¹³* は、第二音節が前接する鼻音に同化し、実際の発音は *ŋio¹³* となる。この助動詞用法の基となった所有の否定を表す動詞についても、同様の同化が見られる。

2_5 ～さん（固有名詞）は／あの人（もう（すぐ）来る¹⁴）。

- (17) a. 阿軍 就 来 代。
aʔ⁵tɛyɔŋ⁴⁴ zio²³ le²³ de³¹.
 PN just come PFV
 「阿軍はもうすぐ来る。」
- b. 阿軍 来 快 代。
aʔ⁵tɛyɔŋ⁴⁴ le²³ k^hua⁵³ de³¹.
 PN come quick PFV
 「阿軍はもうすぐ来る。」
- c. 阿軍 就 要 躉起 代。
aʔ⁵tɛyɔŋ⁴⁴ zio²³ iɔ⁵³ bẽ²³tɛ^hi³⁴ de³¹.
 PN just want get.up PFV
 「阿軍はもうすぐ起きる。」
- d. 阿軍 躉起 快 代。
aʔ⁵tɛyɔŋ⁴⁴ bẽ²³tɛ^hi³⁴ k^hua⁵³ de³¹.
 PN get.up quick PFV
 「阿軍はもうすぐ起きる。」

「もうすぐ来る」または「もうすぐ起きる」といった場合には、主に二通りの文が言える。いずれの場合でも例文で示した通り、完結相を用いるのが一般的である。

2_6 (あ!) ～さんが来た¹⁵!

- (18) a. 啊, 阿军 来 代。
ɦa²³, aʔ⁵tɛyɔŋ⁴⁴ le²³ de³¹.
 ah PN come PFV
 「あ, 阿軍が来た。」
- b. 啊, 阿军 来 代 喏。
ɦa²³, aʔ⁵tɛyɔŋ⁴⁴ le²³ de³¹ nɔ̃⁵³.
 ah PN come PFV MIR
 「あ, 阿軍が来た！」
- c. 喏, 阿军 来 代 喏。
nɔ̃⁵³, aʔ⁵tɛyɔŋ⁴⁴ le²³ de³¹ nɔ̃⁵³.
 MIR PN come PFV MIR
 「あ, 阿軍が来た！」

¹⁴ (17) のように複数の言い方が可能な場合について、普通話の影響があるのではないかという査読者の指摘があった。しかし、蕭山方言と普通話は同系統の言語であり、文法的にある程度の類似性を有するため、その類似が言語接触による影響であるかどうかを判断することは困難である。このため、本稿では、すべての文について普通話の影響を明らかにすることはできない。ただし、普通話の影響を確実に受けていると判断できる場合については、その旨を明記する。

¹⁵ この意外性形式 *nɔ̃⁵³* は主に反予測の意味を表す (cf. Aikhenvald 2012)。

- d. 啊, 阿军 蹇起 带 代。
ɦa²³, a²⁵tɛyoŋ⁴⁴ bɛ²³tɛ^hi³⁴ ta⁴⁴ de³¹.
 ah PN get.up CONT.PROX PFV
 「あ、阿軍が起きた。」
- e. 喏, 阿军 蹇起 代 喏。
nɔ̃⁵³, a²⁵tɛyoŋ⁴⁴ bɛ²³tɛ^hi³⁴ de³¹ nɔ̃⁵³.
 MIR PN get.up PFV MIR
 「あ、阿軍が起きた！」

「阿軍が来る」ことを予想していた場合には (18a) が、予想していなかった場合には (18b) や (18c) が用いられる。より精密な考察が必要であるが、これらの例から判断すると、蕭山方言には意外性を表す形式 *nɔ̃⁵³* が存在すると考えられる。この形式は、主に命題内容が話し手にとって新情報である意味を表し (cf. Aikhenvald 2012), 文末助詞としても感動詞としても用いられるが、両者の用法の間にどのような関係があるかについては、現段階では明らかでない。(18d) と (18e) も同様に、意外性の有無によって区別されるが、この場合、結果持続相の有無は意外性の表現に特段の影響を及ぼさない。

2_7 昨日～さんが来たよ。

- (19) a. 阿军 上夜子 来 个。
a²⁵tɛyoŋ⁴⁴ zã¹³ŋa³¹tɕi³⁴ le²³ go².
 PN yesterday come NR
 「阿軍は昨日来た。」
- b. 阿军 头卯 蹇起 个。
a²⁵tɛyoŋ⁴⁴ dɿ²³mɔ²³ bɛ²³tɛ^hi³⁴ go².
 PN just.now get.up NR
 「阿軍はさっき起きた。」
- c. 阿军 头卯 蹇起 代。
a²⁵tɛyoŋ⁴⁴ dɿ²³mɔ²³ bɛ²³tɛ^hi³⁴ de³¹.
 PN just.now get.up PFV
 「阿軍はさっき起きた。」

純粹に過去の事態を述べる文においては、「来る」の場合、完結相は用いられない。一方で、「起きる」の場合には、完結相を用いることも可能である。

2_8 昨日～さんは来なかったよ。

- (20) a. 阿军 上夜子 既有 来。
a²⁵tɛyoŋ⁴⁴ zã¹³ŋa³¹tɕi³⁴ ŋ⁴⁴ɦio¹³ le²³.
 PN yesterday NEG.PFV come
 「昨日阿軍は来なかった。」
- b. 阿军 头卯 既有 蹇起。
a²⁵tɛyoŋ⁴⁴ dɿ²³mɔ²³ ŋ⁴⁴ɦio¹³ bɛ²³tɛ^hi³⁴.
 PN just.now NEG.PFV get.up
 「阿軍はさっき起きなかった。」

否定文においては、「来る」も「起きる」も完結相の形式と結合する。

2_9 (私は) あのリンゴをもう食べた^{16, 17}.

- (21) 我 亨 个 苹果 已经 吃 坏 代。
ŋo²³ hã⁴⁴ kə²⁵ biŋ²³ku³⁴ fi¹³teiŋ⁴⁴ tɛ^hie²⁵ fua³¹ de³¹.
 1SG DEM.DIST CLF apple already ingest RES PFV
 「私はあのリンゴをもう食べた。」

蕭山方言では、他動詞も自動詞と同様に、*de³¹* が後続すると完結相を表す。

2_10 私はあのリンゴをまだ食べていない。

- (22) a. 亨 个 苹果 我还 既有 吃。
hã⁴⁴ kə²⁵ biŋ²³ku³⁴ ŋo²³ fua² ŋ⁴⁴fio¹³ tɛ^hie²⁵.
 DEM.DIST CLF apple 1SG still NEG.PFV ingest
 「あのリンゴはまだ食べていない。」
- b. 亨 个 苹果 我还 弗 吃 来。
hã⁴⁴ kə²⁵ biŋ²³ku³⁴ ŋo²³ fua² fə²⁵ tɛ^hie²⁵ le²³.
 DEM.DIST CLF apple 1SG still NEG ingest NEG.PFV
 「私はあのリンゴをまだ食べない。」

否定文においても同様に、完結相を表す助詞 *de³¹* が自動詞・他動詞のいずれにも後続する。(22b) のような場合は、その動作を行う意図がまだないことを意味する。

2_11 あの人は今（ちょうど）そのリンゴを食べています／食べているところです。

- (23) 亨 佬官 歇卯 来亨 吃 亨 颗 苹果。
hã⁴⁴ lo¹³ku³⁴ ei²⁵mə²³ le²³hã⁴⁴ tɛ^hie²⁵ hã⁴⁴ k^ho⁴⁴ biŋ²³ku³⁴.
 DEM.DIST person now PROG.DIST ingest DEM.DIST CLF apple
 「あの人は今そのリンゴを食べています。」

この節で既に述べたように、蕭山方言には進行相を表す形式が存在し、これらの形式は、もともとの存在表現が文法化して生じた助動詞である。

2_12 窓が開いている／窓が開いていた¹⁸。

- (24) 葛 扇 窗门 开 开 带。
kə²⁵ sã⁵³ tɕ^hã⁴⁴məŋ²³ k^he⁴⁴ k^he⁴⁴ ta⁴⁴.
 DEM.PROX CLF window open open CONT.PROX
 「この窓は開いている。」

¹⁶ *tɛ^hie²⁵* という動詞は「食べる」と「飲む」の両方の意味を表すため、グロスには *ingest* と付している。

¹⁷ 類別詞 *kə²⁵* の頭子音が有聲化する場合がある。

¹⁸ 「窓」を意味する語の発音は *tɕ^hã⁴⁴məŋ²³* とされるが、実際の発音は *tɕ^hã⁴⁴miŋ²³* に近い。/əŋ/が/iŋ/に変化する発音は、本話者の他の発話でも一部確認されており、この現象は東部小片に特有の地域の特徴である可能性がある。ただし、どのような語彙で変化するかはまだ不明である。

結果持続相の形式は、進行相と同様に存在表現から文法化したものである。(24)のように、動作の結果状態が持続していることを表す場合に結果持続相が用いられる。

2_13 私は毎朝新聞を読む／読んでいる。

- (25) 我 毎日 早间头 看 报纸。
 $\eta\circ^{23}$ $me^{13}nie\text{?}^2$ $\text{ts}\text{?}^{34}k\tilde{e}^{44}d\text{?}^{23}$ $k^h\tilde{a}^{53}$ $p\text{?}^{53}\text{tsi}^{34}$.
 1SG every.day morning watch newspaper
 「私は毎日新聞を読む。」

習慣相に特有の形式は存在せず、他のアスペクト形式が付加されない場合には、習慣相の意味として解釈されることがある。

2_14 あなたは（あなたの）お母さんに似ている¹⁹。

- (26) 尔 像 侬 娘 个。
 $n\tilde{a}\text{?}^2$ $hi\tilde{a}^{13}$ na^{23} $ni\tilde{a}^{23}$ $go\text{?}^2$.
 2SG resemble 2PL mother NR
 「あなたはあなたのお母さんに似ている。」

この場合、アスペクト形式を用いない文が最も自然である。とりわけ、(26)に進行相の形式を加えると非文となる。

2_15 私はその頃毎日学校に通っていた。

- (27) 亨 晨光 我 毎日 都 去 读书。
 $h\tilde{a}^{44}$ $z\tilde{a}\eta^{23}ku\tilde{a}^{44}$ $\eta\circ^{23}$ $me^{13}nie\text{?}^2$ tu^{44} $t\tilde{e}^h\text{?}^{53}$ $do\text{?}^2\text{ey}^{44}$.
 DEM.DIST time 1SG every.day all go go.to.school
 「その頃私は毎日学校に通っていた。」

過去の習慣を表す英語の *used to* に相当する表現は、蕭山方言には存在しない。

2_16 私は～に（大きな街の名前など）行ったことがある。

- (28) 上海 我 去 过 个。
 $z\tilde{a}^{31}h\tilde{e}^{34}$ $\eta\circ^{23}$ $t\tilde{e}^h\text{?}^{53}$ ku^{53} $go\text{?}^2$.
 Shanghai 1SG go EXPER NR
 「上海には私は行ったことがある。」

過去の経験を表す場合には、経験相に特有の形式 ku^{53} が用いられる。進行相は経験相と共起しない。

¹⁹ 「似ている」という動詞の発音は、大西（1999: 41）では $zi\tilde{a}^{13}$ と記されているが、実際の発音は $hi\tilde{a}^{13}$ に近い。この場合も、子音の弱化による変化と考えられる。

2_17 やっとバスは走り出した／走り始めた。

- (29) 公交车 总算 开 代。
koy⁴⁴ tɕi⁴⁴ tʂo⁴⁴ tsoŋ³⁴ sã⁵³ kʰe⁴⁴ de³¹.
 bus finally depart PFV
 「バスはやっと発車した。」

始動に関わるアスペクトには特有の形式がなく，(29)のように明示されずに含意される場合が多い。ただし，(v)のように「始める」の意味を持つ動詞を加えると，その意味が明確に読み取れる。

- (v) 公交车 总算 开始 开 代。
koy⁴⁴ tɕi⁴⁴ tʂo⁴⁴ tsoŋ³⁴ sã⁵³ kʰe⁴⁴ si¹³ kʰe⁴⁴ de³¹.
 bus finally begin depart PFV
 「バスはやっと走り出した。」

2_18 昨日彼女はずっと寝ていた。

- (30) 上夜子 渠 睏 得 一 日。
zã¹³ ŋa³¹ tʂi³⁴ hi²³ kʰuəŋ⁵³ də² ie² nie².
 yesterday 3SG sleep PF one day
 「昨日彼女は一日寝ていた。」

長時間の持続に特化した形式は存在せず，「長い間」を表す時間表現によってその意味を表す。

2_19 私はそれをちょっと食べてみた。

- (31) 亨 个 东西 我 尝 得 些。
hã⁴⁴ kə² toŋ⁴⁴ ɕi⁴⁴ ŋo²³ zã²³ də² sə².
 DEM.DIST CLF thing 1SG taste PF some
 「それを私がちょっと食べてみた。」

調査では現れなかったが，普通話と同様に，「見る」という動詞を(31)の後ろに付ければ，試行的アスペクトに近い意味になる。その文は(via)のようになる。また，(vib)で示したように，動詞反復も試行の意味に関わる。

- (vi) a. 亨 个 东西 我 尝 得 些 看 看。
hã⁴⁴ kə² toŋ⁴⁴ ɕi⁴⁴ ŋo²³ zã²³ də² sə² kʰã⁵³ kʰã⁵³.
 DEM.DIST CLF thing 1SG taste PF some watch watch
 「それを私がちょっと食べてみた。」
- b. 亨 个 东西 我 尝 得 尝 (看 看)。
hã⁴⁴ kə² toŋ⁴⁴ ɕi⁴⁴ ŋo²³ zã²³ də² zã²³ (kʰã⁵³ kʰã⁵³).
 DEM.DIST CLF thing 1SG taste PF taste (watch watch)
 「それを私がちょっと食べてみた。」

2_20 あの人はそれ（ら）をみんなに分け与えた。

- (32) 亨 个 东西 渠 拨 得 木佬佬 人。
hã⁴⁴ kə²⁵ toŋ⁴⁴ei⁴⁴ fi²³ pə²⁵ də² mo²lɔ¹³lɔ¹³ niŋ²³.
 DEM.DIST CLF thing 3SG give PF very.much person
 「それを彼は多くの人に分け与えた。」

多面的なアスペクトも蕭山方言では用いられていない。

2_21 さあ、(私たちは) 行くよ！

- (33) 去, 伢 去 代。
tɛ^{hi}a²⁵, ŋa²³ tɛ^{hi}i⁵³ de³¹.
 EXH 1PL go PFV
 「さあ、私たちは行くよ！」

普通話と同様に、蕭山方言にも時制を表す形式は存在しないため、このような場合に過去時制を用いることはできない。ただし、完結相を表す形式は文末に現れる。さらに、本例文の考察対象ではないが、蕭山方言には「出発する」際の勧誘を表す形式が存在する。それは、「行く」に由来する感動詞 *tɛ^{hi}a²⁵* である。

2_22 地球は太陽の周りを回っている。

- (34) 地球 来东 绕 太阳 旋 个。
dɪ³¹ʔɛio²³ le²³toŋ⁴⁴ niɔ³¹ t^ha⁵³iaŋ²³ ziɛ²³ go²⁵.
 earth PROG.MED around sun turn NR
 「地球は太陽を回っている。」

恒常的な真理を表す場合には、名詞化された節が用いられることが多い。

2_23 あの木は今にも倒れそうだ。

- (35) 亨 棵 树 就 要 倒 落 来 代。
hã⁴⁴ k^ho⁴⁴ zɿ³¹ zio²³ iɔ⁵³ tɔ³⁴ lo² le²³ de³¹.
 DEM.DIST CLF tree just want fall down come PFV
 「その木はもうすぐ倒れそうだ。」

将然相というアスペクトは蕭山方言には存在しない。普通話と同様に、モーダル助動詞 *iɔ⁵³* が用いられる。

2_24 (私は) あやうく転ぶところだった。

- (36) a. 我 险险乎 要 跌倒 代。
ŋo²³ eiɛ³⁴eiɛ³⁴fu²³ iɔ⁵³ tie²⁵tɔ³⁴ de³¹.
 1SG nearly want fall.over PFV
 「私はあやうく転ぶところだった。」

- b. 我 □□乎 要 跌倒 代。
 ɲo²³ mē⁴⁴mē⁴⁴fu²³ iə⁵³ tie²⁵tə³⁴ de³¹.
 1SG nearly want fall.over PFV
 「私はあやうく転ぶところだった。」

未実現の事態についても，同様にモーダル助動詞 *iə⁵³* によって表されるが，この場合には未実現を示す副詞が併用される．特に (36b) にある *mē⁴⁴mē⁴⁴fu²³* という副詞はまだ先行研究や辞書に記述されていないものである．

2_25 明日客が来るので，パンを買っておく。

- (37) 明朝 有 人客 来 个。我 先 去 买 些 面包。
 miŋ²³tsə⁴⁴ hio¹³ niŋ²³ka²⁵ le²³ go²⁵. ɲo²³ ei²⁴ tɛ^h53 ma¹³ sə²⁵ mi²³pə⁴⁴.
 tomorrow have guest come NR 1SG first go buy some bread
 「明日客が来るの。私は先にパンを買いに行く。」

日本語の準備を表す「～ておく」に相当する助動詞は，蕭山方言には存在しない．この意味は副詞 *ei²⁴* によって表される．

2_26 (私は) ～に (街とか市場とか) 行ったとき，この袋を買った。

- (38) 我 到 上海 去 个 晨光 买 得 葛 只 包。
 ɲo²³ tɔ⁵³ zɔ̃³¹he³⁴ tɛ^h53 go²⁵ zəŋ²³ku²⁴ ma¹³ də²⁵ kə²⁵ tsə²⁵ pə⁴⁴.
 1SG to Shanghai go NR time buy PF DEM.PROX CLF bag
 「私は上海に行ったとき，このかばんを買った。」

2_27 (私は) ～に (街とか市場とか) 行く時／行く前に，この袋を買った。

- (39) 我 到 上海 去 个 前头 买 得 葛 只 包。
 ɲo²³ tɔ⁵³ zɔ̃³¹he³⁴ tɛ^h53 go²⁵ zi²³dx²³ ma¹³ də²⁵ kə²⁵ tsə²⁵ pə⁴⁴.
 1SG to Shanghai go NR before buy PF DEM.PROX CLF bag
 「私は上海に行く前に，このかばんを買った。」

2_28 (私は) 彼が市場でこの袋を買ったのを知っていた。

- (40) a. 葛 个 包 我 晓得 渠 勒 上海 买 个。
 kə²⁵ kə²⁵ pə⁴⁴ ɲo²³ ei³⁴tə²⁵ hi²³ lə²⁵ zɔ̃³¹he³⁴ ma¹³ go²⁵.
 DEM.PROX CLF bag 1SG know 3SG COP Shanghai buy NR
 「このかばんは，彼が上海で買ったものだと私は知っている。」
 b. 我 晓得 渠 来亨 上海 买 得 葛 个 包。
 ɲo²³ ei³⁴tə²⁵ hi²³ le²³hə⁴⁴ zɔ̃³¹he³⁴ ma¹³ də²⁵ kə²⁵ kə²⁵ pə⁴⁴.
 1SG know 3SG EXIST.DIST Shanghai buy PF DEM.PROX CLF bag
 「彼は上海でこのかばんを買ったのを私は知っている。」

前述したように，蕭山方言には時制を表す形式が存在しない．そのため，(38) (39) および (40b) を比較すれば分かるように，上記三種類の例文において「かばんを買った」に相当する部分は同一の形式

で表されている。(40a)の構造は他の文とは異なるが、そこにも時制を示す形式は見られない。

4. モダリティ (語学研究所論集 第16号)

3_1 (その仕事が終わったら)もう帰ってもいいですよ。

- (41) 亨 个 生活 做好 后头 尔 好 回去 代。
hã⁴⁴ kə²⁵ sã⁴⁴ huo² tso⁵³ ho³⁴ hir¹³ dɔ²³ nə² ho³⁴ hue²³ tɕ^hi⁵³ de³¹.
 DEM.DIST CLF work do RES behind 2SG PERM return PFV
 「その仕事をやり終えたらあなたは帰ってもいいです。」

許可を表す場合には、*ho³⁴*という形式を用いる。モダリティの機能や分類の名称などについては、Palmer (2001)を参照している。

3_2 (腐っているから、あなたは)それを食べてはいけない/それを食べるな。

- (42) a. 亨 个 东西 坏 坏 代。尔 吃 弗来 代 个。
hã⁴⁴ kə²⁵ toŋ⁴⁴ ɕi⁴⁴ hua³¹ hua³¹ de³¹. nə² tɕ^hie²⁵ fə²⁵ le²³ de³¹ go².
 DEM.DIST CLF thing go.off RES PFV 2SG ingest PROH PFV NR
 「あれは腐ったから、あなたは食べてはいけない。」
- b. 亨 个 东西 坏 坏 代。尔 可 吃。
hã⁴⁴ kə²⁵ toŋ⁴⁴ ɕi⁴⁴ hua³¹ hua³¹ de³¹. nə² k^ho⁵³ tɕ^hie²⁵.
 DEM.DIST CLF thing go.off RES PFV 2SG PROH ingest
 「あれは腐ったから、あなたはそれを食べるな。」

禁止を表す場合には、いくつかの方法がある。一つは(42a)で示したように、否定詞と「来る」との組み合わせによるものである。もう一つは(42b)で示した禁止を表す形式 *k^ho⁵³*によるものであるが、この形式はもともと否定詞と *k^ho⁵³*を併用して禁止を表していたものが、後に否定詞を伴わなくても禁止の意味を示すようになったものである(11節を参照されたい)。

3_3 (遅くなったので)私たちはもう帰らなければならない²⁰。

- (43) 天 也 差弗多 代。佢 要 归去 代。
t^hie⁴⁴ ha¹³ tɕ^ho⁴⁴ və²⁵ to⁴⁴ de³¹. ŋa²³ iɔ⁵³ tɕy⁴⁴ tɕ^hi⁵³ de³¹.
 sky also almost PFV 1PL OBLG return PFV
 「時間もそろそろなので、私たちは帰る。」

義務を表す際には、迂回的な表現が用いられることもあるが、ここでは義務を直接表す形式である *iɔ⁵³*が使用されている。

²⁰ 脚注8で説明したように、否定詞 *fə²⁵*は、動詞や形容詞の後ろに現れると頭子音が有声化する傾向がある。その中には、(43)の *tɕ^ho⁴⁴ və²⁵ to⁴⁴*のように語彙化したものも見られる。

3_4 (雨が降るそうだから) 傘を持って出かけたほうがいいよ.

- (44) 要 落雨 代。尔 顶□好 伞 驮 把 东 再
iɔ⁵³ lo²ɦy¹³ de³¹. nə² tɿŋ³⁴kẽ⁴⁴ɦɔ³⁴ sẽ⁴⁴ do²³ po³⁴ toŋ⁴⁴ tse⁵³
 want rain PFV 2SG OBLG umbrella take CLF CONT.MED then
 出门 去。
tʰə²məŋ²³ tẽ^ɦi⁵³.
 go.out go
 「雨が降りそうだから，あなたは傘を持って出かけたほうがいい。」

推奨する意味を表す場合には，副詞 *tɿŋ³⁴kẽ⁴⁴ɦɔ³⁴* が用いられる．推奨は義務に意味的な修飾が加わったものとみなされるため (cf. Palmer 2001: 73–74)，グロスには引き続き「義務 (OBLG)」を付している．

3_5 歳をとったら，子供の言うことを聞くべきだ／聞くものだ²¹.

- (45) a. 尔 年纪 有 代。应该 听 小人 拉 个 说话 代。
nə² niẽ²³tɿ⁵³ ɦio¹³ de³¹. iŋ⁴⁴ke⁴⁴ tʰiŋ⁴⁴ ɛiɔ³⁴nij²³ la³¹ go² so²ɦuo³¹ de³¹.
 2SG age have PFV OBLG listen child PL NR word PFV
 「あなたは年を取ったから，子供たちの言うことを聞くべきだ。」
 b. 尔 年纪 有 代。□得 听 小人 拉 个 说话 代。
nə² niẽ²³tɿ⁵³ ɦio¹³ de³¹. tɛio⁴⁴də² tʰiŋ⁴⁴ ɛiɔ³⁴nij²³ la³¹ go² so²ɦuo³¹ de³¹.
 2SG age have PFV OBLG listen child PL NR word PFV
 「あなたは年を取ったから，子供たちの言うことを聞くしかないのだ。」

評価的義務を表す表現もいくつかある．調査協力者は *iŋ⁴⁴ke⁴⁴* と *tɛio⁴⁴də²* を用いている．

3_6 お腹が空いたので，(私は) 何か食べたい．

- (46) 我 肚皮 膈 代，想 吃 些 东西。
ŋo²³ du¹³bi²³ zɔ²³ de³¹, ɛiä³⁴ tɛ^ɦie²⁵ sə²⁵ toŋ⁴⁴ɛi⁴⁴.
 1SG belly hungry PFV feel.like ingest some thing
 「私はお腹が空いたので，何か食べたい。」

希望の意味を表す典型的な表現として挙げられるのは，(46) に示した *ɛiä³⁴* である．

3_7 私が持ちましょう．

- (47) a. 我 来 驮 好 代。
ŋo²³ le²³ do²³ ɦɔ³⁴ de³¹.
 1SG come take good PFV
 「私が持ったほうがいいです。」

²¹ *tɛio⁴⁴* は「只有 (*tɛie²ɦio*; only have)」が縮約した形である (大西 1999: 137) .

- b. 我 去 驮 驮 好 代。
ŋo²³ tɕ^hi⁵³ do²³ do²³ ho³⁴ de³¹.
 1SG go take take good PFV
 「私が取りに行きましょう。」

話者の意志を表す際には、特に明示的な標識は存在しないが、「～ならいい」という表現がよく用いられる。さらに、移動動詞である「来る」と「行く」が頻繁に使用される。ただし、これらの動詞には移動の意味が保持されているため、意思表示の標識へと文法化したわけではない。

3_8 じゃあ、一緒に昼ご飯を食べましょう。

- (48) 介 佢 一堆生 吃 晏饭 好 代。
ka⁵³ ŋa²³ ie²⁵te⁴⁴sã⁴⁴ tɕ^hie²⁵ ẽ⁵³vẽ³¹ ho³⁴ de³¹.
 so 1PL together ingest lunch good PFV
 「じゃあ、私たちは一緒に昼ご飯食べたほうがいいです。」

勧誘の場合でも意志と同様に、「～ならいい」という表現がよく用いられる。(48)には現れていないが、勧誘文にも「来る」と「行く」が頻繁に使用される。

3_9 一緒に昼ご飯を食べませんか？

- (49) 弗 跟 我 一道 吃 晏饭 啊？
fə²⁵ kiŋ⁴⁴ ŋo²³ ie²⁵do³¹ tɕ^hie²⁵ ẽ⁵³vẽ³¹ hã³¹?
 NEG COMIT 1SG together ingest lunch SFP
 「私と一緒に昼ご飯食べませんの。」

相手の意向が不明な場合の勧誘においても、それを示す特有の形式は存在しない。(49)では文末助詞 *hã³¹* が用いられている。文末助詞 *hã³¹* は、発話内容に対して「相手に確認する」あるいは「同意を求め」といった談話的ニュアンスを付加する。したがって、(49)は、話し手が「一緒にご飯を食べる」という事態を既定の事実として捉え、相手に同意を求めている状況を表している²²。

3_10 明日、良い天気になるといいなあ。／明日は良い天気になってほしいなあ^{23,24}。

- (50) a. □ 明朝 天时 好 就 好。
teio⁴⁴ miŋ²³tsɔ⁴⁴ t^hiẽ⁴⁴zi²³ ho³⁴ zio²³ ho³⁴.
 as.long.as tomorrow weather good then good
 「明日天気がよければいいなあ。」
- b. 明朝 天时 好 哪格 好 来。
miŋ²³tsɔ⁴⁴ t^hiẽ⁴⁴zi²³ ho³⁴ na²kə²⁵ ho³⁴ le²³.
 tomorrow weather good how good MIR
 「明日天気がよければどんなにいいだろう。」

²² ただし、*hã³¹* を含めた全ての文末助詞の意味は複雑であり、今後さらに検討する必要がある。

²³ *teio⁴⁴* は「只要 (*teie² hio*; only want)」が縮約した形である (大西 1999: 137)。

²⁴ 「どんな」を意味する *na²kə²⁵* は、*na²ka²⁵* と発音される場合もある。両者は自由変異である可能性が高い。

- c. 明朝 天时 好 多少 好。
mij²³tsɔ⁴⁴ t^hiē⁴⁴zi²³ hɔ³⁴ to⁴⁴sɔ³⁴ hɔ³⁴.
 tomorrow weather good how.much good
 「明日天氣がよければどれほどいいだろう。」

「～といいなあ」のような希望の表現に関して，蕭山方言では日本語と同様に「いい」という形容詞を用いるが，条件法の形式を用いる必要はない。

3_11 (私はここで待っているから) すぐにそれを持って来なさい^{25,26}.

- (51) 我 里介 等 带。 尔 当时 去 亨 个 东西 驮 来。
ŋo²³ li⁴⁴ka⁵³ təŋ³⁴ ta⁴⁴. nə^ɹ tɕ⁴⁴zi²³ tɛ^hi⁵³ hã⁴⁴ kə^ɹ toŋ⁴⁴ei⁴⁴ do²³ le²³.
 1SG here wait CONT.PROX 2SG soon go DEM.DIST CLF thing take come
 「私はここで待っている。あなたはすぐにそれを持ってきなさい。」

命令を表す特有の形式は存在しないが，意志や勧誘の場合と同様に，移動動詞が多用される。

3_12 そのペンをちょっと貸していただけませんか？

- (52) 尔 好 弗 好 亨 支 笔 借 我 用 用？
nə^ɹ hɔ³⁴ fə^ɹ hɔ³⁴ hã⁴⁴ tsi⁴⁴ pie^ɹ teia⁵³ ŋo²³ fyoŋ³¹ fyoŋ³¹?
 2SG PERM NEG PERM DEM.DIST CLF pen lend 1SG use use
 「あなたはそのペンを私に貸していただけますか。」

懇願を表す場合には，許可を表す形式 *hɔ³⁴* を用い，疑問文の形で表される。

3_13 あの人は中国語が読めます。／あの人は中国語を読むことができます。

- (53) a. 亨 佬官 看 得 懂 中文 个。
hã⁴⁴ lo¹³kuã⁴⁴ k^hã⁵³ də^ɹ toŋ³⁴ tsoŋ⁴⁴vəŋ²³ go^ɹ.
 DEM.DIST person watch PF understand Chinese NR
 「あの人は中国語が読めます。」
- b. 中文 亨 佬官 看 得 懂 个。
tsoŋ⁴⁴vəŋ²³ hã⁴⁴ lo¹³kuã⁴⁴ k^hã⁵³ də^ɹ toŋ³⁴ go^ɹ.
 Chinese DEM.DIST person watch PF understand NR
 「中国語はあの人が読めます。」

²⁵ 近称の場所指示代名詞 *li⁴⁴ka⁵³* について，本稿では変調後の声調で示している可能性がある。これは，*li⁴⁴* がどの形態素に由来するかを判断できず，その元の声調を特定できないためである。

²⁶ 「すぐに」という意味を持つ *tɕ⁴⁴si²³* は，実際には *tɕ⁴⁴hi²³* と発音されている。子音の弱化による変化である可能性が高いが，他の語では同様の変化は確認されていない。

3_14 明かりが暗くて、ここに何が書いてあるのか、読めない²⁷。

- (54) 太个 暗 代。 里介 写 东 勒 啥 东西 看 也 看
tʰa²⁵kə²⁵ ə⁵³ de³¹. li⁴⁴ka⁵³ ɕia³⁴ toŋ⁴⁴ lə²² ho⁵³ toŋ⁴⁴ɕi⁴⁴ kʰə⁵³ ɦa¹³ kʰə⁵³
 too dark PFV here write CONT.MED COP what thing watch even watch
 弗 灵清。
fə²⁵ liŋ²³tehiŋ⁴⁴.
 NEG clear
 「とても暗い。ここに何が書いてあるのか、見えない。」

能力可能および状況可能はいずれも動詞の補語によって表される。どのような能力や状況が可能であるかによって、補語の内容が異なる。

3_15 (朝早く出発したから) 彼らはもう着いているはずだ／もう着いたに違いない。

- (55) a. 一 个 早间头 就 走 代。 俚 应该 已经 到 东 代。
ie²⁵ kə²⁵ tɕ³⁴kə⁴⁴dɿ²³ zio²³ tɕ³⁴ de³¹. ga²³ iŋ⁴⁴ke⁴⁴ ɦi¹³teiŋ⁴⁴ tɕ⁵³ toŋ⁴⁴ de³¹.
 one CLF morning just walk PFV 3PL certainly already arrive CONT.MED PFV
 「朝早く出発した。彼らはもう着いているはずだ。」
 b. 一 个 早间头 就 走 代。 俚 肯定 已经 到 东 代。
ie²⁵ kə²⁵ tɕ³⁴kə⁴⁴dɿ²³ zio²³ tɕ³⁴ de³¹. ga²³ kiŋ³⁴diŋ³¹ ɦi¹³teiŋ⁴⁴ tɕ⁵³ toŋ⁴⁴ de³¹.
 one CLF morning just walk PFV 3PL definitely already arrive CONT.MED PFV
 「朝早く出発した。彼らはもう着いたに違いない。」

確信はいくつかの副詞により表されるが、ここでは *iŋ⁴⁴ke⁴⁴* と *kiŋ³⁴diŋ³¹* の例が挙げられている。

3_16 (あの人は) 明日はたぶん来ないだろう²⁸。

- (56) a. 亨 佬官 明朝 可能 □ 来 代 个。
ɦã⁴⁴ lɔ¹³kuə⁴⁴ miŋ²³tɕ⁵⁴ kʰo³⁴nəŋ²³ fe⁵³ le²³ de³¹ go²².
 DEM.DIST person tomorrow possibly won't come PFV NR
 「あの人は明日はたぶん来ないだろう。」
 b. 亨 佬官 明朝 可能 会 来 个。
ɦã⁴⁴ lɔ¹³kuə⁴⁴ miŋ²³tɕ⁵⁴ kʰo³⁴nəŋ²³ ɦue³¹ le²³ go²².
 DEM.DIST person tomorrow possibly will come NR
 「あの人は明日はたぶん来るだろう。」

推量の場合には助動詞 *ɦue³¹* が用いられる。

²⁷ 「～すぎる」という意味を持つ *tʰa²⁵kə²⁵* の第2音節の頭子音は、実際には有声音で発音されている。

²⁸ *fe⁵³* は「弗会 (*fə²⁵ ɦue*; NEG will)」が縮約した形である (大西 1999: 136)。

3_17 彼らはまだ来ないなんて，きっと途中で車が壊れたんじゃないか²⁹。

- (57) 俚 还 弗 来。 会 弗 会 车 □ 路 高头 破 坏 代。
ga²³ hua² fə²⁵ le²³. hue³¹ fə²⁵ hue³¹ tʰo⁴⁴ lã⁴⁴ lu³¹ kɔ⁴⁴ dɔ²³ pʰa⁵³ hua³¹ de³¹.
 3PL still NEG come will NEG will car PROG.DIST road on broken RES PFV
 「彼らはまだ来ていない。車が途中で壊れたんじゃないか。」

疑念を表す場合にも，推量の助動詞 *hue³¹* を用いた疑問文によって表される。

3_18 (昼間だからあの人は家に) さあ，いるかもしれないし，いないかもしれない。

- (58) 日里 渠 来亨 屋 里 个， 也 可能 弗 来亨 屋 里。
nie² li¹³ hi²³ le²³ hã⁴⁴ uo²⁵ li¹³ go², hã¹³ kʰo³⁴ nəŋ²³ fə²⁵ le²³ hã⁴⁴ uo²⁵ li¹³.
 daytime 3SG EXIST.DIST house in NR also possibly NEG EXIST.DIST house in
 「昼間に彼は家にいるかもしれないし，いないかもしれない。」

可能性を表す際には，副詞 *kʰo³⁴ nəŋ²³* が用いられる。(58) の前半に *kʰo³⁴ nəŋ²³* を用いることも可能であるが，協力者は後半の *kʰo³⁴ nəŋ²³* のみを用いることで，発話全体の内容が推測であることを表そうとしている。

3_19 (額に触ってみて) どうもあなたは熱があるようだ³⁰。

- (59) 尔 讲作 有 热度 介 代。
nə² kɔ³⁴ tso⁵³ hio¹³ nie² du³¹ ka⁵³ de³¹.
 2SG seem have heat such PFV
 「あなたは熱があるようだ。」

視覚やその他の感覚に基づく判断を表す要素は，(59) には現れていない。第3節で議論したように，蕭山方言の証拠性形式は存在表現やアスペクトと同時に表されるため，そのような意味が同時に存在しない場合，証拠性の意味も現れない。(59) に結果持続相の意味を加えることで，(vii) のような文を発話することができる。(vii) の文であれば，情報源が確実に直接証拠であることが確認できる。

- (vii) 尔 讲作 有 热度 介 带。
nə² kɔ³⁴ tso⁵³ hio¹³ nie² du³¹ ka⁵³ ta⁴⁴.
 2SG seem have heat such CONT.PROX
 「あなたは熱があるようだ。」

3_20 (天気予報によれば) 明日は雨が降るそうだ。

- (60) 天气 预报 话 明朝 要 落雨 个。
tʰiẽ⁴⁴ tɕʰi⁵³ hy³¹ pɔ⁵³ fuo³¹ miy²³ tɕ⁴⁴ iɔ⁵³ lo² hy¹³ go².
 weather forecast say tomorrow want rain NR
 「天気予報では明日雨が降ると言っていた。」

²⁹ *lã⁴⁴* は「来亨 (*lehã*; EXIST.DIST or PROG.DIST)」が縮約した形である (大西 1999: 136)。

³⁰ *kɔ³⁴ tso⁵³* の漢字表記は不明確であるが，意味的に近い漢字を当て字として採用した。

伝聞を表す場合には、動詞 *huo*³¹ が用いられる。呉語の他の方言でも、「話す」という意味を持つ動詞が伝聞の標識として使用されることが観察されている (e.g. 盛 2014: 418)。しかし、蕭山方言では (viii) のように主語なしで *huo*³¹ が用いられると自然度が低下するため、純粋に伝聞を表す標識としては、まだ確立していない可能性がある。

- (viii) 话 明朝 要 落雨 个。
^ʔ*huo*³¹ *miŋ*²³*tsɔ*⁴⁴ *iɔ*⁵³ *lo*^ʔ*hy*¹³ *go*^ʔ.
 say tomorrow want rain NR
 「明日雨が降ると言われていた。」

3_21 もしお金があつたら、あの車を買うんだけどなあ。

- (61) 是话 有 钞票 么, 我就买 亨 部 车。
*ze*¹³*huo*³¹ *ɦio*¹³ *tsʰo*⁴⁴*pʰiɔ*⁵³ *mə*^ʔ, *ŋo*²³ *zio*²³ *ma*¹³ *hã*⁴⁴ *bu*³¹ *tsʰo*⁴⁴.
 COND have money COND 1SG then buy DEM.DIST CLF car
 「もしお金があつたら、私はあの車を買う。」

反実仮想を表す場合には、*ze*¹³*huo*³¹ と *mə*^ʔ の二つの形式を用いることができる。両者は必ずしも同時に出現する必要はなく、片方だけでも同じ意味を表現できる。

3_22 もしあなたが教えてくれていなければ、私はそこにたどり着けなかったでしょう。

- (62) 是话 尔 弗 则 我 话, 我 口般 寻 弗 着 亨头 个。
*ze*¹³*huo*³¹ *nə*^ʔ *fə*^ʔ *tsɔ*^ʔ *ŋo*²³ *ɦio*³¹, *ŋo*²³ *kʰe*⁴⁴*pẽ*⁴⁴ *ziŋ*²³ *fə*^ʔ *ʔa*^ʔ *hã*⁴⁴*dx*²³ *go*^ʔ.
 COND 2SG NEG COMIT 1SG say 1SG definitely search NEG to there NR
 「もしあなたが私に言わなかったら、私はそこにたどり着けなかったでしょう。」

一方、反実過去仮想の場合では *mə*^ʔ を用いることができない。 *ze*¹³*huo*³¹ でその意味を表す。

3_23 (あの人は) 街へ行きたがっている。

- (63) 亨 佬官 想 城 里头 去。
*hã*⁴⁴ *lɔ*¹³*kuã*⁴⁴ *eiã*³⁴ *ʔəŋ*²³ *li*¹³*dx*²³ *tɛ*^{hi}⁵³.
 DEM.DIST person feel.like town in go
 「あの人は都市に行きたがっている。」

三人称主体による希望も *eiã*³⁴ によって表される。

3_24 僕にもそれを少し飲ませろ。

- (64) 亨 个 饮料 也 让 我 吃 些。
*hã*⁴⁴ *kə*^ʔ *iŋ*³⁴*liɔ*³¹ *ɦa*¹³ *niã*³¹ *ŋo*²³ *tɛ*^{hie}^ʔ *sə*^ʔ.
 DEM.DIST CLF beverage also CAUS 1SG ingest some
 「その飲み物は私にも飲ませろ。」

3_25 これはあの人に持って行かせろ／持って行かせよう。

- (65) 葛 个 让 渠 驮 去 么 好 代。
kə²⁵ kə²⁵ niã³¹ fi²³ do²³ tɛ^h53 mə² hɔ³⁴ de³¹.
 DEM.PROX CLF CAUS 3SG take go COND good PFV
 「これは彼に持って行かせたほうがいい。」

一人称に対する命令も三人称に対する命令も，*niã³¹*という動詞を用い，その後ろに命令の対象が明示される。

3_26 そのテーブルの上のお菓子は後で食べなさい。

- (66) 亨 个 桌子 高头 个 糖 歇歇 再 吃。
hã⁴⁴ kə²⁵ tso²⁵tsi³⁴ kɔ⁴⁴di²³ go² dɔ²³ ɛie²⁵ɛie²⁵ tɕe⁵³ tɛ^hie²⁵.
 DEM.DIST CLF table on NR sugar later then ingest
 「そのテーブルの上の飴は後で食べなさい。」

遠未来の命令形を表す形式はない。

3_27 もっと早く来ればよかった。

- (67) 再 稍微 早 些 来 就 好。
tɕe⁵³ sɔ⁴⁴we⁴⁴ tɕɔ³⁴ sə²⁵ le²³ zio²³ hɔ³⁴.
 more a.little early some come then good
 「もうすこし早く来ればよかった。」

反実仮想は，意味が通じれば，先に紹介した *ze¹³ɦuo³¹* と *mə²* の形式が現れなくても表現可能である。

3_28 あなたも一緒に行ったら（どうですか）？

- (68) 尔 也 跟 佢 一道 去 哪格套？
nə² ɦa¹³ kiŋ⁴⁴ ŋa²³ ie²⁵do³¹ tɛ^h53 na²kə²⁵tɕ⁵³?
 2SG also COMMIT 1PL together go how
 「あなたも私と一緒にいったらどうですか。」

蕭山方言では条件節が日本語のように主節として使われることがない。

3_29 オレがそんなこと知るか！

- (69) 我 哪格 会 晓得 介 种 事体。
ŋo²³ na²kə²⁵ ɦue³¹ ɛio³⁴tə²⁵ ka⁵³ tɕoŋ³⁴ zi³¹tɕi³⁴.
 1SG how will know such CLF event
 「オレがそんなこと知るか。」

蕭山方言で反語を表す際には疑問詞が必要である。

3_30 これを作った（料理した）のは、お母さんだよな？／いいえ、私が作ったのよ³¹。

- (70) 葛 个 菜 是 弗 是 (勒) 侬 娘 做 个?
kə²⁵ kə²⁵ ts^he⁵³ ze¹³ fə²⁵ ze¹³ lə²² na²³ niã²³ tsə⁵³ go²²?
 DEM.DIST CLF cuisine CONF NEG CONF COP 2PL mother do NR
 弗 是 噢。勒 我 做 个。
fə²⁵ ze¹³ ɔ⁵³. lə²² ŋo²³ tsə⁵³ go²².
 NEG CONF SFP COP 1SG do NR
 「この料理はあなたのお母さんが作ったのだろう。／いいえ、私が作ったの。」

事実をあらかじめ真として受け入れたうえで行う質問文では、確認助動詞 *ze¹³* が用いられる。ただし、この形式はコンピュータとしても使用されるため、一部の 경우에는 確認助動詞として機能しているかを見極めるのは難しい。(70) のようにコンピュータの形式が後ろに追加され得る場合には、明確に確認助動詞として用いられていることが分かる。

5. ヴォイス（語学研究所論集 第 17 号）

4_1_a (風などで) ドアが開いた。

- (71) 风 太个 大 代。 门 都 □ 开 代。
fəŋ⁴⁴ t^ha²⁵kə²⁵ do³¹ de³¹. məŋ²³ tu⁴⁴ ɛi⁴⁴ k^he⁴⁴ de³¹.
 wind too big PFV door even.if open open PFV
 「風が強すぎた。ドアも開いた。」

4_1_b (彼が) ドアを開けた。

- (72) a. 渠 扇 门 □ 开 代。
hi²³ sã⁵³ məŋ²³ ɛi⁴⁴ k^he⁴⁴ de³¹.
 3SG CLF door open open PFV
 「彼がそのドアを開けた。」
 b. 渠 扇 门 开 亨 代。
hi²³ sã⁵³ məŋ²³ k^he⁴⁴ hã⁴⁴ de³¹.
 3SG CLF door open CONT.DIST PFV
 「彼がそのドアを開けた。」

「開く」と「開ける」という自動詞と他動詞のペアは、蕭山方言には存在せず、いずれの場合も動詞 *ɛi⁴⁴* と結果状態を表す形容詞 *k^he⁴⁴* の結合により表現される。

4_1_c (入り口の) ドアが開けられた。

- (73) a. 门 拔 侬 □ 开 代。
məŋ²³ pə²⁵ ga²³ ɛi⁴⁴ k^he⁴⁴ de³¹.
 door PASS 3PL open open PFV
 「ドアが開けられた。」

³¹ 文末助詞 *ɔ⁵³* は、「事実が明らかに聞き手の想定と違う」、または「事実が聞き手の想定したものと違うことを聞き手に知らせる」といったニュアンスを含む。

- b. 门 拨 啥家 □ 开 亨 代。
məŋ²³ pəʔ⁵ hoʔ⁵ko⁴⁴ ɛi⁵ kʰe⁴⁴ hã⁴⁴ de³¹.
 door PASS who open open CONT.PROX PFV
 「ドアが開けられていた。」

受動文については，既に2節で述べた通り，動作主が不明確な場合でも形式上その項が必要となり，一般的には(73a)のように三人称複数代名詞がその役割を果たす。また，それ以外に疑問代名詞を用いることも可能である。

4_1_d ドアが壊れた。

- (74) 门 破 坏 代。
məŋ²³ pʰa⁵³ hua³¹ de³¹.
 door broken RES PFV
 「ドアが壊れた。」

「壊れる」と「壊す」のペアについては，状況が異なる。「壊れる」を表す際には，動詞 *pʰa⁵³* と結果相形式の *hua³¹* の組み合わせが用いられるが，「壊す」を表す際には，*pʰa⁵³* が結果補語の位置に現れ，結果状態を表す要素として機能する。動詞の位置には，「する」に近い動詞 *noŋ³¹* や，破壊の方法を具体的に示す動詞 *kʰɔ⁴⁴* (叩く) や *ɬɔŋ³¹* (ぶつける) などが現れる。その例は (ixa) から (ixc) に示した通りである。

- (ix) a. 门 渠 弄 破 代。
məŋ²³ fi²³ noŋ³¹ pʰa⁵³ de³¹.
 door 3SG do broken PFV
 「ドアを彼が壊した。」
- b. 门 渠 敲 破 代。
məŋ²³ fi²³ kʰɔ⁴⁴ pʰa⁵³ de³¹.
 door 3SG knock broken PFV
 「ドアを彼が叩き壊した。」
- c. 门 渠 撞 破 代。
məŋ²³ fi²³ ɬɔŋ³¹ pʰa⁵³ de³¹.
 door 3SG bump broken PFV
 「ドアを彼がぶつけて壊した。」

4_2 私は(自分の)弟を立たせた。

- (75) 我 让 佢 弟弟 立 起来。
ŋo²³ niã³¹ ŋa²³ di³¹di³¹ li²⁵ te^{hi}le²³.
 1SG CAUS 1PL younger.brother stand up
 「私は弟を立たせた。」

4_3 私は（自分の）弟に歌を歌わせた.

- (76) 我 让 佢 弟弟 唱 得 一 只 歌。
ŋo²³ niã³¹ ŋa²³ di³¹di³¹ tsh⁵³ də² ie²⁵ tɕ²⁵ ko⁴⁴.
 1SG CAUS 1PL younger.brother sing PF one CLF song
 「私は弟に歌を一つ歌わせた。」

蕭山方言には格標識が存在しないため、使役文における項の格を把握することはできない。また、元の動詞が自動詞であっても他動詞であっても、被使役者の前に動詞 *niã³¹* を加えることで使役文を作ることができる。

4_4_a （遊びたがっている子供に無理やり）母は子供をパンを買いに行かせた.

- (77) 葛 个 娘 讴 小人 去 买 面包 代。
kə²⁵ kə²⁵ niã²³ ɣ⁴⁴ eiɔ³⁴niŋ²³ tɕ^hi⁵³ ma¹³ miẽ³¹pɔ⁴⁴ de³¹.
 DEM.PROX CLF mother call child go buy bread PFV
 「この母は子供をパンを買いに行かせた。」

4_4_b （遊びに行きたがっているのを見て）母は子供に遊びに行かせた.

- (78) 葛 个 娘 讴 小人 去 搞 代。
kə²⁵ kə²⁵ niã²³ ɣ⁴⁴ eiɔ³⁴niŋ²³ tɕ^hi⁵³ kɔ³⁴ de³¹.
 DEM.PROX CLF mother call child go play PFV
 「この母は子供に遊びに行かせた。」

使役を表す動詞には *niã³¹* のほかにも *ɣ⁴⁴* などがある。強制使役と許可使役の区別は、蕭山方言では見られない。

4_5_a 私は弟に服を着せた.

- (79) 我 拨 佢 阿弟 穿 得 穿 衣裳。
ŋo²³ pə²⁵ ŋa²³ a²⁵di³¹ tsh^hɔ̃⁴⁴ də² tsh^hɔ̃⁴⁴ i⁴⁴zɕ²³.
 1SG give 1PL younger.brother wear PF wear clothes
 「私は弟に服を着せた。」

4_5_b 私は弟にその服を着させた.

- (80) 我 讴 佢 弟弟 穿 得 亨 件 衣裳。
ŋo²³ ɣ⁴⁴ ŋa²³ di³¹di³¹ tsh^hɔ̃⁴⁴ də² hã⁴⁴ tɕiẽ³¹ i⁴⁴zɕ²³.
 1SG call 1PL younger.brother wear PF DEM.DIST CLF clothes
 「私は弟にその服を着させた。」

直接使役の場合では授受動詞 *pə²⁵* が用いられる。他の使役動詞 (*niã³¹* や *ɣ⁴⁴* など) を用いると主に間接使役として捉えられる。

4_6 私は弟にその本をあげた。

- (81) 亨 本 書 我 拨 得 佢 阿弟 代。
hã⁴⁴ pəŋ³⁴ ɛy⁴⁴ ŋo²³ pə²⁵ də²² ŋa²³ a²⁵di³¹ de³¹.
 DEM.DIST CLF book 1SG give PF 1PL younger.brother PFV
 「その本を私は弟にあげた。」

4_7_a 私は弟に本を読んであげた。

- (82) 我 拨 佢 阿弟 读 得 一 本 书。
ŋo²³ pə²⁵ ŋa²³ a²⁵di³¹ do²² də²² ie²⁵ pəŋ³⁴ ɛy⁴⁴.
 1SG give 1PL younger.brother read PF one CLF book
 「私は弟に本を読んであげた。」

4_7_b 兄は私に本を読んでくれた。

- (83) 佢 阿哥 拨 我 读 得 一 本 书。
ŋa²³ a²⁵ko⁴⁴ pə²⁵ ŋo²³ do²² də²² ie²⁵ pəŋ³⁴ ɛy⁴⁴.
 1SG older.brother give 1SG read PF one CLF book
 「兄は私に本を読んでくれた。」

4_7_c 私は母に髪を切ってもらった。

- (84) 我 讴 佢 娘 拨 我 剪 得 个 头发。
ŋo²³ ɿ⁴⁴ ŋa²³ niã²³ pə²⁵ ŋo²³ ɬie³⁴ də²² kə²⁵ dɿ²³fa²⁵.
 1SG call 1PL mother give 1SG cut PF CLF hair
 「私は母に私の髪を切らせた。」

授受動詞 *pə²⁵* は助動詞としても使える。また，恩恵を受ける場面でも特別な動詞は存在せず，授受動詞 *pə²⁵* が引き続き用いられ，話し手を表す名詞句が目的語として現れる。

4_8_a 私は（自分の）体を洗った。

- (85) 我 庠 得 庠 自 个 人。
ŋo²³ hu⁵³ də²² hu⁵³ zi³¹ kə²⁵ niŋ²³.
 1SG wash PF wash self CLF person
 「私は自分の体を洗った。」

4_8_b 私は手を洗った。

- (86) 我 手 庠 过 代。
ŋo²³ sɿ³⁴ hu⁵³ ku⁵³ de³¹.
 1SG hand wash EXPER PFV
 「私は手を洗った。」

4_8_c 彼は手を洗った.

- (87) 渠 手 庠 过 代。
hi²³ sɿ³⁴ hu⁵³ ku⁵³ de³¹.
 3SG hand wash EXPER PFV
 「彼は手を洗った。」

動詞に再帰を表す接辞のような形は付かず、意味的に再帰を表す必要があるときには、専用の再帰代名詞 *zi³¹* を用いる。

4_9 (自分のために) 私はその本を買った.

- (88) 我 拨 自 买 得 亨 本 书。
ŋo²³ pə²⁵ zi³¹ ma¹³ də² hã⁴⁴ pəŋ³⁴ cy⁴⁴.
 1SG give self buy PF DEM.DIST CLF book
 「私は自分のためにその本を買った。」

動作主自身が行その行為の受益者である場合でも、再帰代名詞 *zi³¹* を授受動詞 *pə²⁵* の目的語位置に置くことで、その意味を表すことができる..

4_10 彼らは (／その人たちは) (互いに) 殴り合っていた.

- (89) a. 佢 来亨 打 相 打 代。
ga²³ le²³hã⁴⁴ tã³⁴ eiã⁴⁴ tã³⁴ de³¹.
 3PL PROG.DIST hit REC hit PFV
 「彼らは殴り合っている。」
- b. 佢 来亨 打人阵。
ga²³ le²³hã⁴⁴ tã³⁴nij⁴⁴ɬəŋ³¹.
 3PL PROG.DIST fight
 「彼らは喧嘩している。」
- c. 佢 来亨 帮 相 帮 代。
**ga²³ le²³hã⁴⁴ pɔ̃⁴⁴ eiã⁴⁴ pɔ̃⁴⁴ de³¹.*
 3PL PROG.DIST help REC help PFV
 「彼らは助かり合っている。」
- d. 佢 只管 帮 来 帮 去 帮。
ga²³ tsə²⁵kuã³⁴ pɔ̃⁴⁴ le²³ pɔ̃⁴⁴ tɛ^{hi}⁵³ pɔ̃⁴⁴.
 3PL usually help come help go help
 「彼らはいつも助かり合う。」
- e. 佢 来亨 看 相 看 代。
**ga²³ le²³hã⁴⁴ kʰɿ⁵³ eiã⁴⁴ kʰɿ⁵³ de³¹.*
 3PL PROG.DIST watch REC watch PFV
 「彼らはお互いを見ている。」

- f. 俚 尔 看 看 我, 我 看 看 尔。
ga²³ ɲ²³ kʰə̃⁵³ kʰə̃⁵³ ɲo²³, ɲo²³ kʰə̃⁵³ kʰə̃⁵³ ɲ²³.
 3PL 2SG watch watch 1SG 1SG watch watch 2SG
 「彼らはお互いを見ている。」

一貫して相互態を表す形式は，蕭山方言には存在しない。(89a) に示す *eiã⁴⁴* という形態素がその機能に最も近いと思われるが，(89c) や (89e) の例が示すように，他の動詞とは結合できず，すなわち限られた動詞としか共起しない形態素である。それ以外では，(89b) (89d) (89f) のように，各動詞の意味的特徴に応じて迂回的に相互の意味を表すことができる。

4_11 その人たちは（みんな一緒に）街へ行った。

- (90) 亨 两 个人 同队 都 去 城 里 代。
hã⁴⁴ liã⁴⁴ kə²⁵ niŋ²³ doŋ²³de³¹ tu⁴⁴ tɛ^h⁵³ tɕəŋ²³ li¹³ de³¹.
 DEM.DIST some CLF person together all go town in PFV
 「その人たちは一緒に町へ行った。」

「一緒に行動する」といった場合に，動詞に付加される特殊な接辞は存在しない。このような意味は，「一緒に」を表す副詞を用いて表現される。

4_12 その映画は泣ける（その映画を見ると泣いてしまう）。

- (91) 亨 只 电影 我看 得 哭 杀 代。
hã⁴⁴ tɕə²⁵ diẽ³¹iŋ³⁴ ɲo²³ kʰə̃⁵³ də² kʰuo²⁵ sa²⁵ de³¹.
 DEM.DIST CLF movie 1SG watch PF cry very.much PFV
 「その映画を私が見て，とても泣きました。」

自発態を表す形式も存在しない。その意味は，結果補語として用いられる要素などによって表される可能性がある。。

4_13_a 私は卵を割った。

- (92) a. 个 鸡蛋 我 则 渠 弄 破 代。
kə²⁵ tɛi⁴⁴dẽ³¹ ɲo²³ tɕo²⁵ fi²³ noŋ³¹ pʰa⁵³ de³¹.
 CLF egg 1SG OBJ 3SG do broken PFV
 「その卵を私が割った。」

- b. 葛 个 鸡蛋 我 跌 破 代。
kə²⁵ kə²⁵ tɛi⁴⁴dẽ³¹ ɲo²³ tie²⁵ pʰa⁵³ de³¹.
 DEM.PROX CLF egg 1SG drop broken PFV
 「その卵を私が割った。」

4_13_b (うっかり落として) 私はコップを割った／割ってしまった.

- (93) 我 则 只 杯子 跌 破 代。
ŋo²³ tso²⁵ tsə²⁵ pe⁴⁴tsi³⁴ tie²⁵ p^ha⁵³ de³¹.
 1SG OBJ CLF glass drop broken PFV
 「私はそのコップを割ってしまった。」

4_14_c 私はコップを(故意に)割った.

- (94) 我 只 杯子 特为 则 渠 敲 破 代。
ŋo²³ tsə²⁵ pe⁴⁴tsi³⁴ də²hue²³ tso²⁵ hi²³ k^hə⁴⁴ p^ha⁵³ de³¹.
 1SG CLF glass deliberately OBJ 3SG knock broken PFV
 「私はそのコップを故意に割った。」

ある行為が意志的に行われたか否かは、蕭山方言では動詞の意味によって語彙的に区別される。より一般的に意志的な行為を表す場合には、「故意に」に相当する副詞を用いる。

4_14_a きのう私はコーヒーを飲みすぎて(飲みすぎたので)眠れなかった.

- (95) 上夜子 咖啡 吃得 太个 多 代 睏 弗 熟。
zã¹³ŋa³¹tsi³⁴ k^ha⁴⁴fɿ⁴⁴ tɛ^hie²⁵ də² t^ha²⁵kə²⁵ to⁴⁴ de³¹ k^huəŋ⁵³ fə²⁵ zə².
 yesterday coffee ingest PF too many PFV sleep NEG deep
 「昨日コーヒーを飲みすぎて眠れなかった。」

4_14_b きのう私は仕事がたくさんあって(たくさんあったので)眠れなかった.

- (96) 上夜子 生活 太个 多 既有 得 睏。
zã¹³ŋa³¹tsi³⁴ sã⁴⁴ɦuo² t^ha²⁵kə²⁵ to⁴⁴ ŋ⁴⁴ɦio¹³ də² k^huəŋ⁵³.
 yesterday work too many NEG.PFV PF sleep
 「昨日仕事がたくさんあって眠れなかった。」

随意の不可能と不随意の不可能とは、異なる構文によって表される。随意の場合には「動詞＋一般否定＋結果補語」の構造が用いられ、不随意の場合には「完結否定＋完了相＋動詞」の構造が用いられる。

4_15 私は頭が痛い.

- (97) 我 头 痛 杀 代。
ŋo²³ dɿ²³ t^hoŋ⁵³ sa²⁵ de³¹.
 1SG head hurt very.much PFV
 「私は頭がとても痛い。」

4_16 彼女は髪が長い.

- (98) a. 渠 头发 老老 长 个。
ɦi²³ dɿ²³fa²⁵ l¹³l¹³ dɿ²³ go².
 3SG hair very long NR
 「彼は髪がとても長い。」

- b. 渠 头发 老 长 个。
ɦi²³ dʰ²³fa²⁵ loː¹³ d̪a²³ go²⁵.
 3SG hair very long NR
 「彼は髪がとても長い。」

全体と部分の関係について述べる場合，蕭山方言では日本語と同様に，全体をトピックとして提示することが多い。また，一時的な状態か恒常的な状態かについては，言語的に区別されない。

4_17_a 彼は（別の）彼の肩をたたいた。

- (99) 渠 敲 得 敲 渠 个 肩胛。
ɦi²³ kʰ⁴⁴ d̪a²⁵ kʰ⁴⁴ ɦi²³ kə²⁵ t̪ei⁴⁴ka²⁵.
 3SG knock PF knock 3SG CLF shoulder
 「彼は彼の肩をたたいた。」

4_17_b 彼は（別の）彼の腕をつかんだ。

- (100) 渠 则 渠 个 手膀 捏 牢 代。
ɦi²³ t̪o²⁵ ɦi²³ kə²⁵ sʰ³⁴pʰ⁵³ nia²⁵ lo²³ de³¹.
 3SG OBJ 3SG CLF arm hold tight PFV
 「彼は彼の腕をつかんだ。」

全体がその一部に接触する場合には，特別な形式は用いられない。一回的な動作である場合には，完了相とともに動詞の反復が用いられるが，結果状態が持続する場合には，結果補語が現れる。

4_18_a 私は彼がやって来るのを見た。

- (101) 我 看见 渠 来 代。
ŋo²³ kʰ⁵³t̪ei⁵³ ɦi²³ le²³ de³¹.
 1SG see 3SG come PFV
 「私は彼が来るのを見た。」

4_18_b 私は彼が今日来ることを知っている。

- (102) 我 晓得 渠 今朝 要 来 个。
ŋo²³ ɕi³⁴t̪a²⁵ ɦi²³ ŋ⁴⁴t̪o⁴⁴ i⁵³ le²³ go²⁵.
 1SG know 3SG today want come NR
 「私は彼が今日来ることを知っている。」

知覚構文は特に特殊な特徴を示さず，他の埋め込み節との間に顕著な相違は見られない。

4_19 彼は自分（のほう）が勝つと思った。

- (103) 渠 想想 渠 会 赢 个。
ɦi²³ ɕi³⁴ ɕi³⁴ ɦi²³ ɦue³¹ ɦiŋ²³ go²⁵.
 3SG think think 3SG will win NR
 「彼は自分が勝つと思った。」

引用文の中に再帰の意味が含まれる場合、主節の代名詞を繰り返して用いることも、(xa) に示すように再帰代名詞を用いることも、いずれも可能である。また、(xb) のように両方を併用することもできる。

(x) a. 渠 想 想 自 会 赢 个。
hi²³ eiã³⁴ eiã³⁴ zi³¹ hue³¹ hiŋ²³ go².
 3SG think think self will win NR
 「彼は自分が勝つと思った。」

b. 渠 想 想 渠 自 会 赢 个。
hi²³ eiã³⁴ eiã³⁴ hi²³ zi³¹ hue³¹ hiŋ²³ go².
 3SG think think 3SG self will win NR
 「彼は自分が勝つと思った。」

4_20_a 私は（コップの）水（の一部）を飲んだ。

(104) 我 呷 得 口 杯 子 里 个 水。
ŋo²³ ha²⁵ də² k^hio¹³ pe⁴⁴tsi³⁴ li¹³ go² si³⁴.
 1SG drink PF CLF glass in NR water
 「私はコップの水をひと口飲んだ。」

4_20_b 私は（コップの）水を全部飲んだ。

(105) a. 杯 子 里 个 水 我 吃 完 代。
pe⁴⁴tsi³⁴ li¹³ go² si³⁴ ŋo²³ tɕ^hie²⁵ huã²³ de³¹.
 glass in NR water 1SG ingest RES PFV
 「コップの水を私が全部飲んだ。」
 b. 杯 子 里 个 水 我 呷 光 代。
pe⁴⁴tsi³⁴ li¹³ go² si³⁴ ŋo²³ ha²⁵ kuã⁴⁴ de³¹.
 glass in NR water 1SG drink empty PFV
 「コップの水を私が全部飲んだ。」

動作の影響が部分的に及ぶ場合には、「動詞＋完了相＋類別詞」の構造が頻繁に用いられる。これに対し、影響が全体に及ぶ場合には、「終わる」など完結の意味を含む結果補語が用いられる。

4_21 彼は肉を食べない。

(106) 渠 弗 吃 肉 个。
hi²³ fə²⁵ tɕ^hie²⁵ nyo² go².
 3SG NEG ingest meat NR
 「彼は肉を食べない。」

恒常的な否定文では、アスペクト的な意味を含まない否定詞 *fə²⁵* を用いる。

4_22_a 今日（は）寒い。

- (107) 今日 蛮 蛮 冷 个。
 η⁴⁴tsɔ⁴⁴ mɛ̃⁴⁴ mɛ̃⁴⁴ lã¹³ go².
 today very very cold NR
 「今日はとても寒い。」

4_22_b 私は（何だか）寒い（私には寒く感じる）。

- (108) a. 我 感觉 有些 冷 带。
 ηo²³ kã³⁴tɛyo²⁵ hio¹³sə²⁵ lã¹³ ta⁴⁴.
 1SG feel a.little cold CONT.PROX
 「私は少し寒く感じる。」
- b. 我 作 有些 冷 介话头。
 ηo²³ tso⁵³ hio¹³sə²⁵ lã¹³ ka⁴⁴huo³¹dx²³.
 1SG seem a.little cold seem
 「私は少し寒いような気がする。」

客観的に感覚を表すための特別な手段は存在しない。主観的な度合いを高める場合には、(108a) に示す動詞 *kã³⁴tɛyo²⁵* や (108b) に示す構文 *tso⁵³...ka⁴⁴huo³¹dx²³* が用いられる。

4_23 人がとても多かったことに私は驚いた³²。

- (109) a. 有 介 许多 人 我 也 想 得 奇怪。
 hio¹³ ka⁵³ ɛy³⁴to⁴⁴ niŋ²³ ηo²³ ha¹³ ɛiã³⁴ də² ɬi²³kua⁵³.
 have such many person 1SG also think PF strange
 「こんなに人が多いことに私は変だと思った。」
- b. 介 许多 人 我 出 得 个 惊。
 ka⁵³ ɛy³⁴to⁴⁴ niŋ²³ ηo²³ tʰə²⁵ də² kə²⁵ tɛiŋ⁴⁴.
 such many person 1SG be.surprised PF CLF be.surprised
 「こんなに人が多いことに私は驚いた。」

感情述語は、一般に感情主体が受動的であっても、言語的には能動的に表される。受動性を強調する場合には、(xia) や (xib) に示すように、後続する名詞句が目的語であることを示す形態素 *tso²⁵* が用いられる。

- (xi) a. 有 介 许多 人 则 我 也 想 得 奇怪 杀。
 hio¹³ ka⁵³ ɛy³⁴to⁴⁴ niŋ²³ tso²⁵ ηo²³ ha¹³ ɛiã³⁴ də² ɬi²³kua⁵³ sa²⁵.
 have such many person OBJ 1SG also think PF strange very.much
 「こんなに人が多いことに私は変だと思った。」

³² 「驚く」という動詞は *tʰə²⁵tɛiŋ⁴⁴* であるが、本例文では接周辞のように振る舞っている。このような現象は蕭山方言に限らず、普通話をはじめとする他のシナ語派の言語にも観察され、動詞がアスペクト標識や数量詞などの要素によって分離されるものである。便宜上、分離された両音節にそれぞれ *be.surprised* のグロスを付すことにする。

- b. 介 许多 人 则 我 出 得 个 惊。
ka⁵³ ɛy³⁴to⁴⁴ niŋ²³ tso²⁵ ŋo²³ tʰə²⁵ də²² kə²⁵ tɕiŋ⁴⁴.
 such many person OBJ 1SG be.surprised PF CLF be.surprised
 「こんなに人が多いことに私は驚いた。」

4_24 雨が降り始めた。

- (110) a. 开始 落雨 代。
ke⁴⁴si³⁴ lo²fy¹³ de³¹.
 begin rain PFV
 「雨が降り始めた。」

- b. 来带 落雨 代。
le²³ta⁴⁴ lo²fy¹³ de³¹.
 PROG.PROX rain PFV
 「雨が降っている。」

始動を表す場合、直接体験を示す形式は一般的に用いられない。一方、進行を表す場合には、(110b)のように直接証拠を示す形式が用いられる。

4_25 この本はよく売れる。

- (111) 葛 本 书 真当 卖 得 蛮 好。
kə²⁵ pəŋ³⁴ ɛy⁴⁴ tɕəŋ⁴⁴tɕ⁴⁴ ma³¹ də²² mɛ⁴⁴ hɔ³⁴.
 DEM.PROX CLF book really sell PF very good
 「この本は本当によく売れる。」

蕭山方言でも中間構文が観察される。英語や普通話と同様に、一部の動詞において、目的語を主語位置に置くことで中間構文が形成される。

6. 所有・存在表現（語学研究所論集 第18号）

5_1 あの人は青い目をしている。／青い目の人・目が青い人

- (112) a. 渠 有 一 双 蓝 眼睛。
hi²³ hio¹³ ie²⁵ sɔ⁴⁴ lɛ²³ ŋɛ¹³tɕiŋ⁴⁴.
 3SG have one CLF blue eye
 「彼は青い目をしている。」

- b. 蓝 眼睛 个 人
lɛ²³ ŋɛ¹³tɕiŋ⁴⁴ go²² niŋ²³
 blue eye NR person
 「青い目の人」

- c. 眼睛 蓝 个 人
ŋɛ¹³tɕiŋ⁴⁴ lɛ²³ go²² niŋ²³
 eye blue NR person
 「目が青い人」

5_2 あの女 {は／の} 髪が長い・あの女は長い髪をしている／長い髪の人・髪の長い女

(113) a. 亨 个 女人 头发 蛮 蛮 长 个。
hã⁴⁴ kə²⁵ ny¹³niŋ²³ dʒ²³fa²⁵ mẽ⁴⁴ mẽ⁴⁴ ɕã²³ go².
 DEM.DIST CLF woman hair very very long NR

「あの女は髪が長い。」

b. 亨 个 女人 有 长 头发。
hã⁴⁴ kə²⁵ ny¹³niŋ²³ hio¹³ ɕã²³ dʒ²³fa²⁵.
 DEM.DIST CLF woman have long hair

「あの女は長い髪をしている。」

c. 长 头发 个 女人
ɕã²³ dʒ²³fa²⁵ go² ny¹³niŋ²³
 long hair NR woman

「長い髪の人」

d. 头发 长 个 女人
dʒ²³fa²⁵ ɕã²³ go² ny¹³niŋ²³
 hair long NR woman

「髪の長い女」

5_3 あの人には髭がある。／髭の人

(114) a. 亨 个 人 有 胡须。
hã⁴⁴ kə²⁵ niŋ²³ hio¹³ hu²³su⁴⁴.
 DEM.DIST CLF person have beard

「あの人には髭がある。」

b. 有 胡须 个 男人
hio¹³ hu²³su⁴⁴ go² nẽ²³niŋ²³
 have beard NR man

「髭の人」

譲渡不可能な所有物および非普通所有物は，蕭山方言において全て名詞化形態素 *go²* によりその所有関係が表される。

5_4 あの人には（見る）目がある。／見る目のある人

(115) a. 亨 个 人 有 眼火。
hã⁴⁴ kə²⁵ niŋ²³ hio¹³ ŋẽ¹³hu³⁴.
 DEM.DIST CLF person have sense

「あの人には見る目がある。」

b. 有 眼火 个 人
hio¹³ ŋẽ¹³hu³⁴ go² niŋ²³
 have sense NR person

「見る目のある人」

「目がある」という表現は、蕭山方言においてはそのまま「見る目がある」という意味にはならない。この意味を表す場合は、他の表現が用いられる。

5_5 あの人は22歳だ。／22歳の人

- (116) a. 亨 个 人 廿 二 岁。
hã⁴⁴ kə²⁵ niŋ²³ niẽ³¹ ni³¹ se⁵³.
 DEM.DIST CLF person twenty two year.old
 「あの人は22歳だ。」
- b. 廿 二 岁 个 人
niẽ³¹ ni³¹ se⁵³ go² niŋ²³
 twenty two year.old NR person
 「22歳の人」

5_6 あの人は優しい性格だ。／優しい性格の人

- (117) a. 亨 个 人 良心 蛮 好 个。
hã⁴⁴ kə²⁵ niŋ²³ liã²³eiŋ⁵⁴ mẽ⁴⁴ hɔ³⁴ go².
 DEM.DIST CLF person conscience very good NR
 「あの人は心がいい。」
- b. 良心 好 个 人
liã²³eiŋ⁵⁴ hɔ³⁴ go² niŋ²³
 conscience good NR person
 「心のいい人」

5_7 あの人は背が高い。／背の高い人

- (118) a. 亨 个 人 蛮 蛮 长 个。
hã⁴⁴ kə²⁵ niŋ²³ mẽ⁴⁴ mẽ⁴⁴ dzã²³ go².
 DEM.DIST CLF person very very tall NR
 「あの人は背が高い。」
- b. 蛮 长 个 人
mẽ⁴⁴ dzã²³ go² niŋ²³
 very tall NR person
 「背の高い人」

5_8 あの人は背が190センチもある。

- (119) 渠 有 一 米 九 长。
ɦi²³ ɦio¹³ ie²⁵ mi¹³ teio³⁴ dzã²³.
 3SG have one metre nine tall
 「彼は背が190センチもある。」

ある形や性格を持つという意味を表す際にも、蕭山方言では名詞化形態素 *go²* が用いられる。(119)には所有動詞 *ɦio¹³* が現れており、この文も (xiia) のように名詞化形態素 *go²* による修飾構造に変換することができる。また、(116a) や (117a) のような意味を表す場合にも、所有動詞 *ɦio¹³* を用いること

が可能である。それらの例は (xiib) および (xiic) に示している。これらの例からわかるように、一部の形や性格に関する描写は所有動詞で表すことができるが、その一方で所有動詞では表すことができない場合もある。

- (xii) a. 一 米 九 长 个 人
ieʔ⁵ mi¹³ teio³⁴ dʒã²³ goʔ² niŋ²³
 one metre nine tall NR person
 「背が 190 センチもある人」
- b. 亨 个 人 有 廿 二 岁 代。
hã⁴⁴ kəʔ⁵ niŋ²³ hio¹³ niẽ³¹ ni³¹ se⁵³ de³¹.
 DEM.DIST CLF person have twenty two year.old PFV
 「あの人は 22 歳だ。」
- c. 亨 个 人 蛮 有 良心 个。
hã⁴⁴ kəʔ⁵ niŋ²³ mẽ⁴⁴ hio¹³ liã²³ ɛiŋ⁵⁴ goʔ².
 DEM.DIST CLF person very have conscience NR
 「あの人は心がいい。」

5_9 その石は四角い形をしている。／四角い（形の）石

- (120) a. 亨 块 石头 勒 方 个。
hã⁴⁴ k^hue⁵³ zaʔ² dɿ²³ ləʔ² fʒ⁴⁴ goʔ².
 DEM.DIST CLF stone COP square NR
 「その石は四角い形をしている。」
- b. 方 个 石头
fʒ⁴⁴ goʔ² zaʔ² dɿ²³
 square NR stone
 「四角い石」

無生物主語の場合でも同様に、描写される性質の種類によって所有動詞の使用可能性が変化する。例えば、(120a) のような文では所有動詞を用いることが難しいが、(xiii) のような場合には所有動詞を用いても自然な文となる。

- (xiii) 亨 本 书 有 蛮 高 个 价 钿。
hã⁴⁴ pəŋ³⁴ ɛy⁴⁴ hio¹³ mẽ⁴⁴ kɔ⁴⁴ goʔ² ko⁵³ diẽ²³.
 DEM.DIST CLF book have very high NR price
 「その本は値段が高い。」

5_10 あの人には才能がある。／才能のある人

- (121) a. 渠 天生 有 葛 个 本事 个。
hi²³ t^hiẽ⁴⁴ sã⁴⁴ hio¹³ kəʔ⁵ kəʔ⁵ pəŋ⁴⁴ zɿ⁵³ goʔ².
 3SG innate have DEM.PROX CLF talent NR
 「彼はこの才能を生まれつきで持っている。」

- b. 天生 有 本事 个 人
tʰiẽ⁴⁴sã⁴⁴ hio¹³ pəŋ⁴⁴zi⁵³ go² niŋ²³
 innate have talent NR person
 「生まれつきの才能のある人」

5_11 あの人は病気だ. /あの人は熱がある. /病気の人

- (122) a. 亨 个 人生 毛病 代。
hã⁴⁴ kə²⁵ niŋ²³ sã⁴⁴ mɔ²³biŋ³¹ de³¹.
 DEM.DIST CLF person get illness PFV
 「あの人は病気だ。」

- b. 渠 有 热度 代。
hi²³ hio¹³ nie²du³¹ de³¹.
 3SG have heat PFV
 「あの人は熱がある。」

- c. 病 人
biŋ³¹ niŋ²³
 illness person
 「病気の人」

5_12 あの人は青い服を着ている. /青い服の男

- (123) a. 亨 佬官 穿 蓝 颜色 个 衣裳。
hã⁴⁴ lo¹³kuã⁴⁴ tʰã⁴⁴ lɛ²³ ŋɛ²³sə²⁵ go² i⁴⁴zɔ²³.
 DEM.DIST person wear blue colour NR clothes
 「あの人は青い服を着ている。」

- b. 穿 蓝 衣裳 个 男人
tʰã⁴⁴ lɛ²³ i⁴⁴zɔ²³ go² nã²³niŋ²³
 wear blue clothes NR man
 「青い服を着る男」

5_13 あの人はメガネをかけている. /メガネの男

- (124) a. 亨 个 人 戴 眼镜 个。
hã⁴⁴ kə²⁵ niŋ²³ ta⁵³ ŋɛ¹³teiŋ⁵³ go².
 DEM.DIST CLF person wear glasses NR
 「あの人はメガネをかけている。」

- b. 戴 眼镜 个 男人
ta⁵³ ŋɛ¹³teiŋ⁵³ go² nã²³niŋ²³
 wear glasses NR man
 「メガネをかける男」

属性名詞および衣服名詞においても、蕭山方言では全て名詞化形態素 *go²* によって修飾関係が表される。

5_14 あの人には妻がいる。／既婚の人・妻のいる人³³

- (125) a. 渠 有 老 婆 个。
hi²³ hio¹³ lo¹³mo¹³ go².
 3SG have wife NR
 「彼には妻がいる。」
- b. 结 过 婚 个 人
teie²⁵ ku⁵³ huəŋ⁴⁴ go² niŋ²³
 marry EXPER marry NR person
 「結婚したことがある人」
- c. 已经 结婚 个 人
hi¹³teij⁴⁴ teie²⁵huəŋ⁴⁴ go² niŋ²³
 already marry NR person
 「既婚の人」
- d. 有 老 婆 个 人
hio¹³ lo¹³mo¹³ go² niŋ²³
 have wife NR person
 「妻のいる人」

5_15 あの人には3人子供がいる。／3人の子持ちの人・あの人の3人の子供／妊娠している女性

- (126) a. 渠 有 三 个 小 人。
hi²³ hio¹³ se⁴⁴ ka²⁵ ei³⁴niŋ²³.
 3SG have three CLF child
 「彼には3人子供がいる。」
- b. 渠 有 三 个 小 人 个 人
hi²³ hio¹³ se⁴⁴ ka²⁵ ei³⁴niŋ²³ go² niŋ²³.
 3SG have three CLF child NR person
 「3人の子持ちのあの人」
- c. 渠 有 三 个 小 人 个 人 夜 头 勒 要 早 些
hi²³ hio¹³ se⁴⁴ ka²⁵ ei³⁴niŋ²³ go² niŋ²³ hia³¹dy²³ la² i⁵³ tɕ³⁴ sa²⁵
 3SG have three CLF child NR person night COP OBLG early some
 回 去 个。
hue²³te^hi⁵³ go².
 return NR
 「3人の子持ちのあの方は夜は早く帰るべきだ。」
- d. 一 个 有 三 个 小 人 个 人。
ie²⁵ ka²⁵ hio¹³ se⁴⁴ ka²⁵ ei³⁴niŋ²³ go² niŋ²³.
 one CLF have three CLF child NR person
 「3人の子持ちの人」

³³ 「結婚する」という動詞は *teie²⁵huəŋ⁴⁴* であるが，(125b) ではこの動詞がアスペクト標識によって分離されている。便宜上，分離された両音節にそれぞれ *marry* のグロスを付すことにする。

- e. 亨 个 人 个 三 个 小人
hã⁴⁴ kə²⁵ niŋ²³ go² sē⁴⁴ kə²⁵ ɛio³⁴ niŋ²³
 DEM.DIST CLF person NR three CLF child

「あの人の3人の子供」

- f. 大肚婆
do³¹ du³¹ bo²³
 pregnant.woman

「妊娠している女性」

親族の所有を表す際には、存在動詞は用いられない。ただし、以上の例からは他にも興味深い現象が観察される。例えば、(125b)と(125c)はどちらも「結婚した人」という意味をもつが、経験相が用いられる(125b)では「すでに離婚した」というニュアンスがより強く読み取れる。また、(126b)と(126c)は関係節に関して注目すべき構造を示している。蕭山方言をはじめとするシナ語派の諸言語では、主に主要部外在型の関係節 (externally headed relative clause) が用いられるが、(126b)では代名詞残留型 (pronoun-retention type) に類似した構造が見られる。すなわち、修飾される主要部名詞 *niŋ²³* は関係節の外に位置しているが、その空所となるはずの位置が三人称代名詞によって埋められている。この現象は、(126c)のような完全な文でも確認される。なお、この種の現象についての先行記述は、これまで報告されていない。

5_16 タコには足が8本ある。

- (127) 章鱼 有 八 只 脚。
tɕã⁴⁴ ŋ²³ hio¹³ pa²⁵ tɕə²⁵ tɕia²⁵.
 octopus have eight CLF foot
 「タコには足が8本ある。」

普遍事実としての所有関係を表す際にも所有動詞 *hio¹³* が用いられる。

5_17 その飲み物にはアルコールが入っている。／アルコール入りの飲み物

- (128) a. 饮料 里 有 酒精 成分。
iŋ³⁴ liɔ³¹ li¹³ hio¹³ tɕio³⁴ tɕiŋ⁴⁴ tɕəŋ²³ vəŋ³¹.
 beverage in have alcohol component
 「飲み物にはアルコールが入っている。」
- b. 葛 个 饮料 里 有 度数 个。
kə²⁵ kə²⁵ iŋ³⁴ liɔ³¹ li¹³ hio¹³ du³¹ su⁵³ go².
 DEM.PROX CLF beverage in have alcohol.content NR
 「この飲み物には度数がある。」
- c. 有 度数 个 饮料
hio¹³ du³¹ su⁵³ go² iŋ³⁴ liɔ³¹
 have alcohol.content NR beverage
 「度数のある飲み物」

- d. 有 酒精 个 饮料
ɦio¹³ ɬio³⁴ ɬij⁴⁴ go² ij³⁴ li³¹
 have alcohol NR beverage
 「アルコール入りの飲み物」

所有者と所有物の双方が無生物である場合でも，蕭山方言では所有動詞を用いることができる。

5_18 あの人はお金を持っている。／お金持ちの人

- (129) a. 渠 木佬佬 有 钞票 个。
ɦi²³ mo² lɔ¹³ lɔ¹³ ɦio¹³ ɬ^hɔ⁴⁴ p^hio⁵³ go².
 3SG very.much have money NR
 「彼はお金をたくさん持っている。」

- b. 有 钞票 个人
ɦio¹³ ɬ^hɔ⁴⁴ p^hio⁵³ go² ni^j²³
 have money NR person
 「お金持ちの人」

5_19 おまえのところには犬がいるか？／犬のいる人

- (130) a. 尔 有 弗 有 狗？
nə² ɦio¹³ fə² ɦio¹³ kio³⁴?
 2SG have NEG have dog
 「おまえのところには犬がいるか。」

- b. 有 狗 个人
ɦio¹³ kio³⁴ go² ni^j²³
 have dog NR person
 「犬のいる人」

所有物が無生物であるか有生物であるかにかかわらず，蕭山方言において最も一般的な所有関係は所有動詞によって表される。

5_20 おまえは（自分の）ペンを持っているか？／ペンを持っている人

- (131) a. 尔 有 弗 有 自个 笔？
nə² ɦio¹³ fə² ɦio¹³ zɪ³¹ go² pie²?
 2SG have NEG have self NR pen
 「おまえは自分のペンを持っているか。」

- b. 尔 有 有 自个 笔？
nə² ɦio¹³ ɦio¹³ zɪ³¹ go² pie²?
 2SG have have self NR pen
 「おまえは自分のペンを持っているか。」

- c. 尔 有 自 个 笔?
nə² fio:¹³ zi³¹ go² pie²?
 2SG have self NR pen
 「おまえは自分のペンを持っているか。」
- d. 驮 笔 个 人
do²³ pie² go² niŋ²³
 take pen NR person
 「ペンを持っている人」

自分の一時的な携帯物の所有を表す際にも、蕭山方言では所有動詞 *fio¹³* が用いられる。ここで示す例文には、所有とは直接関係しないが、蕭山方言における一般疑問文の構成方法も含まれている。普通話とは異なり、蕭山方言には単純な疑問を標示する文末助詞が存在しないため、もっぱら (131a) のように、肯定形と否定形の反復によって一般疑問文が形成される。ただし、助動詞や一部の動詞が用いられる場合には、(131b) のように否定詞の省略が可能となり、形式上は反復による疑問文と同様に見える。さらに縮約が生じると、(131c) のように、助動詞または一部の動詞の母音を延長させることによって、単独で疑問を表すこともできる。

5_21 あの人は（誰か別の人の）ペンを持っている。

- (132) a. 别人家 个 笔 渠 也 去 驮 带 东。
bə²niŋ²³ko⁴⁴ go² pie² hi²³ ha¹³ tɛ^hi⁵³ do²³ ta⁴⁴ toŋ⁴⁴.
 other.person NR pen 3SG also go take CONT.PROX CONT.MED
 「他の人のペンを持っているなんて。」
- b. 渠 则 别人家 拉 个 笔 驮 亨 代。
hi²³ tso² bə²niŋ²³ko⁴⁴ la³¹ go² pie² do²³ hã⁴⁴ de³¹.
 3SG OBJ other.person PL NR pen take CONT.DIST PFV
 「彼は別の人のペンを持っている。」

他人の一時的な携帯物の所有を表す場合には、所有動詞は用いられず、「持つ」という意味を表す動詞が用いられる。また、結果持続相の数によって、(132a) と (132b) のニュアンスは異なる。結果持続相が二つ付いている (132a) は、「そうするべきではない」というような非難の意味を含む。一方、結果持続相が一つ付いている (132b) は、単に事実を述べる文となる。

5_22 あの人は運がいい。／幸運な人

- (133) a. 亨 个 人 运道 是 好 代。
hã⁴⁴ kə² niŋ²³ fiyoŋ³¹ dɔ³¹ ze¹³ hɔ³⁴ de³¹.
 DEM.DIST CLF person luck CONF good PFV
 「あの人は運がいい。」
- b. 运气 介 好 个 人
fiyoŋ³¹ tɛ^hi⁵³ ka⁵³ hɔ³⁴ go² niŋ²³
 luck such good NR person
 「運がこんなにいい人」

抽象的な所有物に関しては，所有動詞を用いる場合もあれば，他の表現を用いる場合もある．例えば，「運」のような場合には形容詞を用いて，「運がある」という意味を表す．一方，「考え」のような場合には所有動詞が用いられる．その例を (xiv) に示す．

- (xiv) 我 有 个 蛮 好 个 想法。
ŋo²³ hio¹³ kə²⁵ mē⁴⁴ hɔ¹³ go² eiã³⁴fa²⁵.
 1SG have CLF very good NR thought
 「私に良い考えがある。」

5_23 ここは石が多い．／石の多い土地

- (134) a. 里介 有 木佬佬 石头 带。
li⁴⁴ka⁵³ hio¹³ mo²lɔ¹³lɔ¹³ za²dɿ²³ ta⁴⁴.
 here have very.much stone CONT.PROX
 「ここには石がたくさんある。」
- b. 石头 地
za²dɿ²³ di³¹
 stone ground
 「石の多い土地」

状態や性質などの意味を表すようになった恒常的な存在も，(134a) のように所有動詞で表すことができる．一方，「雨が多い」という意味を表す場合には，所有動詞は用いられない．

5_24 その部屋には椅子が3つある／3つ椅子のある部屋

- (135) a. 亨 间 屋 里有 三 把 椅子。
hã⁴⁴ kē⁴⁴ uo²⁵ li¹³ hio¹³ sē⁴⁴ po³⁴ y³⁴ʈi³⁴.
 DEM.DIST CLF house in have three CLF chair
 「その部屋には椅子が三つある。」
- b. 有 三 把 椅子 个 亨 间 屋
hio¹³ sē⁴⁴ po³⁴ y³⁴ʈi³⁴ go² hã⁴⁴ kē⁴⁴ uo²⁵
 have three CLF chair NR DEM.DIST CLF house
 「三つの椅子のある部屋」

非恒常的な存在も所有動詞で表すことができる．

5_25 テーブルの上にスプーンがある．／スプーンのあるテーブル

- (136) a. 桌子 高头 有 一 把 勺。
ʈo²⁵ʈi³⁴ kə⁴⁴dɿ²³ hio¹³ ie²⁵ po³⁴ ʈhə²⁵zo².
 table on have one CLF spoon
 「テーブルの上にスプーンがある。」

- b. 勺 摆 东 个 一 顶 桌子
 ʂʰəŋ⁵zəŋ² pa³⁴ toŋ⁴⁴ goŋ² ieŋ⁵ tiŋ³⁴ ʂoŋ⁵ʂi³⁴
 spoon put CONT.MED NR one CLF table
 「スプーンのあるテーブル」

5_26 そのスプーンはテーブルの上にある。 / テーブルにあるスプーン

- (137) a. 勺 来东 桌子 高头。
 ʂʰəŋ⁵zəŋ² le²³toŋ⁴⁴ ʂoŋ⁵ʂi³⁴ kə⁴⁴dɿ²³.
 spoon EXIST.MED table on
 「そのスプーンはテーブルの上にある。」

- b. 桌子 高头 个 勺
 ʂoŋ⁵ʂi³⁴ kə⁴⁴dɿ²³ goŋ² ʂʰəŋ⁵zəŋ²
 table on NR spoon
 「テーブルの上にあるスプーン」

新情報が存在物なのか、それとも存在場所なのかによって、用いられる構造が異なる。存在物が新情報となっている場合には所有動詞が用いられるが、存在場所が新情報の場合には存在動詞が用いられる。

5_27 そのペンは私のだ。・そのペンは太郎のだ。 / 私のペン・太郎のペン

- (138) a. 亨 支 笔 勒 我 个。
 hã⁴⁴ ʂi⁴⁴ pieŋ⁵ ləŋ² ŋo²³ goŋ².
 DEM.DIST CLF pen COP 1SG NR
 「そのペンは私のだ。」

- b. 亨 支 笔 勒 阿红 个。
 hã⁴⁴ ʂi⁴⁴ pieŋ⁵ ləŋ² aŋ⁵həŋ²³ goŋ².
 DEM.DIST CLF pen COP PN NR
 「そのペンは阿紅のだ。」

- c. 我 个 笔
 ŋo²³ goŋ² pieŋ⁵
 1SG NR pen
 「私のペン」

- d. 阿红 个 笔
 aŋ⁵həŋ²³ goŋ² pieŋ⁵
 PN NR pen
 「阿紅のペン」

蕭山方言では、所有関係を表す名詞化形態素 *goŋ²* は、(138a) と (138b) のように形式名詞のような働きをすることもある。

5_28 昨日，学校で火事があった。／私は明日用事があります。

(139) a. 上夜子 学堂 里 火着 代。

zã¹³ŋa³¹tsi³⁴ hio²³dɔ̃²³ li¹³ hu³⁴ɬa² de³¹.

yesterday school in catch.fire PFV

「昨日，学校で火事があった。」

b. 我 明朝 有 事体 个。

ŋo²³ miŋ²³tsɔ̃⁴⁴ hio¹³ zi³¹thi³⁴ go².

1SG tomorrow have event NR

「私は明日用事があります。」

「火事があった」という場合には所有動詞は用いられないが、「用事がある」という場合には所有動詞が用いられる。

5_29 (この世には) お化けなんていない。

(140) 葛 个 世界 高头 从来 既有 鬼 个。

kə² kə² si⁵³ka⁵³ kɔ̃⁴⁴dɔ̃²³ ɬoŋ²³le²³ ŋ⁴⁴hio¹³ tey³⁴ go².

DEM.PROX CLF world on always NEG.have ghost NR

「この世にはお化けなんていつでもいない。」

実在文でも所有動詞が用いられる。

5_30 (そこには) 英語を話す人もいるが，話さない人もいる。

(141) 亨里 有 种 人 话 英语， 有 种 人 弗 话 个。

hã⁴⁴li¹³ hio¹³ tsɔŋ³⁴ niŋ²³ huo³¹ iŋ⁴⁴ny¹³ hio¹³ tsɔŋ³⁴ niŋ²³ fə² huo³¹ go².

there have CLF person say English have CLF person NEG say NR

「そこには英語を話す人もいるが，話さない人もいる。」

5_31 私より英語ができる人は (ほかに／もっと) います。

(142) 英语 比 我好 个人 还有 木佬佬 来。

iŋ⁴⁴ny¹³ bi¹³ ŋo²³ hɔ̃³⁴ go² niŋ²³ hua² hio¹³ mo²lɔ̃¹³lɔ̃¹³ le²³.

English than 1SG good NR person still have very.much MIR

「英語が私よりできる人がたくさんいます。」

絶対存在文でも所有動詞が用いられるが，普通話と同様に，蕭山方言の所有動詞も存在量化子の役割を果たすことができる。

5_32 ちょっとあなたにお願いがあります。

(143) 我想 求 尔 一样 事体。

ŋo²³ eiã³⁴ ɬio²³ nə² ie² hiã³¹ zi³¹thi³⁴.

1SG feel.like beg 2SG one CLF event

「あなたに一つお願いしたいです。」

抽象的な事物の所有は、(143)のように所有動詞を用いなくてもよいが、(xv)のように所有動詞で表すことも可能である。

- (xv) 我 有 一 样 事体 想 求 尔。
ŋo²³ hio¹³ ie²⁵ hiã³¹ zi³¹tʰi³⁴ eiã³⁴ ɬio²³ nə²⁵.
 1SG have one CLF event feel.like beg 2SG
 「あなたにお願いしたいことが一つあります。」

5_33 冬の雨／東京の家

- (144) a. 冷天 晨光 个 雨
lã¹³tʰiẽ⁴⁴ zəŋ²³kuẽ⁴⁴ go²⁵ fiy¹³
 cold.day time NR rain
 「冬の雨」
- b. 十二月里 个 雨
zə²⁵ni³¹fiyo²⁵li¹³ go²⁵ fiy¹³
 cold.day NR rain
 「冬の雨」
- c. 冬天 里 个 雨
toŋ⁴⁴tʰiẽ⁴⁴ li¹³ go²⁵ fiy¹³
 winter in NR rain
 「冬の雨」
- d. 东京 个 屋
toŋ⁴⁴teiŋ⁴⁴ go²⁵ uo²⁵
 Tokyo NR house
 「東京の家」

地名や時間帯が名詞を修飾する際には、名詞化形態素 *go²⁵* が用いられる。蕭山方言には「冬」を表すいくつかの言い方が存在し、その一部を (144a-c) に示した。

5_34 彼の泳ぎ／犬の鳴き声／火山の爆発／車の運転／～の小説³⁴

- (145) a. 渠 游湖 游 得 哪格套 呀?
hi²³ lio²³fiu²³ lio²³ də²⁵ na²⁵kə²⁵tʰɔ⁵³ hia²⁵?
 3SG swim swim PF how INT
 「彼の泳ぎはどうですか。」
- b. 渠 游湖 个 成绩 蛮 蛮 好 个。
hi²³ lio²³fiu²³ go²⁵ ɬəŋ²³teie²⁵ mẽ⁴⁴ mẽ⁴⁴ hɔ³⁴ go²⁵.
 3SG swim NR performance very very good NR
 「彼の泳ぎの成績はとてもいいです。」

³⁴ 文末助詞 *hia²⁵* は疑問文に用いられる際、「～の真相を探る」あるいは「～の根底にたどり着く」といったニュアンスを含む。また、今回調査した話者はこの文末助詞を *ɬia²⁵* と発音する。

- c. 狗 个 喊声
kio³⁴ go² hē⁵³səŋ⁴⁴
 dog NR cry
 「犬の鳴き声」
- d. 火山 个 喷火
hu³⁴sē⁴⁴ go² p^həŋ⁴⁴hu³⁴
 volcano NR spew
 「火山の爆発」
- e. 汽车 个 驾驶 要 蛮 小心。
tē^h⁵³t^ho⁴⁴ go² tēi⁵³si³⁴ i⁵³ mē⁴⁴ εi³⁴εiŋ⁴⁴.
 car NR driving OBLG very be.careful
 「車の運転はとても気を付けるべきだ。」
- f. 阿军 个 小说
a²tēyŋ⁴⁴ go² εi³⁴so²
 PN NR novel
 「阿軍の小説」

修飾する名詞と修飾される名詞の関係が，動作主と動作，動作対象と動作，あるいは生産者と生産物の関係にある場合には，いずれも名詞化形態素 *go²* を用いることができる。ただし，(145a) および (145b) に示すように，語彙項目によっては名詞化構造よりも話題化構造が好まれる場合もある。

5_35 X さん（固有名詞）のお母さん／机の横に／机の前に／*机に（来て！）／あの人の次

- (146) a. 阿军 个 娘
a²tēyŋ⁴⁴ go² niā²³
 PN NR mother
 「阿軍のお母さん」
- b. 到 桌子 边高头 来。
tō⁵³ tso²t^hi³⁴ piē⁴⁴kō⁴⁴d^h²³ le²³.
 to table side come
 「机の横に来て。」
- c. 来 桌子 前头。
le²³ tso²t^hi³⁴ ziē²³dr²³.
 come table front
 「机の前に来て。」
- d. 到 桌子 里 来。
tō⁵³ tso²t^hi³⁴ li⁴⁴ le²³.
 arrive table place come
 「机のところに来て。」
- e. 亨 佬官 个 下底 个 勒 啥家？
hā⁴⁴ lo¹³kuā⁴⁴ go² hō³¹t^hi³⁴ go² lə² ho²ko⁴⁴?
 DEM.DIST person NR below NR COP who
 「あの人の次は誰ですか。」

親族名詞の所有関係を表す際にも、(146a)のように名詞化形態素 *go*² が用いられる。しかし、より一般的な表現は、(xvia)のように複数接辞 *la*³¹ を付加することによってその関係を示すものである（人称代名詞であればその複数形が用いられる）。また、(xvib)のように複数接辞と名詞化形態素の両方が現れることも可能である。さらに、(xvic) や (xvid) のように、所有者が人間である場合には、他の所有関係についても複数接辞によって表される。この用法において、所有者は形式的に複数として標示されるが、意味的に複数である必要はない。加えて、名詞のトコロ性に関しては、蕭山方言も日本語と同様に、一般名詞をそのまま場所名詞として用いることはできない。最後に、順序関係に基づく所有を表す場合にも、名詞化形態素が用いられる。

- (xvi) a. 阿軍 拉 娘
*a*²⁵*tɛyoy*⁴⁴ *la*³¹ *niã*²³
 PN PL mother
 「阿軍のお母さん」
- b. 阿军 拉 个 娘
*a*²⁵*tɛyoy*⁴⁴ *la*³¹ *go*² *niã*²³
 PN PL NR mother
 「阿軍のお母さん」
- c. 阿军 拉 屋 里
*a*²⁵*tɛyoy*⁴⁴ *la*³¹ *uo*²⁵ *li*¹³
 PN PL house in
 「阿軍の家」
- d. 阿军 拉 张 桌子
*a*²⁵*tɛyoy*⁴⁴ *la*³¹ *tɕã*⁴⁴ *tso*²⁵*tɕi*³⁴
 PN PL CLF table
 「阿軍の机」

5_36 バラの花びら／果物のナイフ／紙の飛行機／チューリップの絵／花の匂い／英文の手紙／日本語の先生／井戸の水／雨の日³⁵

- (147) a. 玫瑰 花 个 叶瓣
*me*²³*kue*⁵³ *huo*⁴⁴ *go*² *hie*²⁵*bẽ*³¹
 rose flower NR petal
 「バラの花びら」
- b. 水果 刀
*si*³⁴*ku*³⁴ *tɕ*⁴⁴
 fruit knife
 「果物のナイフ」
- c. 纸头 飞机
*tɕi*³⁴*di*²³ *fi*⁴⁴*tɕi*⁴⁴
 paper plane
 「紙の飛行機」

³⁵ 「花びら」という語の実際の発音は *hyã*²⁵*bẽ*³¹ に近い。

- d. 郁金香 个 画
hy³¹teij⁴⁴eiã⁴⁴ go² huo³¹
 tulip NR picture
 「チューリップの絵」
- e. 花香
huo⁴⁴ eiã⁴⁴
 flower fragrance
 「花の匂い」
- f. 英语 个 信
ij⁴⁴ny¹³ go² eiŋ⁵³
 English NR letter
 「英文の手紙」
- g. 日语 老师
zə²ny¹³ lɔ¹³si⁴⁴
 Japanese teacher
 「日本語の先生」
- h. 井 水
teij³⁴ si³⁴
 well water
 「井戸の水」
- i. 落雨 天
lo²hy¹³ tʰiẽ⁴⁴
 rain sky
 「雨の日」

以上で示した修飾関係はいずれも名詞化形態素 *go²* によって表されるが，(147b) や (147c) のように語彙化された構造では，名詞化形態素は用いられない。ただし，(xvii a) および (xvii b) のように語彙化されていない構造に変えると，名詞化形態素 *go²* の付加が必要となる。

- (xvii) a. 削 水果 个 刀
eiã²⁵ si³⁴ku³⁴ go² tɔ⁴⁴
 cut fruit NR knife
 「果物切りのナイフ」
- b. 黄金 个 飞机
huɔ̃²³teij⁴⁴ go² fi⁴⁴tei⁴⁴
 gold NR plane
 「黄金の飛行機」

5_37 妹の花子／社長の田中さん

- (148) a. 阿紅 妹妹
aʔ⁵ɦoŋ²³ me⁵³me³¹
 PN younger.sister
 「妹の阿紅」
- b. 阿軍 老板
aʔ⁵tɛyoŋ⁴⁴ lo¹³pɛ³⁴
 PN boss
 「社長の阿軍」

同格関係を表す場合には、名詞を並置するだけで構成され、名詞化形態素は用いられない。また、名詞並置は、(148a) および (148b) で示した順序で現れる必要があり、これを逆にはできない。

5_38 とりの家の友達のお父さんの車のタイヤ (が昨日突然パンクしたんだって.)

- (149) 上夜子 伢 隔壁邻舍 个 爹 车 轮胎 突然 驮来
zã¹³ŋa³¹tsi³⁴ ŋa²³ kaʔ⁵pieʔ⁵liŋ²³so³¹ goʔ² tia⁴⁴ tsʰo⁴⁴ ləŋ²³te⁴⁴ dɑʔ²rã²³ do²³le²³
 yesterday 1PL neighbour NR father car wheel suddenly finally
 爆炸 代。
bo³¹tsɔ⁵³ de³¹.
 explode PFV
 「昨日となりの家のお父さんの車のタイヤが突然パンクしたんだ。」

名詞化形態素の連続使用は、蕭山方言では許容される。

7. 他動性 (語学研究所論集 第 19 号)

6_1_a 彼はそのハエを殺した.

- (150) 渠 则 亨 只 苍蝇 搭 杀 代。
ɦi²³ tsɔ²⁵ hã⁴⁴ tsəʔ⁵ tsʰoŋ⁴⁴iy⁴⁴ ta²⁵ sa²⁵ de³¹.
 3SG OBJ DEM.DIST CLF fly swat kill PFV
 「彼はそのハエを叩いて殺した。」

6_1_b 彼はその箱を壊した.

- (151) 渠 则 亨 只 盒子 弄 破 代。
ɦi²³ tsɔ²⁵ hã⁴⁴ tsəʔ⁵ lo²²tsi³⁴ noŋ³¹ pʰa⁵³ de³¹.
 3SG OBJ DEM.DIST CLF box do broken PFV
 「彼はその箱を壊した。」

6_1_c 彼はそのスープを温めた.

- (152) 渠 则 亨 碗 汤 热 得 热。
ɦi²³ tsɔ²⁵ hã⁴⁴ wã³⁴ tɕ²³ nie²² dəʔ² nie²².
 3SG OBJ DEM.DIST CLF soup heat PF heat
 「彼はそのスープを温めた。」

蕭山方言には格標識がないため，語順によって他動詞の主語と目的語が区別される．しかし，動作の影響を受ける項を強調する際には，目的語を表す標識 *tsəʔ⁵* が用いられる．同じ機能を果たす形式は，他のシナ語派の言語でも観察される．

6_1_d 彼はそのハエを殺したが，死ななかった．（言えるか？言えないか？）

- (153) a. 渠 则 亨 只 苍蝇 搭 得 记, 但是 亨 只
hi²³ tsəʔ⁵ hã⁴⁴ tsəʔ⁵ tʰɔŋ⁴⁴ij⁴⁴ taʔ⁵ dəʔ² tɕi⁵³, dẽ⁴⁴zi¹³ hã⁴⁴ tsəʔ⁵
 3SG OBJ DEM.DIST CLF fly swat PF CLF but DEM.DIST CLF
 苍蝇 既有 死.
tʰɔŋ⁴⁴ij⁴⁴ ŋ⁴⁴fio¹³ si³⁴.
 fly NEG.PFV die

「彼はそのハエを叩いたが，死ななかった．」

- b. 渠 想 杀 亨 只 鸭, 但是 亨 只 鸭 既有 死.
hi²³ ɕiã³⁴ saʔ⁵ hã⁴⁴ tsəʔ⁵ aʔ⁵, dẽ⁴⁴zi¹³ hã⁴⁴ tsəʔ⁵ aʔ⁵ ŋ⁴⁴fio¹³ si³⁴.
 3SG feel.like kill DEM.DIST CLF duck but DEM.DIST CLF duck NEG.PFV die
 「彼はそのカモを殺そうとしたが，死ななかった．」

他動詞の影響が取り消されるかどうかは，(153a) と (153b) の例によって確認できる．「ハエを殺す」という動作の影響が取り消される (153a) では，(150) のような「ハエを叩いて殺す」という表現を用いることができず，「ハエを叩く」しか言えない．一方，「カモを殺す」という動作の影響が取り消される (153b) では，他の動詞に置き換えることができないため，「殺す」の前に意図を表す助動詞が用いられている．協力者の話によれば，この助動詞を伴わない場合，文は意味的に成立しないという．これらの例は，他動詞の動作が必ず動作対象に影響を及ぼすことを示している．

6_2_a 彼はそのボールを蹴った．

- (154) 亨 个 球 渠 踢 得 一 脚。
hã⁴⁴ kəʔ⁵ ɕio²³ hi²³ tʰieʔ⁵ dəʔ² ieʔ⁵ tɕiaʔ⁵.
 DEM.DIST CLF ball 3SG kick PF one foot
 「そのボールを彼が蹴った．」

6_2_b 彼女は彼の足を蹴った．

- (155) 渠 则 渠 个 脚膀 踢 得 脚。
hi²³ tsəʔ⁵ hi²³ goʔ² tɕiaʔ⁵pʰɕ³⁴ tʰieʔ⁵ dəʔ² tɕiaʔ⁵.
 3SG OBJ 3SG NR leg kick PF foot
 「彼女は彼の足を蹴った．」

6_2_c 彼はその人にぶつかった（故意に）．

- (156) 渠 特为 则 亨 个人 撞 得 记。
hi²³ dəʔ²hue²³ tsəʔ⁵ hã⁴⁴ kəʔ⁵ niŋ²³ ɕɕ³¹ dəʔ² tɕi⁵³.
 3SG deliberately OBJ DEM.DIST CLF person bump PF CLF
 「彼は故意にその人にぶつかった．」

6_2_d 彼はその人とぶつかった (うっかり).

- (157) 亨 个 人 渠 弗留头 撞 得 记。
hã⁴⁴ kə²⁵ niŋ²³ fi²³ fə²⁵lio²³ dɿ²³ tɕ³¹ də² tɛi⁵³.
 DEM.DIST CLF person 3SG accidentally bump PF CLF
 「その人に彼はうっかりぶつかった。」

他動詞の動作が目的語に変化をもたらしたか、または動作主に意図性があるかといった意味的な特徴は、目的語標識 *so²⁵* の使用に影響を与えていない。以上の例からは、これらの要素が目的語標識の出現と関連しているように見えるが、目的語標識 *so²⁵* が現れていない (154) や (157) にも、(xviii) や (xviii) のように目的語標識を加えることができる。

- (xviii) a. 渠 则 亨 个 球 踢 得 一 脚。
fi²³ so²⁵ hã⁴⁴ kə²⁵ tɕio²³ tʰie²⁵ də² ie²⁵ tɛia²⁵.
 3SG OBJ DEM.DIST CLF ball kick PF one foot
 「彼がそのボールを蹴った。」
- b. 渠 则 亨 个 人 渠 弗留头 撞 得 记。
fi²³ so²⁵ hã⁴⁴ kə²⁵ niŋ²³ fə²⁵lio²³ dɿ²³ tɕ³¹ də² tɛi⁵³.
 3SG OBJ DEM.DIST CLF person accidentally bump PF CLF
 「彼はその人にうっかりぶつかった。」

6_3_a あそこに人が数人見える。

- (158) 我 看见 亨头 有 两 个 人。
ŋo²³ kʰɕ⁵³tɛi⁵³ hã⁴⁴dɿ²³ fi¹³ liã⁴⁴ kə²⁵ niŋ²³.
 1SG see there have some CLF person
 「あそこに数人がいるのが私に見える。」

6_3_b 私はその家を見た。

- (159) 我 看 得 看 亨 间 屋。
ŋo²³ kʰɕ⁵³ də² kʰɕ⁵³ hã⁴⁴ kɛ⁴⁴ uo²⁵.
 1SG watch PF watch DEM.DIST CLF house
 「私はその家を見た。」

6_3_c 誰かが叫んだのが聞こえた。

- (160) 我 听见 有 人 来东 讴。
ŋo²³ tʰiŋ⁴⁴tɛi⁵³ fi¹³ niŋ²³ le²³toŋ⁴⁴ ɿ⁴⁴.
 1SG hear have person PROG.MED call
 「誰かが叫んでいるのが聞こえた。」

6_3_d 彼はその音を聞いた。

- (161) 渠 听见 亨 个 声音 个。
hi²³ t^hij⁴⁴ t^hei⁵³ hã⁴⁴ kə²⁵ səŋ⁴⁴ ij⁴⁴ go².
 3SG hear DEM.DIST CLF sound NR
 「この声が彼に聞こえた。」

「見える」と「見る」は、蕭山方言でも語彙的に区別されている。また、その区別は動詞が置かれる構造によっても表される。「見える」や「聞こえる」の場合は(158)(160)のように動詞そのまが用いられるが、「見る」の場合は(159)のように完了相を伴った反復構文が用いられる。(161)を「聞く」という意味に直すのであれば、(xix)のように反復構文を用いる。

- (xix) 渠 去 听 得 听 亨 个 声音。
hi²³ t^hei⁵³ t^hij⁴⁴ də² t^hij⁴⁴ hã⁴⁴ kə²⁵ səŋ⁴⁴ ij⁴⁴.
 3SG go hear PF hear DEM.DIST CLF sound
 「彼はあの声を聞きに行った。」

6_4_a 彼は(なくした)カギを見つけた³⁶。

- (162) 翻落 个 钥匙 渠 寻着 代。
fə⁴⁴ lo² go² lia² zi²³ hi²³ zij²³ tsa² de³¹.
 lose NR key 3SG find PFV
 「なくしたカギを彼は見つけた。」

6_4_b 彼は椅子を作った。

- (163) 渠 做 得 一 把 椅子。
hi²³ tso⁵³ də² ie²⁵ po³⁴ y³⁴ tʂi³⁴.
 3SG do PF one CLF chair
 「彼は椅子を一脚作った。」

蕭山方言では、発見・獲得・生産類の動詞が、他の他動詞と異なる統語的特徴を示すようなことは観察されていない。

6_5_a 彼はバスを待っている。

- (164) a. 渠 来亨 等 公共汽车。
hi²³ le²³ hã⁴⁴ təŋ³⁴ koŋ⁴⁴ koŋ⁵³ t^hei⁵³ tʂo⁴⁴.
 3SG PROG.DIST wait bus
 「彼はバスを待っている。」
 b. 渠 来亨 等 公交车。
hi²³ le²³ hã⁴⁴ təŋ³⁴ koŋ⁴⁴ t^hei⁴⁴ tʂo⁴⁴.
 3SG PROG.DIST wait bus
 「彼はバスを待っている。」

³⁶ 「カギ」という語彙の発音は普通 *hiə²zi²³* のはずであるが、この協力者の発話では *lia²zi²³* と発音される。

6_5_b 私は彼が来るのを待っていた。

- (165) 我 来带 等 渠 来。
ŋo²³ le²³ta⁴⁴ təŋ³⁴ hi²³ le²³.
 1SG PROG.PROX wait 3SG come
 「私は彼が来るのを待っている。」

6_5_c 彼は財布を探している。

- (166) 渠 来亨 寻 渠 个 皮夹。
hi²³ le²³hã⁴⁴ zɪŋ²³ hi²³ go² bi²³ka²⁵.
 3SG PROG.DIST search 3SG NR wallet
 「彼は彼の財布を探している。」

追及類の動詞も特別な統語特徴を見せていない。

6_6_a 彼はいろんなことをよく知っている。

- (167) 渠 晓得 木佬佬 个 事体。
hi²³ ɕio³⁴tə²⁵ mo²lo¹³lo¹³ go² zi³¹ti³⁴.
 3SG know very.much NR event
 「彼はたくさんを知っている。」

6_6_b 私はあの人を知っている。

- (168) 亨 个人 我 认得 个。
hã⁴⁴ kə²⁵ niŋ²³ ŋo²³ niŋ³¹tə²⁵ go².
 DEM.DIST CLF person 1SG acquaint NR
 「あの方は私は知っている。」

6_6_c 彼はロシア語ができる。

- (169) 渠 会 话 俄语。
hi²³ hue³¹ hu³¹ ŋo²³ny¹³.
 3SG can say Russian
 「彼はロシア語を話せる。」

以上の三種類の知識の意味を表すために、蕭山方言ではそれぞれ異なる語彙が用いられる。

6_7_a あなたはきのう私が言ったことを覚えていますか³⁷?

- (170) 尔 记 弗 记得 我 上夜子 话 个 说话?
nə² tei⁵³ fə²⁵ tei⁵³tə²⁵ ŋo²³ zã¹³ŋa³¹tsi³⁴ hu³¹ go² so²⁵hu³¹.
 2SG remember NEG remember 1SG yesterday say NR word
 「あなたは私が昨日言った話を覚えていますか。」

³⁷ 「覚える」という動詞は *tei⁵³tə²⁵* であるが、(170) ではこの動詞が否定詞によって部分反復している。便宜上、反復している前の部分にも *remember* のグロスを付すことにする。

6_7_b 私は彼の電話番号を忘れてしまった。

- (171) 渠 个 电话 号码 我 忘记 代。
hi²³ go² di³¹ huo³¹ hɔ³¹ mo¹³ ηo²³ mɔ̃³¹ tɛi⁵³ de³¹.
 3SG NR telephone number 1SG forget PFV
 「彼の電話番号を私は忘れた。」

「覚える」や「忘れる」のような動詞は，他の他動詞と統語的に大きな区別はない。

6_8_a 母は子供たちを深く愛していた。

- (172) 葛 个 娘 蛮 蛮 爱 渠 两 个 小 人 个。
kə² kə² niã²³ mē⁴⁴ mē⁴⁴ e⁵³ hi²³ liã⁴⁴ kə² ɛiɔ³⁴ niŋ²³ go².
 DEM.PROX CLF mother very very love 3SG some CLF child NR
 「あの母は子供たちを深く愛している。」

6_8_b 私はバナナが好きだ。

- (173) 香蕉 我 蛮 蛮 欢喜 个。
ɛiã⁴⁴ tɛiɔ⁴⁴ ηo²³ mē⁴⁴ mē⁴⁴ huã⁴⁴ ɛi³⁴ go².
 banana 1SG very very like NR
 「バナナを私が好きだ。」

6_8_c 私はあの人が嫌いだ。

- (174) a. 我 看 得 渠 气 杀。
ηo²³ k^hɔ̃⁵³ də² hi²³ tɛ^hi⁵³ sa².
 1SG watch PF 3SG anger
 「私は彼を見ると気持ち悪い。」
 b. 我 弗 欢喜 渠。
ηo²³ fə² huã⁴⁴ ɛi³⁴ hi²³.
 1SG NEG like 3SG
 「私は彼が好きではない。」

このような感情を表す際には，蕭山方言では動詞が用いられる。

6_9_a 私は靴が欲しい。

- (175) 我 想 鞋子 弄 双。
ηo²³ ɛiã³⁴ ha²³ tɛi³⁴ noŋ³¹ sɔ̃⁴⁴.
 1SG feel.like shoe do CLF
 「私は靴が一足ほしい。」

6_9_b 今, 彼にはお金が要る.

- (176) 葛卯 渠 要 钞票。
kə²⁵mə²³ hi²³ iə⁵³ tʰɔ⁴⁴p^hiə⁵³.
 now 3SG want money
 「今彼にはお金が要る。」

「～がほしい」という意味を表す際には主に *ciä³⁴* が用いられ, 「～が要る」という意味を表す際には主に *iə⁵³* が用いられる.

6_10_a (私の) 母は (私の) 弟がうそをついたのに怒っている.

- (177) 弟弟 话 造话。 佢 娘 看得 气杀。
dī³¹dī³¹ fuo³¹ zə¹³fuə³¹. ŋa²³ niä²³ kʰə⁵³ də²² tɕ^hi⁵³sa²⁵.
 younger.brother say lie 1PL mother watch PF anger
 「弟が嘘をつく。私の母はそれを見てとても怒っている。」

6_10_b 彼は犬が怖い.

- (178) 渠 木佬佬 慌 狗 个。
hi²³ mo²²lɔ¹³lɔ¹³ huə⁴⁴ kio³⁴ go²².
 3SG very.much fear dog NR
 「彼は犬がとても怖い。」

感情が強く現れる「怒り」や「恐怖」のような意味を表す場合でも, 他の感情を表す動詞や構文と類似している.

6_11_a 彼は父親に似ている.

- (179) 渠 蛮 蛮 像 佢 爹 个。
hi²³ mē⁴⁴ mē⁴⁴ hiä¹³ ga²³ tia⁴⁴ go²².
 3SG very very resemble 3PL father NR
 「彼は彼の父親にとっても似ている。」

6_11_b 海水は塩分を含んでいる.

- (180) a. 海水 里有 盐分。
he³⁴si³⁴ li¹³ hio¹³ hiē²³vəŋ³¹.
 seawater in have salt
 「海水には塩分がある。」
 b. 海水 蛮 咸 个。
he³⁴si³⁴ mē⁴⁴ hē²³ go²².
 seawater very salty NR
 「海水はとても塩辛い。」

状態性の述語も他の述語と区別されるような特徴を持っていない。「含む」を表す際には所有動詞 *hio¹³* がよく用いられる.

6_12_a 私の弟は医者だ.

- (181) 伢 弟弟 勒 医生。
ŋa²³ di³¹di³¹ lə² i⁴⁴səŋ⁴⁴.
 1PL younger.brother COP doctor
 「私の弟は医者だ。」

6_12_b 私の弟は医者になった.

- (182) 伢 弟弟 当 医生 代。
ŋa²³ di³¹di³¹ tɕ⁴⁴ i⁴⁴səŋ⁴⁴ de³¹.
 1PL younger.brother become doctor PFV
 「私の弟は医者になった。」

この場合では、*tɕ⁴⁴*が「なる」を表すが、この用法はこのような場面に限定されており、日本語の「なる」のように広くは使われていない。

6_13_a 彼は車の運転ができる.

- (183) 渠 会 开车 个。
hi²³ hue³¹ k^he⁴⁴ tʂ^ho⁴⁴ go².
 3SG can drive car NR
 「彼は車を運転することができる。」

6_13_b 彼は泳げる.

- (184) 渠 会 游湖 个。
hi²³ hue³¹ lio²³ɦu²³ go².
 3SG can swim NR
 「彼は泳げる。」

能力を表す際には、助動詞 *hue³¹* が用いられる。

6_14_a 彼は話をするのが上手だ.

- (185) 渠 蛮 会 话 说话 个。
hi²³ mɛ⁴⁴ hue³¹ ɦuo³¹ so²ɦuo³¹ go².
 3SG very can say word NR
 「彼は話をするのが上手だ。」

6_14_b 彼は走るのが苦手だ.

- (186) 渠 弗大会 趣 个。
hi²³ fə²do³¹ hue³¹ ɕi¹³ go².
 3SG not.very can run NR
 「彼は走るのが上手ではない。」

「上手」や「苦手」などの意味を表す際にも，助動詞 *ɦue³¹* が用いられる．それに加えて，助動詞の前に程度性表現を加えることも必要である．

6_15_a 彼は学校に着いた．

- (187) 渠 到 学 堂 里 代。
ɦi²³ tɔ⁵³ ɦo²dɔ²³ li¹³ de³¹.
 3SG arrive school in PFV
 「彼は学校に着いた。」

6_15_b 彼は道を渡った／横切った．

- (188) 渠 穿 过 马 路 代。
ɦi²³ tɕ^{hɔ⁴⁴} ku⁵³ mo¹³lu³¹ de³¹.
 3SG walk pass road PFV
 「彼は道を渡った。」

6_15_c 彼はこの道を通った．

- (189) 渠 走 得 葛 埭 路。
ɦi²³ tɕ³⁴ dɔ² kɔ²⁵ da³¹ lu³¹.
 3SG walk PF DEM.PROX CLF road
 「彼はこの道を歩いた。」

蕭山方言における移動動詞は目的語を取ることができ，他動性を示している．少なくとも，以上の例文に現れた移動動詞は，一定の他動性を示している．

6_16_a 彼はお腹を空かしている．

- (190) 渠 让 渠 自 个 肚皮 膾 东。
ɦi²³ niã³¹ ɦi²³ zi³¹ go² du¹³bi²³ zɔ²³ toŋ⁴⁴.
 3SG CAUS 3SG self NR belly hungry CONT.MED
 「彼は自分のお腹を空かしている。」

6_16_b 彼は喉が渴いている．

- (191) 渠 口里燥 杀 代。
ɦi²³ k^{ɦio³⁴}li¹³sɔ⁵³ sa²⁵ de³¹.
 3SG thirsty very.much PFV
 「彼は喉がとても渴いている。」

感覚を表すためには主に形容詞が用いられるが，(190)のように使役構文に用いることも可能である．

6_17_a 私は寒い.

- (192) 我 冻 杀 代。
 ɲo²³ toy⁵³ sa²⁵ de³¹.
 1SG cold very.much PFV
 「私はとても寒い。」

6_17_b 今日は寒い.

- (193) 今朝 蛮 蛮 冷 个。
 ɲ⁴⁴tsɔ⁴⁴ mɛ⁴⁴ mɛ⁴⁴ lã¹³ go².
 today very very cold NR
 「今日はとても寒い。」

体感を表す述語は，蕭山方言では一項述語である。天気を表す述語は，無項述語（0 項述語）として用いられることも可能であるが，(193)のように場所や時間を表す名詞句があるほうがより自然である。ただし，このような名詞句を副詞句として見る場合，あるいは主語ではなく主題として見る場合には，その述語も無項述語として認められる。

6_18_a 私は彼を手伝った／助けた.

- (194) 我 帮 得 帮 渠。
 ɲo²³ pɔ̃⁴⁴ də² pɔ̃⁴⁴ fi²³.
 1SG help PF help 3SG
 「私は彼を助けた。」

6_18_b 私は彼がそれを運ぶのを手伝った.

- (195) 我 帮 渠 驮 得 驮 亨 个 东西。
 ɲo²³ pɔ̃⁴⁴ fi²³ do²³ də² do²³ hã⁴⁴ kə²⁵ toy⁴⁴ei⁴⁴.
 1SG help 3SG take PF take DEM.DIST CLF thing
 「私は彼がそれを運ぶのを手伝った。」

「助ける」のような社会的相互行為は，動詞 pɔ̃⁴⁴によって表される。顕在的な格標識が蕭山方言には存在しないため，ロシア語のような格の変化は観察されない。

6_19_a 私はその理由を彼に聞いた.

- (196) 我 问 得 问 渠 亨 桩 事体 个 原因。
 ɲo²³ məŋ³¹ də² məŋ³¹ fi²³ hã⁴⁴ tsɔ̃⁴⁴ zi³¹ti³⁴ go² nyɔ̃²³iy⁴⁴.
 1SG ask PF ask 3SG DEM.DIST CLF event NR cause
 「私はそのことの理由を彼に聞いた。」

6_19_b 私はそのことを彼に話した.

- (197) 我 亨 桩 事体 则 渠 话 得 话。
ŋo²³ hã⁴⁴ tɕ⁴⁴ zɿ³¹ tʰi³⁴ tso²⁵ hi²³ huo³¹ də² huo³¹.
 1SG DEM.DIST CLF event COMIT 3SG say PF say
 「私はそのことを彼に話した。」

言語活動を表す動詞にも同様に格の変化が観察されない。

6_20_a 私は彼と会った³⁸.

- (198) 我 则 渠 见 得 见面。
ŋo²³ tso²⁵ hi²³ tɕi⁵³ də² tɕi⁵³ mi³¹.
 1SG COMIT 3SG meet PF meet
 「私は彼と会った。」

「会う」は相互の意味を含む動詞ではあるが、蕭山方言では他の他動詞と異なる統語的特徴を示していない。

8. (連用修飾的) 複文 (語学研究所論集 第 20 号)

7_1 彼はいつも新聞を読みながらご飯を食べる.

- (199) 渠 只管 一头 看 报纸 勒 一头 吃 饭。
hi²³ tɕə²⁵ ku³⁴ ie²⁵ dɿ²³ kʰə⁵³ pɔ⁵³ tɿ³⁴ lə² ie²⁵ dɿ²³ tɕʰie²⁵ vɛ³¹.
 3SG usually SIM watch newspaper and SIM ingest meal
 「彼はいつも新聞を読みながらご飯を食べる。」

同時動作を表す際には、*ie²⁵ dɿ²³*のような表現が用いられる。このとき、二つの動作の主語は同一でなければならない。

7_2 (私は) 昨日は九時に家に帰って、少しテレビを見て (から)、寝ました.

- (200) 我 上夜子 十 点钟 回 屋 里 个。看 得 一歇
ŋo²³ zã¹³ ŋa³¹ tɿ³⁴ zə² ti³⁴ tɕoŋ⁴⁴ hue²³ uo²⁵ li¹³ go² kʰə⁵³ də² ie²⁵ ɕie²⁵
 1SG yesterday ten o'clock return house in NR watch PF for.a.while
 电视 后头 就 睏 代。
di³¹ zɿ³¹ hɿ¹³ dɿ²³ zio²³ kʰuəŋ⁵³ de³¹.
 television behind then sleep PFV
 「私は昨日十時に家に帰った。少しテレビを見た後、寝ました。」

継起関係を表すためには、*hɿ¹³ dɿ²³*のような表現を用いることもできるが、特定の形式を用いず、文脈にその意味を委ねる方法が一般的である。前後の節の主語は通常同一であるが、異なる主語を用いることも可能である。

³⁸ 「会う」という動詞は *tɕi⁵³ mi³¹* であるが、(198) ではこの動詞が完了相形式によって分離されている。便宜上、前の部分にも *meet* のグロスを付すことにする。

7_3 (私は) 昨日階段で転んで、ケガをしてしまった。

- (201) 我 上夜子 从 扶梯 高头 跌落 来 跌 坏 代。
 ŋo²³ zã¹³ŋa³¹tsi³⁴ dzoŋ²³ fu²³ʰe⁴⁴ ko⁴⁴dx²³ tie²⁵ lo² le²³ tie²⁵ hua³¹ de³¹.
 1SG yesterday from stairs on drop down come drop RES PFV
 「私は昨日階段から転んできて、けがをしてしまった。」

理由が含まれる継起を表す際にも，特定の形式を用いなくてもいい。

7_4 今日も父は会社に行って，兄は大学に行った。

- (202) 今朝 也 勒 伢 爹 去 公司 勒 哥哥 去 大学。
 ŋ⁴⁴tsɔ⁴⁴ ha¹³ lə² ŋa²³ tia⁴⁴ tɛ^hi⁵³ koŋ⁴⁴si⁴⁴ lə² ko⁴⁴ko⁴⁴ tɛ^hi⁵³ da³¹ho².
 today also COP 1PL father go company and older.brother go university
 「今日も父は会社に行って，兄は大学に行った。」

列挙を表す場合には，接続詞 *lə²* が用いられる。また，二つの節の主語が異なってもよい。

7_5 (あの人は) 今日帽子をかぶって歩いていた。

- (203) 亨 佬官 今朝 戴 得 顶 帽 勒 来亨 路 高头 走。
 hã⁴⁴ lo¹³kuã⁴⁴ ŋ⁴⁴tsɔ⁴⁴ ta⁵³ də² tiŋ³⁴ mo³¹ lə² le²³hã⁴⁴ lu³¹ ko⁴⁴dx²³ tsɿ³⁴.
 DEM.DIST person today wear PF CLF hat and PROG.DIST road on walk
 「あの人は今日は帽子をかぶって道を歩いていた。」

付帯状況を表す節にも接続詞 *lə²* が用いられるが，現れなくても文は成立する。

7_6 (私は) 休みの日にはいつも本を読んだり，テレビを見たりしています。

- (204) 我 做嬉客 个 晨光 总勒 看看 书 勒 看看
 ŋo²³ tso⁵³ei⁴⁴kʰa²⁵ go² zəŋ²³kuã⁴⁴ tsoŋ³⁴lə² kʰə⁵³ kʰə⁵³ ɛy⁴⁴ lə² kʰə⁵³ kʰə⁵³
 1SG visit NR time always watch watch book and watch watch
 电视。
 diẽ³¹zi³¹.
 television
 「私は休むときにいつも本を読んだり，テレビを見たりしています。」

(204) も動作を列挙する文となっているため，接続詞 *lə²* が用いられる。

7_7 時間がないから，急いで行こう。

- (205) 既有 工夫 代。 豪快 快 些 去。
 ŋ⁴⁴hio¹³ koŋ⁴⁴fɿ⁴⁴ de³¹. ho²³sɔ⁵³ kʰua⁵³ sə²⁵ tɛ^hi⁵³.
 NEG.have time PFV quickly quick some go
 「時間がない。急いで行って。」

7_8 昨日は頭が痛かったので、いつもより早く寝ました。

- (206) 上夜子 头 痛 杀 代。 介 勒 比 平时 睏 得 早
zã¹³ŋa³¹tsi³⁴ dɿ²³ tʰoŋ⁵³ sa²⁵ de³¹. ka⁴⁴lɔ² pi³⁴ biŋ²³zi²³ kʰuəŋ⁵³ dɔ² tso³⁴
 yesterday head hurt very.much PFV so than usual sleep PF early
 得 些。
dɔ² sɔ²⁵.
 PF some

「昨日頭が痛すぎた。だからいつもより早く寝ました。」

理由を表す場合、蕭山方言では特別な形式を用いないのが一般的である。一方、原因を表す場合には、接続詞 *ka⁴⁴lɔ²* が用いられる。

7_9 あの人は本を買いに行った。

- (207) 亨 个 人 去 买 书 代。
hã⁴⁴ kə²⁵ niŋ²³ tɕʰi⁵³ ma¹³ ɕy⁴⁴ de³¹.
 DEM.DIST CLF person go buy book PFV

「あの人は本を買いに行った。」

移動の目的を表す場合には、動詞連続構文が用いられる。

7_10 (彼は) 外がよく見えるように窓を開けた。

- (208) 渠 想 外头 看 得 灵清 些 勒 拨 窗门 □ 开 代。
hi²³ ɕiã⁴⁴ ŋa³¹dɿ²³ kʰɿ⁵³ dɔ² liŋ²³tɕʰiŋ⁴⁴ sɔ²⁵ lɔ² pə²⁵ tɕʰɿ⁵⁴məŋ²³ ɕiɔ⁴⁴ kʰe⁴⁴ de³¹.
 3SG feel.like out watch PF clear some and OBJ window open open PFV
 「彼は外がよく見えるようにしたくて、窓を開けた。」

日本語では、目的を表す節と主節の主語が異なるが、蕭山方言ではそれらを同じ主語にする傾向がある。また、このような意味関係を表す際にも、接続詞 *lɔ²* が用いられる。

7_11 ここでは夏になると、よく雨が降ります。

- (209) 里介 一 到 六月里 就 只管 要 落雨 个。
li⁴⁴ka⁵³ ie²⁵ tɕ⁵³ lo²yo²li¹³ zio²³ tɕə²⁵ku^{ɿ³⁴} i⁵³ lo²ŋy¹³ go².
 here once arrive summer then usually want rain NR

「ここでは夏になると、いつも雨が降ります。」

恒常的な事実を表す条件文に *ie²⁵...zio²³...* という条件法の構造を用いることができる。

7_12 窓を開けると、冷たい風が入って来た。

- (210) 窗门 一 □ 开 冷 风 就 吹 进来 代。
tɕʰɿ⁵⁴məŋ²³ ie²⁵ ɕiɔ⁴⁴ kʰe⁴⁴ lã¹³ foŋ⁴⁴ zio²³ tɕʰi⁴⁴ tɕiŋ⁵³le²³ de³¹.
 window once open open cold wind then blow enter PFV

「窓を開けると、冷たい風が入ってきた。」

過去の場合においても同じく *ie²⁵...zio²³...* という条件法の構造が用いられる。

7_13 坂を上ると，海が見えた。

- (211) 葛 个 坡 蹇 过 就 看到 海 代。
kə²⁵ kə²⁵ p^ho⁴⁴ bē²³ ku⁵³ zio²³ k^hə⁵³tə⁵³ he³⁴ de³¹.
 DEM.PROX CLF slope crawl pass then see sea PFV
 「この坂を上ると，海が見える。」

発見の場合でも同じく *ie²⁵...zio²³...* という構造が用いられるが，前半の部分を接続する *ie²⁵* は省略できる。

7_14 明日雨が降ったら，私はそこに行かない。

- (212) 明朝 落雨 个说话 我 亨头 就 弗 去 代。
mij²³tə⁴⁴ lo²hy¹³ go²sə²⁵huo³¹ ŋo²³ hã⁴⁴də²³ zio²³ fə²⁵ tē^{hi}⁵³ de³¹.
 tomorrow rain COND 1SG there then NEG go PFV
 「明日雨が降ったら，私はそこに行かない。」

前のような時間上の継起関係も含まれる例文とは異なり，(212) のような一般的な条件文には *ie²⁵...zio²³...* という構造が用いられない。その代わりに，*...go²sə²⁵huo³¹* や *ze¹³huo³¹...*，*...mə²* などの形式が用いられる。

7_15 もっと早く起きればよかったなあ。

- (213) 是话 再 早 些 蹇起 多少 好。
ze¹³huo³¹ tse⁵³ tə³⁴ sə²⁵ bē²³tē^{hi}³⁴ to⁴⁴sə³⁴ hɔ³⁴.
 COND more early some get.up how.much good
 「もっと早く起きればよかったなあ。」

7_16 あんなところへ行かなければよかった。

- (214) 是话 弗 去 亨 种 埭户 多少 好。
ze¹³huo³¹ fə²⁵ tē^{hi}⁵³ hã⁴⁴ tsoŋ³⁴ da³¹hu³¹ to⁴⁴sə³⁴ hɔ³⁴.
 COND NEG go DEM.DIST CLF place how.much good
 「あんなところへ行かなければよかった。」

時制の区別がないため，反実仮想でも普通の条件文と変わらない。

7_17 1に1を足せば，2になる。

- (215) 拨 一 加 一 个说话 么 就 变 两 代。
pə²⁵ ie²⁵ ko⁴⁴ ie²⁵ go²sə²⁵huo³¹ mə² zio²³ piē⁵³ liã⁴⁴ de³¹.
 give one add one COND COND then change some PFV
 「1に1を足せば，2になる。」

真理を表す際にも条件文が用いられることがある。

7_18 駅に着いたら電話をしてください。

- (216) 车站 到 代尔 拨 我 打 电话。
tʰo⁴⁴ tɕẽ³¹ tɔ⁵³ de³¹ nə² pə²⁵ ŋo²³ tã³⁴ diẽ³¹ fuo³¹.
 station arrive PFV 2SG give 1SG call telephone
 「駅に着いたら私に電話をしてください。」

最後に働きかけのモダリティが付いていても前述した条件を表す形式が用いられる。(216)を (xx)のように言い換えてもいい。

- (xx) 是话 尔 到 车站 个说话 么 拨 我 打 电话。
ze¹³ fuo³¹ nə² tɔ⁵³ tʰo⁴⁴ tɕẽ³¹ go² sə²⁵ fuo³¹ mə² pə²⁵ ŋo²³ tã³⁴ diẽ³¹ fuo³¹.
 COND 2SG arrive station COND COND give 1SG call telephone
 「駅に着いたら私に電話をしてください。」

7_19 日曜日になったら、みんなで公園に行きたいなあ。

- (217) 到 礼拜日 个话 则 大家 一道 去 公园 里
tɔ⁵³ li¹³ pa⁵³ nie² go² fuo³¹ tso²⁵ do³¹ ko⁴⁴ ie²⁵ do³¹ tɕi⁵³ koŋ⁴⁴ yə̃²³ li¹³
 arrive Sunday COND COMIT everyone together go park in
 多少 好 啊。
to⁴⁴ sɔ³⁴ ho³⁴ ha³¹.
 how.much good SFP
 「日曜日になったら、みんなと一緒に公園に行くのはどれほどいいだろう。」

最後に願望の意味があっても、条件法の形式が用いられる。...*go² fuo³¹* という形式は、...*go² sə²⁵ fuo³¹* の縮約した形であると考えられる。

7_20 明日雨が降ったら困るなあ。

- (218) 明朝 落雨 个说话 就 讨厌 代。
miŋ²³ tɔ⁴⁴ lo² hy¹³ go² sə²⁵ fuo³¹ zio²³ tʰɔ³⁴ iẽ⁵³ de³¹.
 tomorrow rain COND then troublesome PFV
 「明日雨が降ったら困るなあ。」

心配を表す際にも、条件法の形式が用いられる。

7_21 家に来るなら、電話をしてから来てください。

- (219) 是话 到 伢 屋里 来 个说话 先 拨 我 打 个
ze¹³ fuo³¹ tɔ⁵³ ŋa²³ uo²⁵ li¹³ le²³ go² sə²⁵ fuo³¹ eiẽ⁴⁴ pə²⁵ ŋo²³ tã³⁴ kə²⁵
 COND arrive 1PL house in come COND first give 1SG call CLF
 电话 勒 再 来。
diẽ³¹ fuo³¹ lə² tse⁵³ le²³.
 telephone and then come
 「私の家に来るなら、まず私に電話をしてから来てください。」

時間的前後関係が逆転していても，条件法の形式が用いられる。

7_22 (もうすぐベルが鳴るので) 鳴ったら，教えてください。

- (220) 响 个话 么 则 我 话 声。
ɛiã³⁴ go²ɦuo³¹ mə² tso⁵ ɲo²³ ɦuo³¹ səŋ⁴⁴.
 ring COND COND COMIT 1SG say CLF
 「鳴ったら私に言ってください。」

7_23 (もしかしたらベルが鳴るかもしれないので) もし鳴ったら，教えてください。

- (221) 是话 响 代 个说话 么 则 我 话 声。
ze¹³ɦuo³¹ ɛiã³⁴ de³¹ go²sə²ɦuo³¹ mə² tso⁵ ɲo²³ ɦuo³¹ səŋ⁴⁴.
 COND ring PFV COND COND COMIT 1SG say CLF
 「もし鳴ったら私に言ってください。」

予想を伴う場合と伴わない場合とで，区別はされない。どちらも条件法の形式を用いる。

7_24 働かざるもの食うべからず。／働かない者は，食べるべきではない。

- (222) 生活 弗 做 个人 吃 弗来 个。
sã⁴⁴ɦuo² fə⁵ tso⁵³ go² niŋ²³ tɛ^{hie}²⁵ fə²le²³ go².
 work NEG do NR person ingest PROH NR
 「働かない者は食べてはいけない。」

相関構文に用いられる特定の形式は蕭山方言に存在しない。

7_25 もう少しお金があったらなあ。

- (223) 钞票 再 多 些 就 好。
tɕ^hã⁴⁴p^{hi}ã⁵³ tse⁵³ to⁴⁴ sə⁵ zio²³ hɔ³⁴.
 money more many some then good
 「もしお金がもっとあったらいいなあ。」

7_26 これも食べたら？

- (224) a. 拨 葛 个 东西 吃 坏 哪格 话？
pə⁵ kə⁵ kə⁵ toŋ⁴⁴ɛi⁴⁴ tɛ^{hie}²⁵ ɦua³¹ na²kə⁵ ɦuo³¹?
 OBJ DEM.PROX CLF thing ingest RES how say
 「これを食べたらどう。」
- b. 则 葛 个 东西 吃 坏 哪格 话？
tso⁵ kə⁵ kə⁵ toŋ⁴⁴ɛi⁴⁴ tɛ^{hie}²⁵ ɦua³¹ na²kə⁵ ɦuo³¹?
 OBJ DEM.PROX CLF thing ingest RES how say
 「これを食べたらどう。」

7_27 (やりたいなら自分の)好きなようにやれば?

- (225) 尔 想 做 个话 么 就 按 尔 自 欢喜 个
nə² eiã³⁴ tso⁵³ go²huo³¹ mə² zio²³ ə⁵³ nə² zi³¹ huã⁴⁴ei³⁴ go²
 2SG feel.like do COND COND then according.to 2SG self like NR
 方式 来 做。
fə⁴⁴sə² le²³ tso⁵³.
 way come do
 「あなたがやりたいならあなたの好きなようにしなさい。」

蕭山方言では、言いさしが現れない。願望・提案・つき放しのいずれの場合でも、主節が必要となる。

7_28 このコップは落としても割れない。

- (226) 葛 只 杯子 也管 跌 落 地 高头 都 □ 破。
kə² tsə² pe⁴⁴tsi³⁴ fia¹³kuã³⁴ tie² lo² di³¹ kɔ⁴⁴dɔ²³ tu⁴⁴ fe⁵³ p^ha⁵³.
 DEM.PROX CLF glass even.if drop down ground on even.if won't broken
 「このコップが地面に落ちてても割れない。」

仮定的な逆接には...*fiã¹³kuã³⁴...tu⁴⁴*という構文が用いられる。

7_29 このリンゴは高かったのに、ちっとも甘くない。

- (227) 葛 个 苹果 贵 蛮 贵 吃 吃 一些 也
kə² kə² biŋ²³ku³⁴ tey⁵³ mē⁴⁴ tey⁵³ tɕ^hie² tɕ^hie² ie²sə² fiã¹³
 DEM.PROX CLF apple expensive very expensive ingest ingest any even
 弗 甜。
fə² diē²³.
 NEG sweet
 「このリンゴは高かったのに、食べたらちっとも甘くない。」

アクチュアルな逆接は主に副詞 *fiã¹³* によって表される。

7_30 彼の家に行ってみたけれども、彼はいなかった。

- (228) 我 去 渠 屋 里 看 得 看, 渠 弗 来 亨。
ŋo²³ tɕ^hi⁵³ hi²³ uo² li¹³ k^hə⁵³ də² k^hə⁵³, hi²³ fə² le²³hã⁴⁴.
 1SG go 3SG house in watch PF watch 3SG NEG EXIST.DIST
 「私は彼の家に行ってみた。彼はいなかった。」

異主語の場合でも副詞 *fiã¹³* が用いられるが、(228) のような文脈では、逆接に関わる形式が何も現れないほうが自然である。

7_31 あの人が来るまで，私はここで待っています³⁹。

- (229) 我 来带 葛里 等到 渠 来 为止。
ŋo²³ le²³ta⁴⁴ kə²⁵li¹³ təŋ³⁴ tɔ⁵³ hi²³ le²³ hue²³tsi³⁴.
 1SG EXIST.PROX here wait to 3SG come until
 「私はここであの人が来るまで待っています。」

7_32 あの人が来るまでに，食事を作っておきますよ。

- (230) 渠 来 前头 我 下饭 会 准备 好 个。
hi²³ le²³ zi²³dr²³ ŋo²³ hio³¹vɛ³¹ hue³¹ tsəŋ³⁴be³¹ hɔ³⁴ go².
 3SG come before 1SG meal will prepare RES NR
 「彼が来る前に私は食事を用意しておきますよ。」

時間的制限を表す際には，上記の例に現れた二種類の表現が主に用いられる。(229)のように，ある時間の節点まで動作を行い続けるという意味を表す場合には，...*hue²³tsi³⁴*が用いられる。一方，(230)のように，ある時間の節点の前に動作を完結するという意味を表す場合には，...*zi²³dr²³*が用いられる。

9. 情報構造と名詞述語文（語学研究所論集 第21号）

8_1 えっ，A（固有名詞）が来たの？／いや，AじゃなくてBが来たんだ。（例えば，昨日の集まりに珍しくやって来た人についての会話で）

- (231) 哦，是 弗 是 阿军 来 代？
hio²³, ze¹³ fə²⁵ ze¹³ a²⁵təyŋ⁴⁴ le²³ de³¹?
 oh CONF NEG CONF PN come PFV
 弗 是，弗 勒 阿军， 勒 阿红。
fə²⁵ ze¹³, fə²⁵ lə² a²⁵təyŋ⁴⁴, lə² a²⁵hioŋ²³.
 NEG CONF NEG COP PN COP PN
 「あ，阿軍が来たの。／いや，阿軍じゃなくて，阿紅だ。」

主語が対比焦点となる場合，判断助動詞 *ze¹³* を主語の前に置くのが一般的である。

8_2 誰が来たの？／Aが来たよ。

- (232) 啥家 来 代 呀？ 阿军 来 代。
ho²⁵ko⁴⁴ le²³ de³¹ hia²? a²⁵təyŋ⁴⁴ le²³ de³¹.
 who come PFV INT PN come PFV
 「誰が来たの。／阿軍が来たよ。」

もし主語が *wh* 疑問文の疑問の対象となる場合，特定の形式が現れず，語順も変えない。普通話や日本語などと同様に，蕭山方言も疑問詞が移動しない (*wh-in-situ*) 言語である。

³⁹ (229) に現れる *le²³ta⁴⁴* という形態素に存在動詞とグロスを付した。実際にこの形式は進行相としても働いているように感じられ，存在と進行の両方の意味機能を持つと言えるが，本稿ではこのような場所名詞の前に現れる *le²³ta⁴⁴*, *le²³təŋ⁴⁴*, *le²³hə⁴⁴* などを存在動詞として表記する。

8_3 Aのほうが大きいのじゃないの? / いや, A じゃなくて, B のほうが大きいんだよ.

- (233) 我 还道 阿军 长 些。
ŋo²³ hua²do³¹ a²⁵teyoŋ⁴⁴ d̩ã²³ sə²⁵.
 1SG assume PN tall some
 弗 是, 弗 勒 阿军 长 些, 勒 阿红 长 些。
fə²⁵ ze¹³, fə²⁵ lə² a²⁵teyoŋ⁴⁴ d̩ã²³ sə²⁵, lə² a²⁵hoŋ²³ d̩ã²³ sə²⁵.
 NEG CONF NEG COP PN tall some COP PN tall some
 「阿軍のほうが高いと思ったの。 / いや, 阿軍が高いのじゃなくて, 阿紅のほうが高い。」

形容詞述語の場合, 焦点を表す形式が現れなくてもいいが, (xxi) のように判断助動詞 *ze¹³* を用いることもできる。

- (xxi) 弗 是 阿军 长 些 啊?
fə²⁵ ze¹³ a²⁵teyoŋ⁴⁴ d̩ã²³ sə²⁵ hã³¹?
 NEG CONF PN tall some SFP
 「阿軍のほうが高いのではないの。」

8_4 (電話で) どうしたの? / うん, 今, お客さんが来たんだ.

- (234) 哪格 代? 既有 事体, 刚刚 来 得 个 人客。
na²kə²⁵ de³¹? ŋ⁴⁴hio¹³ zi³¹tʰi³⁴, k̩ã⁴⁴k̩ã⁴⁴ le²³ də² kə²⁵ niŋ²³kʰa²⁵.
 how PFV NEG.have event just.now come PF CLF guest
 「どうしたの。 / 大丈夫, 今, お客さんが来たんだ。」

自動詞文全体が焦点になる場合には特殊な表現や語順を用いることはない。

8_5 あの子供が A を叩いたんだって! / いや, A じゃなくて, B を叩いたんだよ.

- (235) 亨 个 小人 打 个 是 弗 是 阿军?
hã⁴⁴ kə²⁵ ei³⁴niŋ²³ tã³⁴ go² ze¹³ fə²⁵ ze¹³ a²⁵teyoŋ⁴⁴?
 DEM.DIST CLF child hit NR CONF NEG CONF PN
 弗 是, 弗 勒 阿军, 渠 打 个 勒 阿红。
fə²⁵ ze¹³, fə²⁵ lə² a²⁵teyoŋ⁴⁴, hi²³ tã³⁴ go² lə² a²⁵hoŋ²³.
 NEG CONF NEG COP PN 3SG hit NR COP PN
 「あの子供が叩いたのは阿軍なの。 / いや, 阿軍じゃなくて, 彼が叩いたのは阿紅だ。」

8_6 赤い袋と青い袋があるけど, どちらを買うの? / (私は) 青い袋を買うよ.

- (236) 有 红 袋 勒 蓝 袋, 尔 买 何里个?
hio¹³ hoŋ²³ de³¹ lə² lē²³ de³¹, nə² ma¹³ hã²³li¹³kə²⁴?
 have red bag and blue bag 2SG buy which
 我 买 蓝 袋。
ŋo²³ ma¹³ lē²³ de³¹.
 1SG buy blue bag
 「赤い袋と青い袋があるけど, あなたはどちらを買うの。 / 私は青い袋を買う。」

対比焦点が目的語である場合，その目的語は他の位置に移動せず，動詞の後ろに現れる。

8_7 Aはどこですか？／Aは朝からどっかへでかけたよ。（例えば，朝少し遅く起きて来たAの父親が，姿の見えないAについて母親に尋ねている場面で）

- (237) 阿軍 来亨 何里？ 阿軍 早间头 就 出门 代。
aʔ⁵tɛyɔŋ⁴⁴ le²³hã⁴⁴ ɦa²³li¹³? aʔ⁵tɛyɔŋ⁴⁴ tsɔ³⁴kẽ⁴⁴dɿ²³ zio²³ tsʰə²⁵məŋ²³ de³¹.
 PN EXIST.DIST where PN morning just go.out PFV
 「阿軍はどこですか。／阿軍は朝から出かけたよ。」

述語が焦点となる場合には特殊な表現や語順を用いることはない。

8_8 （あの子供は）誰を叩いたの？／（あの子供は）自分の弟を叩いたんだ⁴⁰。

- (238) 亨 个 小人 来亨 打 口家？
hã⁴⁴ kə²⁵ ɛiɔ³⁴niŋ²³ le²³hã⁴⁴ tã³⁴ he⁵³ko⁴⁴?
 DEM.DIST CLF child PROG.DIST hit who
 亨 个 小人 来亨 打 俚 个 阿弟。
hã⁴⁴ kə²⁵ ɛiɔ³⁴niŋ²³ le²³hã⁴⁴ tã³⁴ ga²³ go² aʔ⁵di³¹.
 DEM.DIST CLF child PROG.DIST hit 3PL NR younger.brother
 「あの子供は誰を叩いているの。／あの子供は彼の弟を叩いている。」

もし目的語が wh 疑問文の疑問の対象となる場合，特定の形式が現れず，語順も変えない。

8_9 （電話で）どうしたの？／うん，Aが（自分の）弟を叩いたんだ。（例えば，電話の向こうで子供の泣き声が起きたのを聞いての発話）

- (239) 啥 事体 代 呀？
ho⁵³ zi³¹tʰi³⁴ de³¹ ɦia²?
 what event PFV INT
 既有 事体。阿軍 来亨 打 俚 阿弟。
ŋ⁴⁴ɦio¹³ zi³¹tʰi³⁴. aʔ⁵tɛyɔŋ⁴⁴ le²³hã⁴⁴ tã³⁴ ga²³ aʔ⁵di³¹.
 NEG.have event PN PROG.DIST hit 3PL younger.brother
 「どうしたの。／大丈夫。阿軍が彼の弟を叩いている。」

他動詞文全体が焦点になる場合にも特殊な表現や語順を用いることはない。

⁴⁰ 疑問詞 *he⁵³ko⁴⁴* は東部小片のみで使われるものである。

8_10 あのケーキ，どうした？／（ああ，あれは）A が食べちゃったよ。

- (240) 亨 个 蛋糕 呢？
hã⁴⁴ kə²⁵ dẽ³¹kə⁴⁴ niŋ³¹?
 DEM.DIST CLF cake INT
 亨 个 蛋糕 阿军 吃 坏 代。
hã⁴⁴ kə²⁵ dẽ³¹kə⁴⁴ a²⁵tɛyɔŋ⁴⁴ tɕ^hie²⁵ hua³¹ de³¹.
 DEM.DIST CLF cake PN ingest RES PFV
 「あのケーキは？／あのケーキは阿軍が食べた。」

目的語が主題化される場合には，それが主語より前の位置に移動するのが一般的である。

8_11 私が昨日お店から買ってきたのはこの本だ。

- (241) 我 上夜子 店 里 买 个 勒 葛 本 书。
ŋo²³ zã¹³ŋa³¹tɕi³⁴ tiẽ⁵³ li¹³ ma¹³ go²² lə²² kə²⁵ pəŋ³⁴ ɛy⁴⁴.
 1SG yesterday shop in buy NR COP DEM.PROX CLF book
 「私が昨日店で買ったのはこの本だ。」

分裂文を形成する際には，普通話や日本語と同様にコピュラ文を用い，強調される要素を文末に置く。また，その要素について述べる部分は名詞化され，コピュラの前に置かれる。

8_12 あの人は先生だ。この学校でもう 20 年働いている。

- (242) 亨 个 人 勒 老师， 来带 里介 学堂 里 已经 教
hã⁴⁴ kə²⁵ niŋ²³ lə²² lo¹³si⁴⁴, le²³ta⁴⁴ li⁴⁴ka⁵³ hio²²dɔ²³ li¹³ fi¹³tɛiŋ⁴⁴ kə⁵³
 DEM.DIST CLF person COP teacher EXIST.PROX here school in already teach
 得 三 年 代。
də²² sɛ⁴⁴ niẽ²³ de³¹.
 PF three year PFV
 「あの人は先生だ。この学校でもう三年教えている。」

措定文の主題は次の文で省略できる。蕭山方言も代名詞主語省略言語（*pro-drop language*）である。

8_13 彼のお父さんは，あの人だ。

- (243) 渠 爹 就 勒 亨 个 人。
hi²³ tia⁴⁴ zio²³ lə²² hã⁴⁴ kə²⁵ niŋ²³.
 3SG father just COP DEM.DIST CLF person
 「彼のお父さんはあの人だ。」

8_14 あの人が彼のお父さんだ。

- (244) 亨 个 人 就 勒 渠 个 爹。
hã⁴⁴ kə²⁵ niŋ²³ zio²³ lə²² hi²³ go²² tia⁴⁴.
 DEM.DIST CLF person just COP 3SG NR father
 「あの人は彼のお父さんだ。」

同定文と倒置同定文は，日本語の場合と同様に，語順の変化によって成立する。

8_15 あさってっていうのはね，明日の次の日のことだよ。

- (245) 后日 就 勒 明朝 个 后头 日。
ɦɿ¹³nie² zio²³ lə² miŋ²³tsɔ⁴⁴ go² ɦɿ¹³dx²³ nie².
 the.day.after.tomorrow just COP tomorrow NR behind day
 「あさっては明日の次の日だ。」

定義文も，他のコピュラ文と同様の構造をもつ。

8_16 (何人かですに入った喫茶店で注文を聞かれて) 私はコーヒーだ。

- (246) 我 吃 咖啡。
ŋo²³ tɕ^hie²⁵ k^ha⁴⁴fɿ⁴⁴.
 1SG ingest coffee
 「私はコーヒーを飲む。」

8_17 [(注文した数人分のお茶が運ばれてきて) どなたがコーヒーですか?との問いに] コーヒーは私だ。

- (247) a. 咖啡 勒 啥家 个? 咖啡 勒 我 个。
k^ha⁴⁴fɿ⁴⁴ lə² ho²⁵ko⁴⁴ go²? k^ha⁴⁴fɿ⁴⁴ lə² ŋo²³ go².
 coffee COP who NR coffee COP 1SG NR
 「コーヒーはどなたのですか。 / コーヒーは私のです。」
 b. 啥家 点 个 咖啡? 我 点 个 咖啡。
ho²⁵ko⁴⁴ tiē³⁴ go² k^ha⁴⁴fɿ⁴⁴? ŋo²³ tiē³⁴ go² k^ha⁴⁴fɿ⁴⁴.
 who order NR coffee 1SG order NR coffee
 「どなたが注文したコーヒーですか。 / 私が注文したコーヒーです。」

ウナギ文は蕭山方言では用いられない。

8_18 その新しくて厚い本は(値段が)高い。

- (248) a. 亨 本 新 个 厚 个 书 老 老 贵 个。
ɦã⁴⁴ pəŋ³⁴ eiŋ⁴⁴ go² ɦɿ¹³ go² ɕy⁴⁴ lɔ¹³ lɔ¹³ tɕy⁵³ go².
 DEM.DIST CLF new NR thick NR book very very expensive NR
 「その新しい，厚い本はとても高い。」
 b. 亨 本 又 厚 又 新 个 书 老 老 贵 个。
ɦã⁴⁴ pəŋ³⁴ i⁵³ ɦɿ¹³ i⁵³ eiŋ⁴⁴ go² ɕy⁴⁴ lɔ¹³ lɔ¹³ tɕy⁵³ go².
 DEM.DIST CLF and thick and new NR book very very expensive NR
 「その厚く新しい本はとても高い。」

名詞を修飾する形容詞を複数並べる場合には、二つの方法がある。第一に、(248a)のように、まず形容詞を名詞化し、名詞化された構造を並べる方法である。第二に、(248b)のように、形容詞を先に並列させ、その並列構造全体を名詞化する方法である。いずれの方法においても、形容詞の順序を逆にすることができる。

8_19 (砂糖入れを開けて) あっ、砂糖が無くなっているよ!

(249) a. 喏, 糖 既有 代 喏。

nɔ̃⁵³, dʒ²³ ŋ⁴⁴ɦio¹³ de³¹ nɔ̃⁵³.

MIR sugar NEG.have PFV MIR

「あっ、砂糖がなくなったよ。」

b. 喏, 糖 既有 带 代 喏。

nɔ̃⁵³, dʒ²³ ŋ⁴⁴ɦio¹³ ta⁴⁴ de³¹ nɔ̃⁵³.

MIR sugar NEG.have CONT.PROX PFV MIR

「あっ、砂糖が無くなっているよ。」

意外性を表すためには、文末助詞または感動詞である *nɔ̃⁵³* が用いられる。

8_20 午後、誰かに会うはずだったなあ。誰だったっけ? あっ、そうだ、～君だったな。

(250) 我 下昼 想 则 啥家 见面 (个)。 勒 啥家 呀?

ŋo²³ ɦio¹³ʅɿ⁵³ eiã³⁴ tso²⁵ ho²⁵ko⁴⁴ teiẽ⁵³miẽ³¹ (go²⁵). lə²⁵ ho²⁵ko⁴⁴ ɦia²⁵?

1SG afternoon feel.like OBJ who meet (NR) COP who INT

哦, 想 起来 代, 勒 阿军。

ɦio²³, eiã³⁴ tɕ^ɦi³⁴le²³ de³¹, lə²⁵ a²⁵tɕyoŋ⁴⁴.

oh think up PFV COP PN

「私は午後誰かに会いたかったなあ。誰だったっけ。あっ、思い出した。阿軍だ。」

思い出しを表すための特別な形式は存在しないが、文末助詞 *ɦia²⁵* を用いて自分に問いかける表現は頻繁に見られる。

10. 情報表示の諸要素 (語学研究所論集 第22号)

9_1 この土地は野菜がよく育つ。だから高い値段で売れるだろう。

(251) 葛 块 地 种 个 菜 生 得 蛮 蛮 好 带。

kə²⁵ k^ɦue⁵³ di³¹ tsoŋ⁵³ go²⁵ t^ɦe⁵³ sə⁴⁴ də²⁵ mɛ⁴⁴ mɛ⁴⁴ hɔ³⁴ ta⁴⁴.

DEM.PROX CLF ground plant NR vegetable grow PF very very good CONT.PROX

介勒 估计 有 个 好 价 钿 好 卖。

ka⁴⁴lə²⁵ ku⁴⁴tɕi⁵³ ɦio¹³ kə²⁵ hɔ³⁴ ko⁵³diẽ²³ hɔ³⁴ ma³¹.

so estimate have CLF good price PERM sell

「この土地に植える野菜はよく育っているね。だからいい値段で売れるだろう。」

(xxii) のように、動詞の項ではない名詞句が、接続詞によって結ばれた二つの文の共有要素として働くことは可能である。ただし、このような構文は、話者にとって必ずしも最も自然な発話とは限らず、(251) のような他の構文で言い換えられることが多い。また、(251) のような発話では、「いい値段で

売れる」のは「野菜」でも「土地」でも可能である。

- (xxii) 葛 块 地 菜 生 得 蛮 蛮 好 带。
kə²⁵ k^hue⁵³ di³¹ t^he⁵³ sã⁴⁴ də²² mē⁴⁴ mē⁴⁴ hɔ³⁴ ta⁴⁴.
 DEM.PROX CLF ground vegetable grow PF very very good CONT.PROX
 介 勒 估 计 有 个 好 价 钿 好 卖。
ka⁴⁴lə²² ku⁴⁴tɛi⁵³ fio¹³ kə²⁵ hɔ³⁴ ko⁵³diē²³ hɔ³⁴ ma³¹.
 so estimate have CLF good price PERM sell
 「この土地は野菜がよく育っているね。だからいい値段で売れるだろう。」

9_2 私は頭が痛い。だから今日は休む。

- (252) 我 头 痛。 介 勒 我 今 朝 休 息。
ŋo²³ dɿ²³ t^hoŋ⁵³. ka⁴⁴lə²² ŋo²³ ŋ⁴⁴tɕ⁴⁴ ɛio⁴⁴ɛi²⁵.
 1SG head hurt so 1SG today rest
 「私は頭が痛い。だから私は今日休む。」

話し手のなわ張り内・聞き手のなわ張り外を表すための特定の表現は蕭山方言に存在しない。

9_3 あの人だけ、時間通りに来た。

- (253) □得 亨 个 人 准 时 来 个。
tɛio⁴⁴də²² hã⁴⁴ kə²⁵ niŋ²³ tɕəŋ³⁴zi²³ le²³ go²².
 only DEM.DIST CLF person on.time come NR
 「あの人だけ時間通りに来た。」

限定を表す際には、*tɛio⁴⁴də²²*という形式が用いられる。

9_4 これはここでしか買えない。

- (254) 葛 个 就 □得 里 介 买 得 到。
kə²⁵ kə²⁵ zio²³ tɛio⁴⁴də²² li⁴⁴ka⁵³ ma¹³ də²² tɔ⁵³.
 DEM.PROX CLF just only here buy PF RES
 「これはここでだけ買える。」

日本語のように否定文で限定を表す構造は蕭山方言に存在しない。(253)と同様に、*tɛio⁴⁴də²²*という形式が現れる肯定文でその意味を表す。

9_5 その家にいたのは子供ばかりだった。

- (255) 亨 个 晨 光 来 东 亨 间 屋 里 个 都 勒 小 人。
hã⁴⁴ kə²⁵ zəŋ²³kuɕ⁴⁴ le²³tɔŋ⁴⁴ hã⁴⁴ kē⁴⁴ uo²⁵ li¹³ go²² tu⁴⁴ lə²² ɛio³⁴niŋ²³.
 DEM.DIST CLF time EXIST.MED DEM.DIST CLF house in NR all COP child
 「その時その家にいたのは子供ばかりだった。」

蕭山方言では、限定と多数の共起も制限される。(255)には多数を表す *tu⁴⁴* という形式しか現れていない。

9_6 次回こそ、失敗ないようにしよう。

- (256) 下卯 千万 弗好再失败代个。
ɦio¹³mɔ²³ tɛ^{ɦi}ẽ⁴⁴vẽ³¹ fə^ɹ hɔ³⁴ tse⁵³ sə^ɹba³¹ de³¹ go^ɹ.
 next.time by.all.means NEG PERM again fail PFV NR
 「次回は絶対失敗してはいけない。」

限定を強調する表現も蕭山方言には存在しない。

9_7 疲れたね、お茶でも飲もう。

- (257) 尔吃力杀东代。茶吃杯。
nə^ɹ tɛ^{ɦi}ẽ^ɹlie^ɹ sə^ɹ toŋ⁴⁴ de³¹. tɕo²³ tɛ^{ɦi}ẽ^ɹ pe⁴⁴.
 2SG tired very.much CONT.MED PFV tea ingest CLF
 「あなたはとても疲れたね。お茶飲んで。」

反限定の表現は蕭山方言には存在しない。

9_8 水さえあれば、数日間は大丈夫だ。

- (258) □ 有水过几日也弗要紧个。
tɛio⁴⁴ ɦio¹³ si³⁴ ku⁵³ tɛi³⁴ nie^ɹ ɦa¹³ fə^ɹĩ^ɔĩ⁵³tɛi^ɹ go^ɹ.
 as.long.as have water pass some day even fine NR
 「水さえあれば、数日間過ごすのは大丈夫だ。」

極端の場合を挙げる際には、*tɛio⁴⁴* という形式が用いられる。

9_9 小さい子供まで、その仕事の手伝いをさせられた。

- (259) a. 小人都 讴得去帮忙做生活代。
ɛio³⁴niŋ²³ tu⁴⁴ ɾ⁴⁴ də^ɹ tɛ^{ɦi}53 pɕ⁴⁴mɕ²³ tso⁵³ sə⁴⁴ɦuo^ɹ de³¹.
 child even.if call PF go help do work PFV
 「子供まで呼んで仕事の手伝いをさせた。」
- b. 小人都 拨 俚 讴得去帮忙做生活代。
ɛio³⁴niŋ²³ tu⁴⁴ pə^ɹ gə²³ ɾ⁴⁴ də^ɹ tɛ^{ɦi}53 pɕ⁴⁴mɕ²³ tso⁵³ sə⁴⁴ɦuo^ɹ de³¹.
 child even.if PASS 3PL call PF go help do work PFV
 「子供まで彼らに呼ばれて仕事の手伝いをさせられた。」

極端で意外な場合では、*tu⁴⁴* という形式が用いられる。

9_10 私はお金なんか欲しくない⁴¹.

- (260) 我 是 勳 钞票 个。
ŋo²³ ze¹³ fi⁵³ tʰɔ⁴⁴pʰi⁵³ go².
 1SG CONF not.want money NR
 「私は本当にお金がほしくない。」

反極端で低評価の意味を表す際には，(260)のように特定の形式を用いなくてもいいが，(xxiii)のように *ɬe²³* という形式で表すことも可能である。

- (xxiii) 我 才 勳 钞票 来。
ŋo²³ ɬe²³ fi⁵³ tʰɔ⁴⁴pʰi⁵³ le²³.
 1SG only not.want money MIR
 「私はお金なんかほしくない。」

9_11 自分の部屋ぐらい，自分できれいにしなさい。

- (261) 自 个 房间 么 总要 自 搞卫生 个。
zi³¹ go² vɔ̃²³ke⁴⁴ mə² tsoŋ³⁴i⁵³ zi³¹ kɔ̃³⁴fiue³¹səŋ⁴⁴ go².
 self NR room COND always self clean NR
 「自分の部屋なら自分で掃除しないとイケない。」

反極端で最低限の意味を表す際には，条件法の形式とともに，*tsoŋ³⁴i⁵³* のような副詞が用いられる。

9_12 私にもちょうだい。

- (262) 也 拨 我 一 个。
ɦa¹³ pə²⁵ ŋo²³ ie²⁵ kə²⁵.
 also give 1SG one CLF
 「私にも一つちょうだい。」

累積を表すためには副詞 *ɦa¹³* が用いられる。

9_13 お父さんもう帰って来たね。お母さんは？

- (263) 你 爸爸 已经 归来 代。□ 你 妈妈 呢？
na²³ pa⁵³pa⁵³ ɦi¹³teij⁴⁴ tey⁴⁴le²³ de³¹. kʰɔ⁵³ na²³ ma⁴⁴ma⁴⁴ niŋ³¹?
 2PL father already come.back.home PFV then 2PL mother INT
 「あなたのお父さんはもう帰って来たね。ではあなたのお母さんは？」

反類似・対比の形式として，*kʰɔ⁵³* が頻繁に現れる。

⁴¹ *fi⁵³* は「非要 (*fə² i⁵³*; NEG want)」が縮約した形である (大西 1999: 136)。

9_14 誰か(が)電話してきたよ.

- (264) 有 人 打 电话 拨 我。
ɦio¹³ niŋ²³ tã³⁴ diẽ³¹ ɦuo³¹ pə²⁵ ŋo²³.
 some person call telephone give 1SG
 「誰かが私に電話した。」

特定未知を表す際には存在動詞 *ɦio¹³* が用いられる。その後ろに (264) ように具体的な名詞句が現れるのも可能であるが、(xxiv) のように疑問詞が現れてもいい。

- (xxiv) 有 啥家 打 电话 拨 我。
ɦio¹³ ho²⁵ko⁴⁴ tã³⁴ diẽ³¹ ɦuo³¹ pə²⁵ ŋo²³.
 some who call telephone give 1SG
 「誰かが私に電話した。」

9_15 誰かに聞いてみよう.

- (265) 问 问 别人家 好 代。
məŋ³¹ məŋ³¹ bə²⁵niŋ²³ko⁴⁴ ho³⁴ de³¹.
 ask ask other.person good PFV
 「他の人に聞けばいい。」

非現実未特定の場合では疑問詞が用いられると文が不自然になるため、一般名詞が用いられる。また、存在動詞もこの場合には現れない。

9_16 私のいない間に誰か来た?

- (266) a. 我 弗 来带 个 晨光 有 啥家 来 过 代 啊?
ŋo²³ fə²⁵ le²³ta⁴⁴ go²⁵ zəŋ²³ku³⁴ ɦio¹³ ho²⁵ko⁴⁴ le²³ ku⁵³ de³¹ ɦa³¹?
 1SG NEG EXIST.PROX NR time have who come EXPER PFV SFP
 「私のいない間に誰か来た?」
- b. 我 弗 来带 个 晨光 有 弗 有 人 来 过?
ŋo²³ fə²⁵ le²³ta⁴⁴ go²⁵ zəŋ²³ku³⁴ ɦio¹³ fə²⁵ ɦio¹³ niŋ²³ le²³ ku⁵³?
 1SG NEG EXIST.PROX NR time have NEG have person come EXPER
 「私のいない間に誰か来たの。」

9_17 誰か来たら, 私に教えてください.

- (267) 是话 有 啥家 来 则 我 话 声。
ze¹³ɦuo³¹ ɦio¹³ ho²⁵ko⁴⁴ le²³ tso²⁵ ŋo²³ ɦuo³¹ səŋ⁴⁴.
 COND have who come COMIT 1SG say CLF
 「もし誰か来たら, 私に教えてください。」

疑問文でも条件節内でも疑問詞により「誰か」を表すことができる。また (266b) や (xxv) のように、一般名詞を用いてもいい。

- (xxv) 是话 有 人 来 则 我 话 声。
ze¹³ɦuo³¹ ɦio¹³ niŋ²³ le²³ ʔso⁵ ŋo²³ ɦuo³¹ səŋ⁴⁴.
 COND have person come COMIT 1SG say CLF
 「もし誰か来たら，私に言ってください。」

9_18 今日 誰も来るとは思わない。 / 今日 誰も来ないと思う。

- (268) a. 我 想 今朝 既有 人 会 来。
ŋo²³ eiã³⁴ ŋ⁴⁴ʔso⁴⁴ ŋ⁴⁴ɦio¹³ niŋ²³ ɦue³¹ le²³.
 1SG think today NEG.have person will come
 「私は今日来る人がいないと思う。」
- b. 我 想 想 今朝 既有 啥家 会 来 个。
ŋo²³ eiã³⁴ eiã³⁴ ŋ⁴⁴ʔso⁴⁴ ŋ⁴⁴ɦio¹³ ho²⁵ko⁴⁴ ɦue³¹ le²³ go².
 1SG think think today NEG.have who will come NR
 「私は今日誰も来ないと思う。」

蕭山方言では間接否定が用いられない。

9_19 そこには今誰もいないよ。

- (269) a. 亨头 葛卯 都 既有 人 来亨。
hã⁴⁴dx²³ kə²⁵mɔ²³ tu⁴⁴ ŋ⁴⁴ɦio¹³ niŋ²³ le²³hã⁴⁴.
 there now all NEG.have person EXIST.DIST
 「そこには今人がいない。」
- b. 亨头 葛卯 啥家 都 弗 来亨。
hã⁴⁴dx²³ kə²⁵mɔ²³ ho²⁵ko⁴⁴ tu⁴⁴ fə²⁵ le²³hã⁴⁴.
 there now who all NEG EXIST.DIST
 「そこには今誰もいない。」
- c. 亨头 葛卯 随便啥家 都 弗 来亨。
hã⁴⁴dx²³ kə²⁵mɔ²³ ze²³biẽ³¹ho²⁵ko⁴⁴ tu⁴⁴ fə²⁵ le²³hã⁴⁴.
 there now any all NEG EXIST.DIST
 「そこには今誰もいない。」

直接否定かつ全体否定の場合には，三種類の表現が用いられる。(269a)では，「存在動詞否定形＋一般名詞」という構造が用いられる。(269b)では，疑問詞が用いられる。(269c)では，疑問詞から派生した表現 *ze²³biẽ³¹ho²⁵ko⁴⁴* が用いられる。

9_20 (それは) 誰でもできる⁴²。

- (270) a. 亨 个 么 每 个人 都会 略。
hã⁴⁴ kə²⁵ mə² me¹³ kə²⁵ niŋ²³ tu⁴⁴ ɦue³¹ lo².
 DEM.DIST CLF COND every CLF person all can SFP
 「それは全ての人ができる。」

⁴² 文末助詞 *lo²* は，「～という事実が明らかで，全ての人に知られている」といったニュアンスを含む。

- b. 亨 个 随便啥家 都会 个。
hã⁴⁴ kə²⁵ ze²³biē³¹ho²⁵ko⁴⁴ tu⁴⁴ hue³¹ go²².
 DEM.DIST CLF any all can NR
 「それは誰でもできる。」

- c. 亨 个 啥家 都会 个。
hã⁴⁴ kə²⁵ ho²⁵ko⁴⁴ tu⁴⁴ hue³¹ go²².
 DEM.DIST CLF who all can NR
 「それは誰でもできる。」

9_21 そんなこと (は), みんな知っているんじゃないか!?

- (271) 亨 种 事体 应该 大家都 晓得 个。
hã⁴⁴ tsɔŋ³⁴ zi³¹ti³⁴ ij⁴⁴ke⁴⁴ do³¹ko⁴⁴ tu⁴⁴ ei³⁴tə²⁵ go²².
 DEM.DIST CLF event certainly everyone all know NR
 「そんなことは, みんな知っているはずだ。」

自由選択を表す際にも, 上述の三種類の表現により表される。(271) の他にも (xxvia) や (xxvib) のような言い方が可能である。

- (xxvi) a. 亨 种 事体 应该 啥家 都 晓得 个。
hã⁴⁴ tsɔŋ³⁴ zi³¹ti³⁴ ij⁴⁴ke⁴⁴ ho²⁵ko⁴⁴ tu⁴⁴ ei³⁴tə²⁵ go²².
 DEM.DIST CLF event certainly who all know NR
 「そんなことは, みんな知っているはずだ。」

- b. 亨 种 事体 应该 随便啥家 都 晓得 个。
hã⁴⁴ tsɔŋ³⁴ zi³¹ti³⁴ ij⁴⁴ke⁴⁴ ze²³biē³¹ho²⁵ko⁴⁴ tu⁴⁴ ei³⁴tə²⁵ go²².
 DEM.DIST CLF event certainly any all know NR
 「そんなことは, みんな知っているはずだ。」

9_22 そんなもの, 誰が買うんだよ! 誰も買うわけじゃないか!

- (272) a. 亨 个 东西 啥家 来 买 呢。都 □ 有人 来
hã⁴⁴ kə²⁵ toŋ⁴⁴ei⁴⁴ ho²⁵ko⁴⁴ le²³ ma¹³ niŋ³¹. tu⁴⁴ fe⁵³ hio¹³ niŋ²³ le²³
 DEM.DIST CLF thing who come buy INT all won't have person come
 买个。
ma¹³ go²².
 buy NR
 「それ誰が買うの。買う人がいないだろう。」

- b. 亨 个 东西 啥家 来 买 呢。都 □ 有人 会
hã⁴⁴ kə²⁵ toŋ⁴⁴ei⁴⁴ ho²⁵ko⁴⁴ le²³ ma¹³ niŋ³¹. tu⁴⁴ fe⁵³ hio¹³ niŋ²³ hue³¹
 DEM.DIST CLF thing who come buy INT all won't have person will
 来 买个。
le²³ ma¹³ go²².
 come buy NR
 「それ誰が買うの。買う人がいないだろう。」

- c. 亨 个 东西 啥家 来 买 呢。 随便啥家 都 □
hã⁴⁴ kə²⁵ toŋ⁴⁴ɛi⁴⁴ ho²⁵ko⁴⁴ le²³ ma¹³ niŋ³¹. ze²³biẽ³¹ho²⁵ko⁴⁴ tu⁴⁴ fe⁵³
 DEM.DIST CLF thing who come buy INT any all won't
 来 买 个。
le²³ ma¹³ go².
 come buy NR
 「それ誰が買うの。誰も買わないだろう。」

反語を表す際にも，上記の三種類の表現が用いられる。疑問詞を用いた例は (xxvii) に示した通りである。さらに (272b) には特別な現象があり，「～しないだろう」という意味を表す形式 *fe⁵³* と「～するだろう」という意味を表す形式 *fiue³¹* 両方が現れている。意味的に重複するにもかかわらず，共起が可能である。

- (xxvii) 亨 个 东西 啥家 来 买 呢。 啥家 都 □ 来 买 个。
hã⁴⁴ kə²⁵ toŋ⁴⁴ɛi⁴⁴ ho²⁵ko⁴⁴ le²³ ma¹³ niŋ³¹. ho²⁵ko⁴⁴ tu⁴⁴ fe⁵³ le²³ ma¹³ go².
 DEM.DIST CLF thing who come buy INT who all won't come buy NR
 「それ誰が買うの。誰も買わないだろう。」

9_23 君は英語がうまいね。

- (273) 尔 个 英语 蛮 蛮 好 东。
nə² go² iŋ⁴⁴ny¹³ mẽ⁴⁴ mẽ⁴⁴ hɔ³⁴ toŋ⁴⁴.
 2SG NR English very very good CONT.MED
 「君の英語はとてもうまい。」

話し手のなわ張り内・聞き手のなわ張り内の場合では，特別な形式が用いられない。

9_24 君は退屈そうだね。

- (274) a. 看 看 尔 个人 感觉 讲作 蛮 蛮 既有
kʰə⁵³ kʰə⁵³ nə² kə²⁵ niŋ²³ kə³⁴tɛyo²⁵ kə³⁴tsɔ⁵³ mẽ⁴⁴ mẽ⁴⁴ ŋ⁴⁴fiɔ¹³
 watch watch 2SG CLF person feel seem very very NEG.have
 味道 介 个。
mi³¹dɔ³¹ ka⁵³ go².
 fun such NR
 「君を見るととても退屈そうな感じがする。」
- b. 尔 看上去 感觉 讲作 蛮 蛮 既有 味道 介 个。
nə² kʰə⁵³zɔ³¹tɛh⁵³ kə³⁴tɛyo²⁵ kə³⁴tsɔ⁵³ mẽ⁴⁴ mẽ⁴⁴ ŋ⁴⁴fiɔ¹³ mi³¹dɔ³¹ ka⁵³ go².
 2SG look feel seem very very NEG.have fun such NR
 「君がとても退屈なように見える。」

9_25 明日も寒いらしいよ.

- (275) 明朝 讲作 也 蛮 蛮 冷 个。
mij²³tsɔ⁴⁴ kɔ³⁴tsɔ⁵³ fia¹³ mɛ⁴⁴ mɛ⁴⁴ lã¹³ go².
 tomorrow seem also very very cold NR
 「明日もとても寒いようだ。」

話し手のなわ張り外の場合、そのまま述べるよりも、「～のようだ」という意味を表す表現 *kɔ³⁴tsɔ⁵³* を用いた方が自然である。

11. 否定, 形容詞と連体修飾複文 (語学研究所論集 第 23 号)

10_1 これは私の本ではない.

- (276) 葛 个 弗 勒 我 个 书。
kə² kə² fə² lə² ŋo²³ go² ɛy⁴⁴.
 DEM.PROX CLF NEG COP 1SG NR book
 「これは私の本ではない。」

コピュラ文の否定は、否定詞 *fə²* を用いて表される。

10_2 この部屋には椅子がない.

- (277) 葛 间 屋 里 既有 椅子 个。
kə² kɛ⁴⁴ uo² li¹³ ŋ⁴⁴ɦio¹³ y³⁴tsi³⁴ go².
 DEM.PROX CLF house in NEG.have chair NR
 「この部屋には椅子がない。」

存在文の否定は、所有動詞の否定形 *ŋ⁴⁴ɦio¹³* を用いて表される。

10_3 この部屋には一つも椅子がない.

- (278) 葛 间 屋 里 一 把 椅子 都 既有。
kə² kɛ⁴⁴ uo² li¹³ ie² po³⁴ y³⁴tsi³⁴ tu⁴⁴ ŋ⁴⁴ɦio¹³.
 DEM.PROX CLF house in one CLF chair even.if NEG.have
 「この部屋には一つも椅子がない。」

ものに対する全体否定を表す場合、具体的な対象がある場合には (278) のようにその対象を表す名詞句を用いて表現する。一方、「何もない」という意味を表す場合には、(xxviii) のように疑問詞を用いることも可能である。

- (xxviii) 葛 间 屋 里 啥个 东西 都 既有。
kə² kɛ⁴⁴ uo² li¹³ ho⁴⁴go² toŋ⁴⁴ɛi³⁴ tu⁴⁴ ŋ⁴⁴ɦio¹³.
 DEM.PROX CLF house in which thing even.if NEG.have
 「この部屋には何もない。」

10_4 その部屋には誰もいない。

- (279) a. 亨 间 屋 里 随便啥家 都 弗 来亨。
hã⁴⁴ kɛ̃⁴⁴ uo^{ɔ̃⁵} li¹³ ze²³biẽ³¹ho^{ɔ̃⁵}ko⁴⁴ tu⁴⁴ fə^{ɔ̃⁵} le²³hã⁴⁴.
 DEM.DIST CLF house in any all NEG EXIST.DIST
 「その部屋には誰もいない。」
- b. 亨 间 屋 里 既有 人 来亨。
hã⁴⁴ kɛ̃⁴⁴ uo^{ɔ̃⁵} li¹³ ŋ⁴⁴fio¹³ niŋ²³ le²³hã⁴⁴.
 DEM.DIST CLF house in NEG.have person EXIST.DIST
 「その部屋には人がいない。」

人に対する全体否定を表す場合，10 節で述べた三種類の方法を用いて表現できる。(279a) および (279b) は，*ze²³biẽ³¹ho^{ɔ̃⁵}ko⁴⁴* および一般名詞の例を示している。(xxixa) には，疑問詞を用いた例が提示されている。さらに，(xxixb) のように，*ze²³biẽ³¹ho^{ɔ̃⁵}ko⁴⁴* の後に一般名詞を追加することも可能である。

- (xxix) a. 亨 间 屋 里 啥家 都 弗 来亨。
hã⁴⁴ kɛ̃⁴⁴ uo^{ɔ̃⁵} li¹³ ho^{ɔ̃⁵}ko⁴⁴ tu⁴⁴ fə^{ɔ̃⁵} le²³hã⁴⁴.
 DEM.DIST CLF house in who all NEG EXIST.DIST
 「その部屋には誰もいない。」
- b. 亨 间 屋 里 随便啥家 都 既有 人 来亨。
hã⁴⁴ kɛ̃⁴⁴ uo^{ɔ̃⁵} li¹³ ze²³biẽ³¹ho^{ɔ̃⁵}ko⁴⁴ tu⁴⁴ ŋ⁴⁴fio¹³ niŋ²³ le²³hã⁴⁴.
 DEM.DIST CLF house in any all NEG.have person EXIST.DIST
 「その部屋には誰もいない。」

10_5 その本はこの部屋にない。

- (280) 亨 本 书 弗 来东 葛 间 屋 里 个。
hã⁴⁴ pəŋ³⁴ ɛy⁴⁴ fə^{ɔ̃⁵} le²³toŋ⁴⁴ kə^{ɔ̃⁵} kɛ̃⁴⁴ uo^{ɔ̃⁵} li¹³ go^{ɔ̃²}.
 DEM.DIST CLF book NEG EXIST.MED DEM.PROX CLF house in NR
 「その本はこの部屋にない。」

所在文の否定は，否定詞 *fə^{ɔ̃⁵}* と存在動詞を用いて表される。

10_6 この犬は大きくない。

- (281) 葛 只 狗 弗 大 个。
kə^{ɔ̃⁵} tsə^{ɔ̃⁵} kio³⁴ fə^{ɔ̃⁵} do³¹ go^{ɔ̃²}.
 DEM.PROX CLF dog NEG big NR
 「この犬は大きくない。」

形容詞述語の否定も，否定詞 *fə^{ɔ̃⁵}* を用いて表される。

10_7 この犬はあまり大きくない。

- (282) 葛 只 狗 弗 勒 蛮 蛮 大 个。
kəʔ⁵ tsəʔ⁵ kio³⁴ fəʔ⁵ ləʔ² mē⁴⁴ mē⁴⁴ do³¹ goʔ².
 DEM.PROX CLF dog NEG COP very very big NR
 「この犬はあまり大きくない。」

形容詞文の部分否定は、形容詞を名詞化し、コピュラと結合した後、否定詞 *fəʔ⁵* によって表される。

10_8 この犬はあの犬より大きい。

- (283) 葛 只 狗 要 比 亨 只 狗 大。
kəʔ⁵ tsəʔ⁵ kio³⁴ i⁵³ bi¹³ hā⁴⁴ tsəʔ⁵ kio³⁴ do³¹.
 DEM.PROX CLF dog want than DEM.DIST CLF dog big
 「この犬はあの犬より大きい。」

10_9 この犬がその犬たちの中で一番大きい。

- (284) 葛 只 狗 勒 亨 班 狗 里头 顶间 大 只。
kəʔ⁵ tsəʔ⁵ kio³⁴ ləʔ² hā⁴⁴ pē⁴⁴ kio³⁴ li¹³ dɿ²³ tiŋ³⁴ kē⁴⁴ do³¹ tsəʔ⁵.
 DEM.PROX CLF dog COP DEM.DIST CLF dog in most big CLF
 「この犬はその犬たちの中で一番大きい。」

比較級や最上級を表す接辞は存在しない。比較級を表す場合には、比較対象の前に *bi¹³* を加える。最上級を表す場合には、形容詞の前に *tiŋ³⁴kē⁴⁴* を加える。

10_10 今日はあの人は来ない。

- (285) 亨 佬官 今朝 弗 来 代 个。
hā⁴⁴ lɔ¹³ kuə⁴⁴ ŋ⁴⁴ tsɔ⁴⁴ fəʔ⁵ le²³ de³¹ goʔ².
 DEM.DIST person today NEG come PFV NR
 「あの人は今日は来ない。」

10_11 あの人はその本を持って行かなかった。

- (286) 渠 亨 本 书 既有 带 去。
hi²³ hā⁴⁴ pəŋ³⁴ ɛy⁴⁴ ŋ⁴⁴ hio¹³ ta⁵³ tɛ^{hi}53.
 3SG DEM.DIST CLF book NEG.PFV take go
 「彼はその本を持って行かなかった。」

自動詞および他動詞の平叙文では、*fəʔ⁵* と *ŋ⁴⁴hio¹³* という二種類の否定が用いられる。これらはアスペクトによって区別される。完結相自体を否定する場合には否定詞 *ŋ⁴⁴hio¹³* が用いられるが、そうでない場合には *fəʔ⁵* が用いられる。(285) には完結相形式 *de³¹* が現れているが、否定の意味もそのスコープ内に含まれるため、*ŋ⁴⁴hio¹³* は用いられていない。

10_12 全ての学生が参加しなかった.

- (287) a. 全部 学生子 都 既有 参加。
dzi²³bu³¹ fio²sã⁴⁴tsi³⁴ tu⁴⁴ ŋ⁴⁴fio¹³ ts^hɔ̃⁴⁴ko⁴⁴.
 all student all NEG.PFV participate
 「全ての学生が参加しなかった。」
- b. 所有 学生子 都 既有 参加。
so³⁴fio¹³ fio²sã⁴⁴tsi³⁴ tu⁴⁴ ŋ⁴⁴fio¹³ ts^hɔ̃⁴⁴ko⁴⁴.
 all student all NEG.PFV participate
 「全ての学生が参加しなかった。」

10_13 全ての学生が参加したわけではない.

- (288) 弗 勒 话 所有 学生子 都 参加 个。
fə² lə² fuo³¹ so³⁴fio¹³ fio²sã⁴⁴tsi³⁴ tu⁴⁴ ts^hɔ̃⁴⁴ko⁴⁴ go².
 NEG COP say all student all participate NR
 「全ての学生が参加したわけではない。」

数量の全部否定では，数量詞が否定詞よりも前に現れるが，数量の部分否定では，否定詞が数量詞の前に置かれる。後者の場合では，形容詞文の部分否定と同様に，コピュラ文と名詞化構造が用いられる。

10_14 (私は買わなかった。しかし，決して) 値段が高いというわけではない.

- (289) 我 既有 买。我 绝对 既有 话 渠 太个 贵。
ŋo²³ ŋ⁴⁴fio¹³ ma¹³. ŋo²³ ɬyo²te⁵³ ŋ⁴⁴fio¹³ fuo³¹ fi²³ t^ha²kə² tɛy⁵³.
 1SG NEG.PFV buy 1SG absolutely NEG.PFV say 3SG too expensive
 「私は買わなかった。値段が高すぎると言っているわけではない。」

文の否定をする際には，動詞 *fuo³¹* が頻繁に現れる。

10_15 走るな!

- (290) a. 可 趣。
k^ho⁵³ dziã¹³.
 PROH run
 「走るな。」
- b. 弗 可 趣。
fə² k^ho⁵³ dziã¹³.
 NEG PROH run
 「走るな。」

禁止を表す表現には，(290a) および (290b) の二種類がある。(290b) は元の構造であり，最初の段階では「否定詞+許可」の組み合わせによって表される。その後，否定詞が省略され，許可を表す助動詞のみでも禁止の意味を示すようになる。本稿では，元の意味が許可であった助動詞 *k^ho⁵³* に *prohibitive* (PROH) というグロスを付す。

10_16 大きな声を出すな！

- (291) 可 喉咙嘞响 话 说话。
kʰo⁵³ hɿ²³loŋ²³pã⁴⁴ɕiã³⁴ huo³¹ so²⁵huo³¹.
 PROH loud say word
 「大きい声で話すな。」

他動詞文の禁止でも助動詞 *kʰo⁵³* が用いられる。

10_17 明日は雨は降らないだろう。

- (292) 明朝 应该 □ 落雨 个。
miŋ²³tsɔ⁴⁴ ij⁴⁴ke⁴⁴ fe⁵³ lo²hy¹³ go².
 tomorrow certainly won't rain NR
 「明日は雨は降らないだろう。」

推量の否定を表すためには、推量の助動詞の否定形 *fe⁵³* が用いられる。

10_18 あの人に聞こえないように、小さな声で話してくれ。

- (293) 话 得 幽 些, 可 拨 渠 听见。
huo³¹ dɔ² io⁴⁴ sɔ²⁵, kʰo⁵³ pɔ²⁵ hi²³ tʰij⁴⁴tei⁵³.
 say PF weak some PROH PASS 3SG hear
 「小さい声で話して. 彼に聞こえないように。」

目的を表す部分を否定する場合にも、禁止の助動詞 *kʰo⁵³* が用いられる。しかし、その目的を達成するための行動を表す節とは、一つに統合することはできない。

10_19 私はあなたを怒らせようと思ってそう言ったんじゃない。

- (294) 我 介 话 话 弗 勒 要 拨 尔 淘气。
ŋo²³ ka⁵³ huo³¹ huo³¹ fɔ²⁵ lɔ² io⁵³ pɔ²⁵ nɔ² dɔ²³te^hi⁵³.
 1SG such say say NEG COP want give 2SG make.angry
 「私がそう言ったのはあなたを怒らせるつもりではない。」

否定のスコープを調整する際にもコピュラが用いられる。

10_20 私が昨日買った本はどこ（にある）？

- (295) 我 上夜子 买 东 个 书 来亨 何里？
ŋo²³ zã¹³ŋa³¹tsi³⁴ ma¹³ toŋ⁴⁴ go² ɕy⁴⁴ le²³hã⁴⁴ ha²³li¹³?
 1SG yesterday buy CONT.MED NR book EXIST.DIST where
 「私が昨日買った本はどこにある。」

10_21 その本を持って来た人は誰（か）？

- (296) 驮 亨 本 书 来 佬官 勒 啥家？
do²³ hã⁴⁴ pəŋ³⁴ ɛy⁴⁴ le²³ lo¹³kuã⁴⁴ lə² ho²ko⁴⁴?
 take DEM.DIST CLF book come person COP who
 「その本を持って来たのは誰。」

10_22 この部屋が私たちの仕事をしている部屋です。

- (297) 葛 间 屋 勒 佢 做 生活 个 屋。
kə² kē⁴⁴ uo² lə² ŋa²³ tso⁵³ sã⁴⁴ɦuo² go² uo².
 DEM.PROX CLF house COP 1PL do work NR house
 「この部屋は私たちの仕事をしている部屋です。」

10_23 足が一本折れたあの椅子はもう捨ててしまった。

- (298) 我 已经 则 亨 把 脚 断 坏 个 椅子 掼 坏 代。
ŋo²³ ɦi¹³teij⁴⁴ tso² hã⁴⁴ po³⁴ teia² dã³¹ ɦua³¹ go² y³⁴tsi³⁴ guē³¹ ɦua³¹ de³¹.
 1SG already OBJ DEM.DIST CLF foot break RES NR chair throw RES PFV
 「私は既にあの足が折れた椅子を捨ててしまった。」

内の関係の連体修飾節は，一般的に名詞化形態素 *go²* によって形成される。(296) のように用いない場合もあるが，これはまれである。さらに，主語・目的語・場所・所有者のいずれも連体修飾を受けることが可能である。

10_24 ドアを叩いている音が聞こえる。

- (299) 我 听见 敲 门 个 声音。
ŋo²³ thij⁴⁴teie⁵³ k^hɔ⁴⁴ məŋ²³ go² səŋ⁴⁴ij⁴⁴.
 1SG hear knock door NR sound
 「ドアを叩いているが聞こえる。」

10_25 あの人が結婚したという噂は本当（か）？

- (300) a. 渠 结婚 个 消息 是 弗 是 勒 真 个 呀？
ɦi²³ teie²ɦuəŋ⁴⁴ go² ɛio⁴⁴ɛie² ze¹³ fə² ze¹³ lə² tsəŋ⁴⁴ go² ɦia²?
 3SG marry NR information CONF NEG CONF COP real NR INT
 「彼が結婚するという噂は本当か。」
- b. 听 佢 来东 话 渠 要 结婚 代。是 弗 是
thij⁴⁴ ga²³ le²³toŋ⁴⁴ ɦuo³¹ ɦi²³ io⁵³ teie²ɦuəŋ⁴⁴ de³¹. ze¹³ fə² ze¹³
 listen 3PL PROG.MED say 3SG want marry PFV CONF NEG CONF
 真 个 呀？
tsəŋ⁴⁴ go² ɦia²?
 real NR INT
 「彼らが話していることを聞くと，彼は結婚するそうだ。本当か。」

外の関係の連体修飾節も，名詞化形態素 *go²* によって形成される。「噂」という語は蕭山方言では日

常に使用されないため、協力者は (300a) のように「情報」の意味を持つ語で表現するか、(300b) のように言い換えを用いて表現している。

10_26 私はその人が来た時にご飯を食べていた。

- (301) 渠 来 个 晨光 我 刚刚 来亨 吃 饭。
ɦi²³ le²³ go² zəŋ²³ku⁵⁴ ɦo²³ k⁵⁴k⁵⁴ le²³hã⁴⁴ t^{ɦi}e²⁵ v^ɛ³¹.
 3SG come NR time 1SG just.now PROG.DIST ingest meal
 「彼が来たとき私はご飯を食べていた。」

10_27 私はその人が待っている所に行った。

- (302) a. 我 去 过 渠 等 我 个 埭户 代。
ɦo²³ t^{ɦi}⁵³ ku⁵³ ɦi²³ təŋ³⁴ ɦo²³ go² da³¹ɦu³¹ de³¹.
 1SG go EXPER 3SG wait 1SG NR place PFV
 「私は彼が私を待つところに行った。」
- b. 渠 等 我 个 埭户 我 去 过 代。
ɦi²³ təŋ³⁴ ɦo²³ go² da³¹ɦu³¹ ɦo²³ t^{ɦi}⁵³ ku⁵³ de³¹.
 3SG wait 1SG NR place 1SG go EXPER PFV
 「彼が私を待つところに私は行った。」

時間節も場所節も、名詞化形態素 *go²* によって形成される。

10_28 私はその人が走っていったのを見た。

- (303) 我 看见 亨 佬官 趣 过去 个。
ɦo²³ k^ɦ⁵³t^{ɦi}^ɛ⁵³ hã⁴⁴ lo¹³ku⁵⁴ d^{zi}¹³ ku⁵³t^{ɦi}⁵³ go².
 1SG see DEM.DIST person run pass NR
 「私はその人が走っていったのを見た。」

10_29 昨日の夜、私は彼らがしゃべっているのを聞いた。

- (304) 我 上夜 夜头 听见 俚 来亨 话 说话。
ɦo²³ zã³¹ɦa³¹ ɦia³¹dx²³ t^{ɦi}^ɦ⁴⁴t^{ɦi}^ɛ⁵³ ga²³ le²³hã⁴⁴ ɦuo³¹ so²⁵ɦuo³¹.
 1SG yesterday night hear 3PL PROG.DIST say word
 「私は昨日の夜彼らがしゃべっているのを聞いた。」

10_30 私はその人が昨日ここに来たことを知っている。

- (305) 我 晓得 上夜子 亨 个人 来过 里介 个。
ɦo²³ ɛio³⁴tə²⁵ zã¹³ɦa³¹tsi³⁴ hã⁴⁴ kə²⁵ ni^ɦ²³ le²³ ku⁵³ li⁴⁴ka⁵³ go².
 1SG know yesterday DEM.DIST CLF person come EXPER here NR
 「私は昨日その人がここに来たことを知っている。」

補文節は、主節の動詞の後にそのまま続けて発話することで形成される。

10_31 (昨日) 彼は彼が今日ここに来たと言った. / (昨日) 彼は, 「私は今日ここに来た」と言った.

(306) a. 渠 话 渠 上夜子 里介 来 过 个。
hi²³ huo³¹ hi²³ zã¹³ŋa³¹tsi³⁴ li⁴⁴ka⁵³ le²³ ku⁵³ go².

3SG say 3SG yesterday here come EXPER NR

「彼は彼が昨日ここに来たと言った。」

b. 渠 话 我 今朝 里介 来 过 代 个。
hi²³ huo³¹ ŋo²³ ŋ⁴⁴tsɔ⁴⁴ li⁴⁴ka⁵³ le²³ ku⁵³ de³¹ go².

3SG say 1SG today here come EXPER PFV NR

「彼は, 「私は今日ここに来た」と言った。」

直接話法および間接話法はいずれも蕭山方言で用いられるが, 言語形式上の特別な標識は存在しない.

10_32 私はリンゴが (あの) 皿の上にあったのを食べた.

(307) 摆 亨 盘子 里 个 苹果 我 吃 坏 代。
pa³⁴ hã⁴⁴ bã²³tsi³⁴ li¹³ go² biŋ²³ku³⁴ ŋo²³ t^hie²⁵ hua³¹ de³¹.

put DEM.DIST plate in NR apple 1SG ingest RES PFV

「あの皿の上にあったリンゴを私が食べた。」

10_33 私はネコが家に入ってきたのを捕まえた.

(308) 趣 进 伢 屋 里头 个 葛 只 猫 我 捺 牢 代。
dziã¹³ teij⁵³ ŋa²³ uo²⁵ li¹³dx²³ go² kã²⁵ tsã²⁵ mɔ⁴⁴ ŋo²³ k^ho⁴⁴ lɔ²³ de³¹.

run into 1PL house in NR DEM.PROX CLF cat 1SG catch RES PFV

「家に走って入ってきたこの猫を私が捕まえた。」

内在節は蕭山方言では用いられない.

略号

1	first person	EXH	exhortative	PFV	perfective
2	second person	EXIST	existential	PL	plural
3	third person	EXPER	experiential	PN	personal name
CAUS	causative	INT	interrogative	POSS	possessive
CLF	classifier	MED	medial	PROG	progressive
CMPR	comparative	MIR	mirative	PROH	prohibitive
COMIT	comitative	NEG	negative	PROX	proximal
COND	conditional	NR	nominaliser	REC	reciprocal
CONF	confirmative	OBJ	object	RES	resultative
CONT	continuative	OBLG	obligative	SFP	sentence-final particle
COP	copula	PASS	passive	SIM	simultaneous
DEM	demonstrative	PERM	permissive	SG	singular
DIST	distal	PF	perfect		

[謝辞]

本稿の作成にあたり、全面的に協力してくださった二人の母語話者の方々に、ここで感謝の意を表す。また、多くの貴重なご意見を賜った匿名の査読者の方々にも、併せて感謝申し上げます。

参考文献

- Aikhenvald, Alexandra Y. 2012. The essence of mirativity. *Linguistic Typology* 16(3). 435–485.
- 曹志耘. 2021. 「论浙江方言文化的保护传承（浙江省の方言文化の保護と伝承について）」『浙江社会科学』2021(2). 118–124.
- 大西博子. 1999. 『萧山方言研究（蕭山方言研究）』好文出版.
- Palmer, F. R. 2001. *Mood and modality*. Second edition. Cambridge: Cambridge University Press.
- 盛益民. 2014. 『吴语绍兴柯桥话参考语法（吳語紹興柯橋方言参照文法）』博士論文，南開大学.
- UNESCO Ad Hoc Expert Group on Endangered Languages. 2003. *Language vitality and endangerment*. <https://unesdoc.unesco.org/ark:/48223/pf0000183699>.
- 吴子慧. 2007. 「绍兴方言的人称代词和疑问代词（紹興方言の人称代名詞と疑問代名詞）」『浙江教育学院学报』2007(2). 95–101.
- Ye, Chenjie. 2024. Spatial deixis and evidentiality: The case of Xiaoshan, a dialect of the Wu language. *Kyoto University Linguistic Research* 43. 45–78.
- 葉晨傑 & 譚坤明. 2025. 「吳語（蕭山方言）の状態表現」『言語の類型的特徴対照研究会論集』8. 159–184.
- 叶祖贵. 2014. 「绍兴地区方言的人称代词论略（紹興地区方言の人称代名詞に関して）」『宁波大学学报（人文科学版）』27(2). 71–75.
- 游汝杰. 2018. 『吴语方言学（吳語方言学）』上海教育出版社.
- 中国社会科学院和澳大利亚人文科学院合编. 1987. 『中国语言地图集（中国言語地図集）』朗文出版.

ウェブサイト

嘉涼. 『萧语小辞典（蕭語小辞書）』WeChat ミニアプリ（最終確認日：2025年11月2日）.

執筆者連絡先：shinnketu845@gmail.com

原稿受理：2025年11月4日

刊行年月日：2026年3月31日